

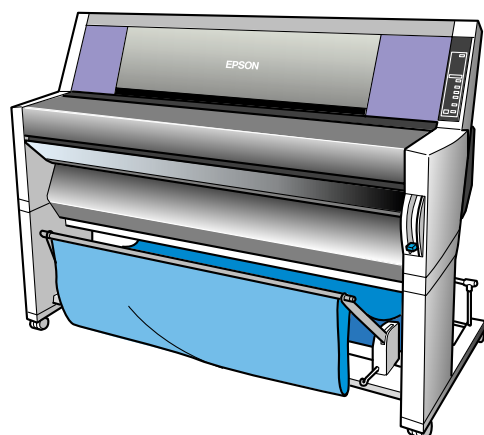
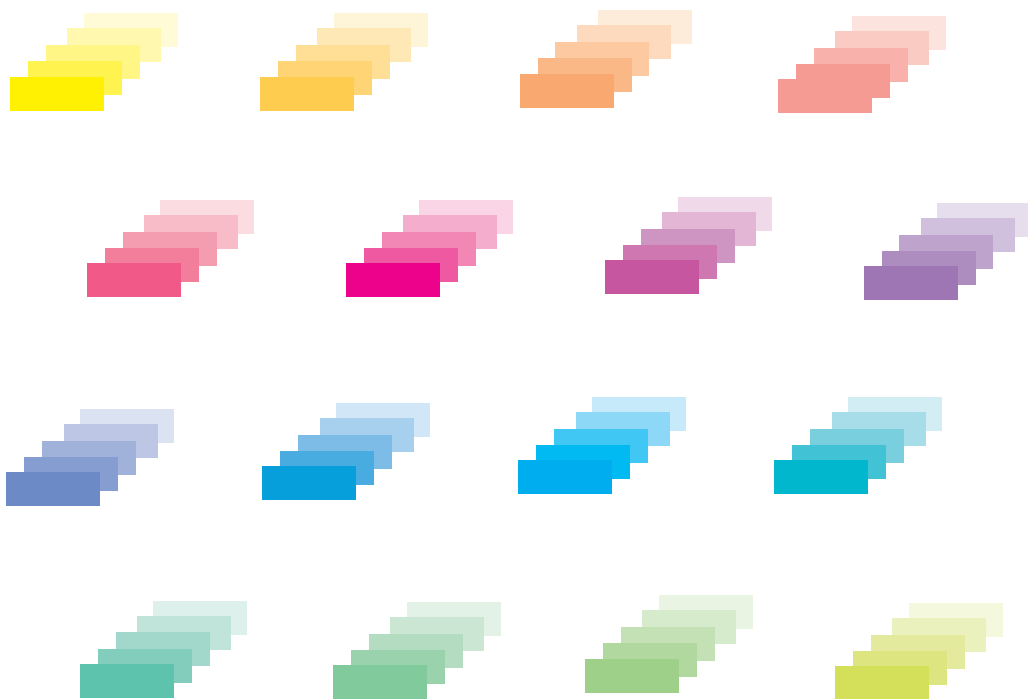
フォト マッハジェット カラープリンタ

MAXART

PM-9000C

EPSON

ユーザーズガイド



- 第1部 リファレンス編
- 第2部 トラブル編
- 第3部 サービス・サポート編

ー本書は、プリンタの近くに置いてご活用くださいー

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

開梱と据置作業を行われる方へ

本機の購入時に、開梱・据置作業を行う方がお読みください。
梱包箱を開けてから、同梱品の取り出しと確認、据置に適した場所へ移動するまでの手順について説明しています。

セットアップガイド

本機の購入時にセットアップ作業を行う方がお読みください。
付属品の取り付けと動作確認するまでの手順について説明しています。

ユーザーズガイド（本書）

第1部「リファレンス編」では、セットアップが完了した本機を使用可能な状態にするための作業と、使用方法について説明しています。
まず、次ページをお読みいただいて、本機を使用可能な状態にしてください。本機を使用する際には、お客様の目的や必要に応じて該当する章をお読みください。

第2部「トラブル編」では、用紙詰まりやエラーメッセージが表示された場合の対処方法を説明しています。印刷できないなどのトラブルが発生した場合には、インフォメーションセンターにお問い合わせいただく前に該当する項目をお読みください。

第3部「サービス・サポート編」では、弊社が提供している各種サービス・サポートについてご案内しています。



本書のご案内

本書は、セットアップ作業が完了した本機を使用可能な状態にするためのインストール作業、本機の使用法、さらに問題が発生した場合の解決方法について記載してあります。
セットアップ作業が完了したら、以下の順番で本書をお読みください。

1 「安全にお使いいただくために」を読みます。

次ページ以降の「安全にお使いいただくために」には、本機を正しくお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。必ず一読してください。



2 「本機の紹介（3 ページ）」を読みます。

本機を快適にお使いいただくためのシステム環境の条件や、本機各部の名称や働きなど、あらかじめ知っておいていただきたいことを記載しています。



3 「コンピュータとの接続（7 ページ）」を読みます。

本機とコンピュータの接続に必要なケーブルやインターフェイスカードの種類は、使用環境によって異なります。使用環境に応じたケーブルまたはインターフェイスカードを用意してください。



4 「プリンタドライバのインストール（11 ページ）」を読みます。

使用環境に応じたプリンタドライバをコンピュータにインストールします。



これ以降は、必要に応じて該当する章をお読みください。



安全にお使いいただくために

- ・ 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますその他の取扱説明書をお読みください。
- ・ 本書および製品添付のその他の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- ・ 本書および製品添付のその他の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。
内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、必ずアース線を接続することを示しています。

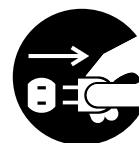
安全上のご注意

⚠ 警告

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンフィールドセンター/サービスセンターにご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

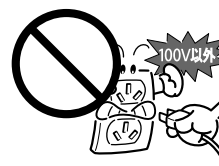


（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。

けがや感電・火災の原因となります。



表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



破損した電源ケーブルを使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンフィールドセンター/サービスセンターにご相談ください。



⚠ 警告

電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。

発熱し火災の原因となります。

電源コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。



電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因となります。

電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む



通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。

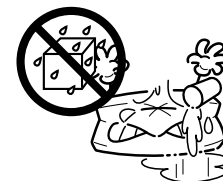
感電・火災の原因となります。



異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンフィールドセンター/サービスセンターにご相談ください。



添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルを使用しないでください。

感電・火災の原因となります。



警告

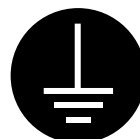
アース線を接続しない状態で使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、3芯プラグを接続できない場合は、アース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。

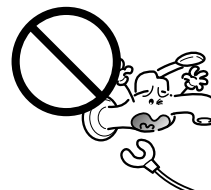
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを650mm以上地中に埋めた物
- 接地工事(第3種)を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合やアースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）



⚠ 注意

本製品は重い（本体重量約96kg）ので、開梱や移動の際は1人で運ばないでください。

必ず4人以上で運んでください。



小さなお子さまの手の届く所には、据置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。



他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。

転倒によって、そばにいる人がけがをするおそれがあります。



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。

感電・火災のおそれがあります。



本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。



本製品の通風孔をふさがないでください。

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。

次のような場所には据置しないでください。

- 風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんの上

毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。また、壁際に据置する場合は、壁から15cm以上のすき間をあけてください。



長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



⚠ 注意

本製品を移動する場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。

電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、感電や火災の原因となることがあります。



インターフェイスカードやオプション製品を接続するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにしてください。

感電の原因となることがあります。



各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。

配線を誤ると、火災のおそれがあります。



カッターを交換するときは、カッターの取り扱いに注意してください。

カッターの刃でけがをするおそれがあります。

カッターは子供の手の届かないところに保管してください。



インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。

目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。



⚠ 注意

インクカートリッジを分解しないでください。

分解したカートリッジは使用できません。また分解すると、インクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。

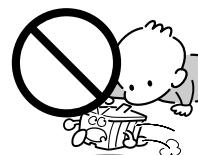


インクカートリッジは強く振らないでください。

強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。



インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。





プリンタの据置に際して



本製品は、次のような場所に据置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所



本製品は精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に据置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所



- テレビ・ラジオに近い場所には据置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットや加湿器（プリンタの近くには置かないでください）などを使用して、静電気の発生を防いでください。





本書の構成

詳しいもくじは次のページにあります。

Windows をお使いの方がお読みください

Win

Macintosh をお使いの方がお読みください

Mac

第 1 部 リファレンス編

本機の紹介

コンピュータとの接続

プリンタドライバのインストール

操作パネルの使い方

用紙について

Windows からの印刷

Macintosh からの印刷

ネットワーク接続

ユーティリティの使い方

消耗品の交換

オプションと消耗品について

保守について

第 2 部 トラブル編

第 3 部 サービス・サポート編

付録



もくじ

本書のご案内	(1)
安全にお使いいただくために	(2)
安全上のご注意	(3)
プリンタの据置に際して	(9)
本書の構成	(11)
本書中のマーク、表記について	(16)

第 1 部 リファレンス編

1 本機を紹介

本機の特長	4
システム環境の条件	5
各部の名称と働き	6

2 コンピュータとの接続

接続ケーブルの用意	8
コンピュータとの接続	9
ローカル接続の場合	9
ネットワーク接続の場合	10

3 プリンタドライバのインストール

Windows ドライバの インストール	12
Macintosh ドライバの インストール	15

4 操作パネルの使い方

スイッチとランプについて	20
スイッチ	20
ランプ	21
操作パネルメッセージ	22
パネル設定モード	23
プリンタ設定メニュー	24
テスト印刷メニュー	24
プリンタステータスメニュー	25
ユーザー用紙設定メニュー	25
カッター交換メニュー	26
ギャップ調整メニュー	26

5 用紙について

使用可能な用紙	28
取り扱い上のご注意	29
保管時のご注意	29
印刷可能領域	30
排紙トレイの使い方	31
前方への排紙	31
後方への排紙	32
ロール紙のセット方法と印刷手順 ..	33
ロール紙をカットするには	37
単票紙のセット方法と印刷手順	38
排紙方法	41
厚紙のセット方法	42
排紙方法	43
エプソン純正以外の用紙へ 印刷する前に	44
ユーザー用紙設定の方法	44

6 Windows からの印刷

印刷までの流れ	48
印刷の設定と実行	49
印刷を実行すると	54
スプールマネージャ (Windows95/98)	54
プログレスメータ	55
印刷の中止方法	56
Windows95/98	56
WindowsNT4.0	57
プリンタドライバの設定項目	58
基本設定	59
手動設定	60
用紙設定	63
ユーティリティ	65
環境設定	66
プリンタドライバの削除	68
印刷を高速化するには	70
DMA 転送とは	70
DMA 転送を設定する前に	70
DMA 転送の設定 (Windows95/98) ..	71
DMA 転送の設定 (WindowsNT4.0) ..	74

プリンタ接続先の設定 (Windows95/98).....	76
-------------------------------------	----

7 Macintosh からの印刷

印刷までの流れ	80
印刷の設定と実行	81
用紙設定の手順	81
印刷設定の手順	86
高度な印刷設定について	89
設定の手順	89
詳細設定ダイアログ	91
ColorSyncについて	95
ColorSyncを使用する前に	95
バックグラウンドプリントに ついて	96
バックグラウンドプリントを 使用するには	96
EPSON Monitor3の機能	96
印刷の中止方法	98
バックグラウンドプリント 使用時の場合	98
バックグラウンドプリント 未使用の場合	98
プリンタドライバの削除	99

8 ネットワーク接続

ネットワーク接続の形態	102
オプションのインターフェイス カードによる共有	102
Windows95/98/NT4.0 ピアトゥピアによる共有	102
ピアトゥピア接続による プリンタの共有	103
プリントサーバ側の設定 (Windows95/98).....	103
クライアント側の設定 (Windows95/98).....	105
プリントサーバ側の設定 (WindowsNT4.0).....	106
クライアント側の設定 (WindowsNT4.0).....	107
印刷の中止方法	108

9 ユーティリティの使い方

EPSON プリンタウィンドウ!2

(Windows).....	110
動作環境	110
インストール方法	111
監視可能なプリンタについて	112
操作手順	114
プリンター一覧ウィンドウ	116
ステータス詳細	117
消耗品情報	117
プリンタ情報	117
環境設定	118
監視アイコンと簡易表示について ..	119
監視を中止/再開するには	120
EPSON プリンタウィンドウ!2の 削除	121
初期設定を変更する場合	122

EPSON プリンタウィンドウ

(Macintosh).....	123
起動方法	123
EPSON プリンタウィンドウ (インク残量モニタ).....	123
環境設定	124

目詰まりパターン印刷

ユーティリティでの目詰まり パターン印刷	125
操作パネルでの 目詰まりパターン印刷	126

ヘッドクリーニング

ユーティリティでの ヘッドクリーニング方法	127
操作パネルでの ヘッドクリーニング方法	128

ギャップ調整

ユーティリティでのギャップ調整 ...	129
操作パネルでのギャップ調整	131

プリンタ情報 (Windows).....

10 消耗品の交換

ロール紙の交換	136
インクカートリッジの交換	140
インクカートリッジの種類	140
使用上のご注意	140
保管上のご注意	140
インク消費について	141
インクカートリッジの交換	141
プリントヘッドの保護	144
カッターの交換	145

11 オプションと消耗品について

オプションの紹介	150
インターフェイスカード	150
PostScript ハードウェア	
インタープリンタ	150
インクカートリッジ	150
カッター替え刃	151
その他の専用オプション	151
インターフェイスカードの 取り付け	152

12 保守について

プリンタのお手入れ	154
プリンタを長期間 使用しなかった場合は	155
輸送・移動の方法	156
輸送の方法	156
移動の方法	156
据置場所	160
電源との接続	160

第2部 トラブル編

電源ランプが点灯しない	164
印刷しない	165
プリンタとコンピュータの 接続を確認しましょう	165
プリンタドライバが正しく インストールされているか 確認しましょう	166
エラーが発生していないか 確認しましょう	167

インクカートリッジの状態を 確認しましょう	170
もう一度コンピュータを 確認します	171
給紙・排紙がうまくできない	172
ロール紙の巻き込みが発生した	173
画面表示と印刷結果が異なる	174
印刷される文字が 画面表示と異なる	174
印刷位置が画面表示と異なる	174
カラー印刷ができない	175
画面表示と色合いが異なる	175
罫線がずれる	176
用紙右端のデータが印刷されない ...	176
設定と印刷物の	
用紙サイズが異なる	177
印刷品質がよくない	178
印刷にムラがある、薄い、 または濃い	179
印刷がきたない、汚れる、にじむ ...	180
用紙が詰まった	181
EPSON プリンタウィンドウ!2 でのトラブル	182
ステータス詳細シートに 「通信エラーが発生しました」と 表示される	182
画面の表示とプリンタの 状態が異なる	183
EPSON プリンタウィンドウ!2 を 削除できない	183
その他のトラブル	184
インターフェイスカード(オプション)を 使用すると印刷できない	184
ネットワーク環境下で 印刷ができない	184
NEC 製 98 版 Windows 95 を 使用して印刷ができない	184
Macintosh で印刷に時間がかかる、 印刷が始まらない	185
Macintosh のセレクト画面に プリンタドライバが表示されない ...	185
Microsoft Windows Printing System 対応プリンタ使用時のご注意	185

最新のプリンタドライバを 入手したい	186
フロッピーディスクから ドライバインストールしたい	187
フロッピーディスクの作成方法 (Windows)	187
フロッピーディスクでの インストール	188
お問い合わせいただく前に	190

第3部 サービス・サポート編

フロッピーディスクを ご希望のお客様へ	194
お申し込み方法	194
エプソンディスクサービス	194
サービス・サポートのご案内	195
エプソンFAXインフォメーション ...	195
エプソンインフォメーション センター	195
インターネット・パソコン 通信サービス	195
ショールーム	195
パソコンスクール	196
保守サービスのご案内	196
お問い合わせ確認票	197
お問い合わせ確認票 記入のために	198
通信販売のご案内	199
お申し込み方法	199
お届け方法	199
お支払い方法	199
料金システム	199
消耗品 FAX注文書 (代引き専用) ..	200
フロッピーディスク申込書	201

付録

用語集	204
プリンタの仕様	208
索引	215



本書中のマーク、表記について

マーク

本書中では、(2)ページで説明しているマークの他にもいくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。

マークが付いている記述は、必ずお読みください。

なお、それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。



お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと(操作)、知っておいていただきたいことを記載しています。

用語¹⁾

分かりにくい用語の説明を、欄外に記載している事示しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

表記

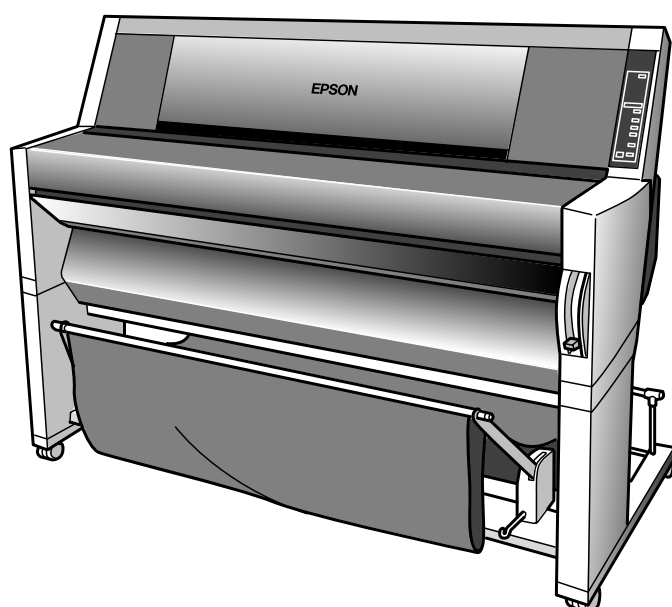
Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版

の表記について

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT4.0を総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は、「Windows95/98/NT4.0」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

第 1 部

リファレンス編



第 1 章

本機の紹介

ここでは、本機の特長や各部の名称などについて説明をしています。

本機の特長	4
システム環境の条件	5
各部の名称と働き	6



本機の特長

本機はB0 プラス（ノビ）サイズ用の紙に対応した大判フォトマッハジェット・カラープリンタです。さらに磨きをかけたEPSONのフォト・マッハ技術により、「写真」に劣らない高画質を実現しました。肌の質感や微妙なグラデーションに至るまで、まさに「写真高画質」と呼べる美しい印刷が可能になりました。

本機の主な特長は次の通りです。

A3 から B0 プラス（ノビ）サイズに対応

大判プリントが手軽に出力できます。また手差し給紙によってA3以上の単票紙への出力も可能です。

使いやすさの追求

完全前面操作を実現し、使い勝手のよさを追求しました。さらにフロントパネルの採用により、さまざまな設定が簡単に操作できます。

高画質印刷の実現

1440DPIの高画質印刷を高速に行います。

ロール紙交換の手間を省きました

ロール紙2本が常時セット可能*。ロール紙を用途に応じて都度セットし直す必要がありません。
（* 2 インチ紙管で外径 10cm 以内のロール紙の場合）

さまざまなメディアに対応

ロール紙は44インチ幅に対応。単票紙は1.5mm厚の厚紙に対応。また用途に応じた品質の用紙（マット紙、フォトプリント紙、半光沢フォト紙）をお使いいただけます。高画質印刷を実現するためにさまざまな専用メディアを用意しました。

大容量インクの搭載

6色独立の大容量インクカートリッジを搭載し、A0判フルカラー（720DPI印刷）で約28枚（各色40%duty）の印刷が可能です。すべてのインクが独立型のため、使い切ったカートリッジだけを交換できます。

多彩なオプションを用意

ハードリッパ（PS-5220）の接続により、PostScript プリンタとしてお使いいただけます。また、自動巻き取りユニットの接続により連続印刷した用紙を汚れや折れなどから保護し、取り扱いを容易にしました。

データ転送速度の高速化

データ展開用の18MByteメモリを内蔵。ECP対応パラレルインターフェイスと1.8Mbps Macintosh用高速シリアルインターフェイスを標準装備し、データの転送速度の高速化を図りました。またオプションのネットワークインターフェイスカードを装着することにより、マルチプロトコルネットワーク環境へも対応できます。



システム環境の条件

より美しい画像を印刷するには、プリンタの性能に見合った適度な解像度の画像データを用意する必要があります。さらに出力サイズが大きくなればなるほど、お使いになるシステム環境が高性能であることも要求されます。

本機の性能を十分に発揮させるためには、以下のシステム条件を満たすことが必須です（A0 サイズ出力の場合）。

Windows の場合

CPU	Pentium II 300MHz 以上
メモリ	128MByte 以上搭載（使用可能リソース 30% 以上）
ハードディスク	750MByte 以上の空き容量

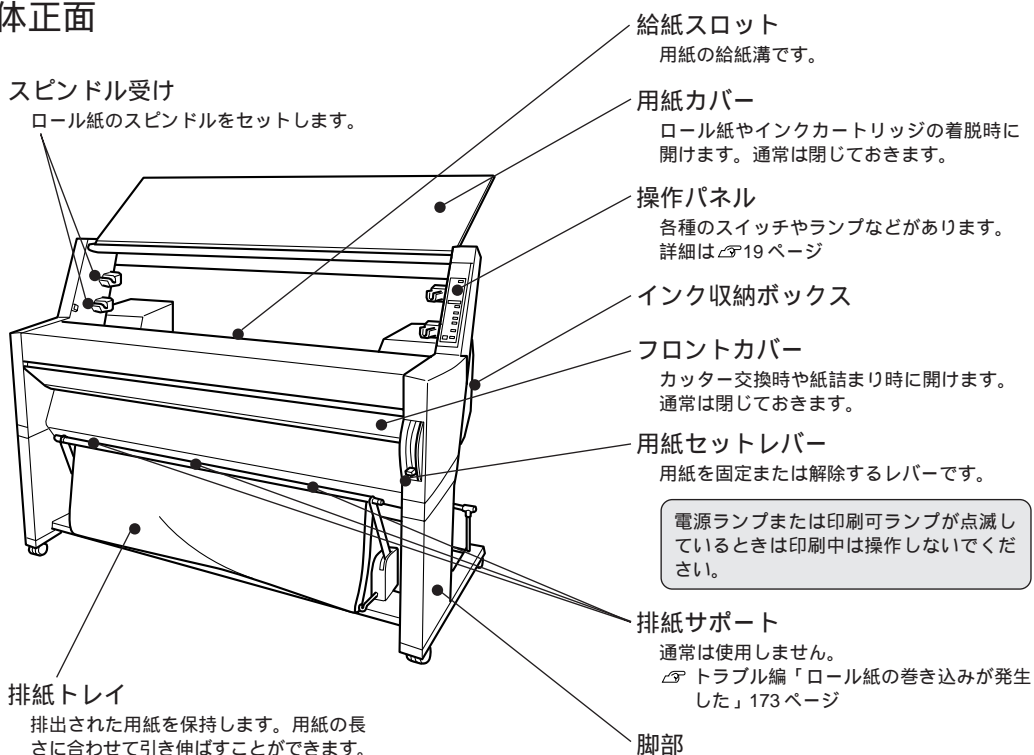
Macintosh の場合

機種	Power PC604e 300MHz 以上
システムソフトウェア	漢字 Talk7.5.1 以上 または Mac OS7.6 以上
メモリ	フォアグラウンド時：21MByte 以上 バックグラウンド時：34MByte 以上
ハードディスク	750MByte 以上の空き容量

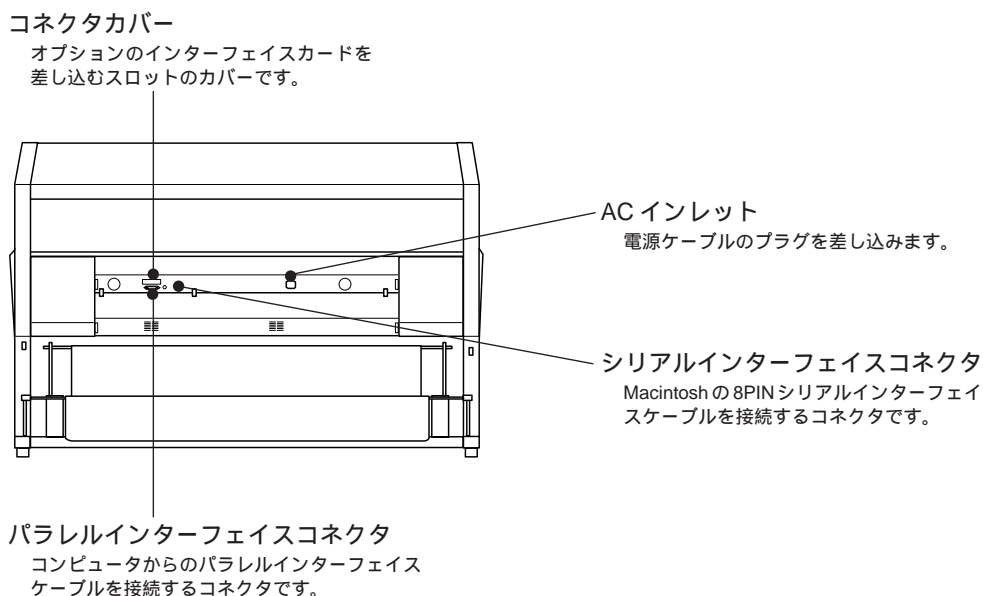


各部の名称と働き

本体正面



本体背面



第2章

コンピュータとの接続

Win

Mac

ここでは、プリンタとコンピュータとの接続方法などについて説明しています。

接続ケーブルの用意	8
コンピュータとの接続	9



接続ケーブルの用意

セットアップ作業が完了したら、プリンタとコンピュータを接続するためのケーブル(別売)を用意します。接続ケーブルには種類がありますので、接続するコンピュータや目的に応じた適切なケーブルをご用意ください。本機は、Windows95/98/NT4.0、Macintoshに対応しています。

ケーブルの型番は '98 年 10 月現在のもので、最新の型番については、FAX インフォメーションの資料にてご確認ください。FAX インフォメーションの詳細は、本書の裏表紙にてご案内しております。

パラレルインターフェイスケーブル

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V 系	EPSON	DOS/V 仕様機	PRCB4N	
	IBM、富士通、東芝、他各社			
	NEC	PC-98NX シリーズ		
98 系	EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ	# 8238	* 1 * 2
		EPSON PC シリーズ NOTE	市販品 (ハーフピッチ 20 ピン) をご使用ください	* 1
	NEC	PC-9821 シリーズ、PC-H98	PRCB5N	* 1
		(ハーフピッチ 20 ピン)		

* 1 Windows95/98 の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ!2 は、コンピュータの機能制限により対応できません。

* 2 ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。



ポイント

推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ (ハードウェアキー)などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。

Macintosh 用シリアルインターフェイスケーブル

次のプリンタケーブルを推奨します。

- ・サンワサプライ社製 プリンタケーブル (型番 : KPU-MAC2)



ポイント

本プリンタを EtherTalk などのネットワーク接続するためには、オプションのインターフェイスカードが別途必要です。

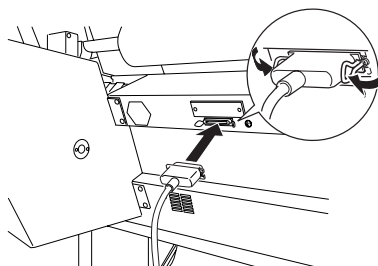
☞「オプションと消耗品の紹介」149 ページ



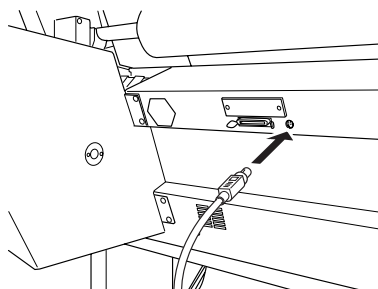
コンピュータとの接続

ローカル接続の場合

- 1 プリンタとコンピュータの電源をどちらもオフにします。
- 2 プリンタ背面のコネクタにインターフェースケーブルを接続します。
PC の場合



Macintosh の場合



- 3 ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。
コンピュータへの接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。



ポイント

Macintosh の場合、プリンタポート(🖨)またはモデムポート(📡)のどちらに差し込んでもかまいませんが、後でセレクトでポートの指定をしますので、どちらに差し込んだかを覚えておいてください。

Win

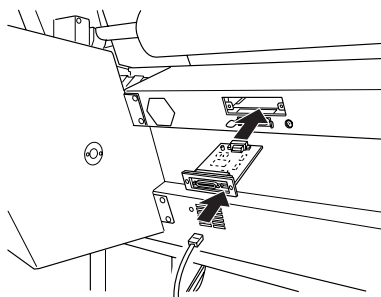
Mac

Win

Mac

ネットワーク接続の場合

ネットワーク環境下で接続をする場合は、本機に装着したインターフェイスカードとネットワーク側とをケーブルで接続します。使用するケーブルは、インターフェイスカードの種類によって異なりますので、インターフェイスカードの取扱説明書などで確認してください。



第 3 章

プリンタドライバのインストール

Win

Mac

ここでは、プリンタドライバのインストール方法について説明しています。

Windows ドライバのインストール	12
Macintosh ドライバのインストール	15



Windows ドライバのインストール

Win

コンピュータとの接続が終了したら、プリンタドライバをコンピュータにインストールします。付属のプリンタドライバを使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件については5ページを参照してください。



ポイント

WindowsNT4.0プリンタドライバのインストールは、ご利用の環境のシステム管理者の方が実行してください。

1

Windows を起動し、「プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM」をセットします。プラグアンドプレイの画面が表示された場合はキャンセルしてください。

2

ドライバ・ユーティリティのインストール ボタンをダブルクリックします。



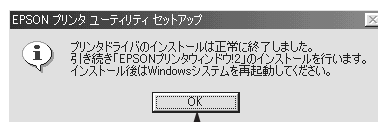
- 上の画面が表示されるまでに多少時間がかかります。
- 上の画面が表示されない場合は、「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「CD-ROM」のアイコンをダブルクリックしてください。

3

OK ボタンをクリックして、次画面で OK ボタンをクリックします。



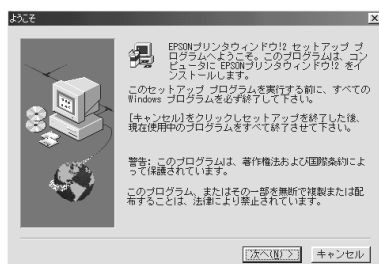
クリックします



クリックします

プリンタドライバがインストールされました。続いて、コンピュータ上からインク残量などプリンタの状態を監視できるユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ!2」をインストールします。

4 次へ ボタンをクリックします。



クリックします

EPSONプリンタウィンドウ2をインストールしない場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

5 次へ ボタンをクリックします。



クリックします

以下の画面が表示された場合（画面内容は、使用環境によって異なります。）:



- 上記の画面が表示された場合は、「ローカルプリンタを監視する」のみ選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。



- 「監視させない」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

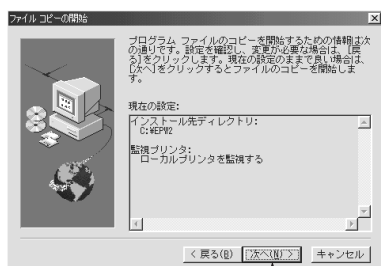
上記画面の詳細については以下のページを参照してください。

☞ 「監視可能なプリンタについて」 12 ページ

Win

6

次へ ボタンをクリックします。



クリックします

EPSON プリンタウィンドウ!2 については以下のページを参照してください。

🔗「EPSON プリンタウィンドウ!2」110 ページ

7

終了 ボタンをクリックします。

コンピュータが再起動し、接続した本機が使用できるようになります。



Macintosh ドライバのインストール

コンピュータとの接続が終了したら、プリンタドライバをコンピュータにインストールします。
付属のプリンタドライバを使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件については5
ページを参照してください。

Mac

- 1 Macintosh を起動し、「プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM」をセットします。
- 2 [インストーラ] アイコンをダブルクリックします。
- 3 **続行** ボタンをクリックし、次画面で「インストールボタン」をクリックします。



クリックします



クリックします

以下の画面が表示された場合は、**続行** ボタンをクリックしてください。



インストール終了後 Macintosh を再起動する必要があります。“続行”をクリックすると自動的にすべての起動中のアプリケーションを閉じます。“キャンセル”をクリックすればディスクに変更を加えることなく終了することができます。

キャンセル

続行

クリックします

- 4 **再起動** ボタンをクリックします。



インストールが完了しました。Macintosh の再起動が必要なソフトウェアがインストールされたため“再起動”をクリックしてください。別のインストールを行う場合は“続行”をクリックしてください。

続行

再起動

クリックします

プリンタドライバがインストールされました。

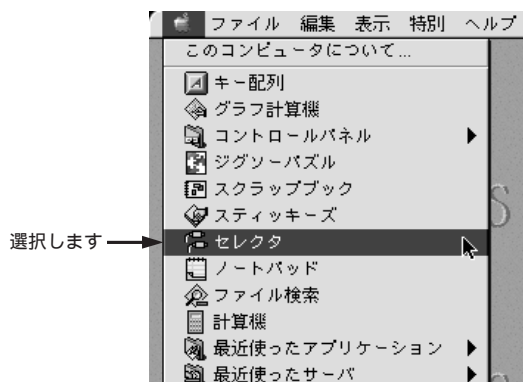
5

次にプリンタの選択をします。

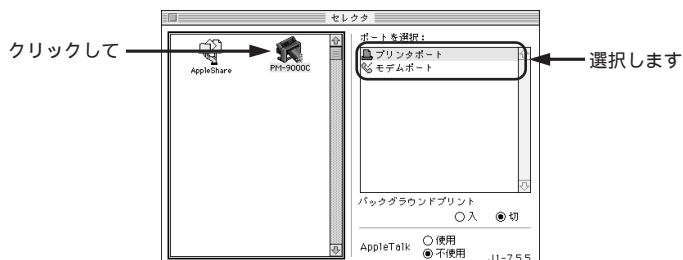
シリアル接続の場合

Macintosh が再起動したら、アップルメニューから [セレクト] を選択します。

Mac



プリンタドライバ [PM-9000C] をクリックし、接続したポートを選択します。



クローズボックスをクリックして画面を閉じます。

ネットワーク接続の場合

Macintosh が再起動したら、アップルメニューから [セクタ] を選択し、次画面でプリンタドライバ [PM-9000C (AT)] を選択します。

複数の AppleTalk ネットワークがある場合は、[AppleTalk ゾーン :] でプリンタが接続されているゾーンを選択し、右側のウィンドウでプリンタ名を選択します。

クローズボックスをクリックして画面を閉じます。

- [PM-9000C] または [PM-9000C (AT)] が表示されない場合は、以下のことを確認してください。
- プリンタドライバが多い場合は表示しきれないことがあります。スクロールバーでウィンドウをスクロールさせてください。
 - 漢字Talk7.5以降に添付されている QuickDrawGX は使用できません。QuickDrawGX を使用停止にしてください。

第 4 章

操作パネルの使い方

Win

Mac

ここでは、操作パネルの使い方や設定項目について説明をしています。

スイッチとランプについて	20
操作パネルメッセージ	22
パネル設定モード	23

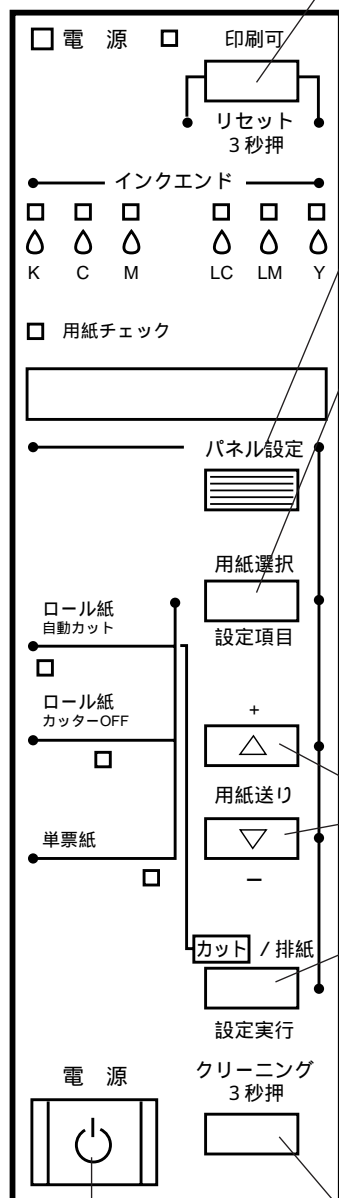


スイッチとランプについて

Win

スイッチ

Mac



印刷可スイッチ・リセットスイッチ

- 印刷可 / 不可状態を切り替えます。
- パネル設定モード中に押すと、パネル設定を終了し、印刷可能状態にします。
- 3秒押すと **リセット** スイッチとして機能します。この場合、印刷を中止し、現在稼働中のインターフェイスで受信した印刷データを消去（リセット）します。

パネル設定スイッチ

パネル設定モードに入ります。パネル設定モード中に押すと、メニュー項目の選択ができます。

用紙選択スイッチ・設定項目スイッチ

- 用紙種類の選択と、ロール紙選択時の切り離しの有/無を設定します。
- ロール紙（自動カット）の場合：
1ページごとにカットして印刷します。
- ロール紙（カッター OFF）の場合：
カットせずに連続で印刷します。

オプションの自動巻き取り装置（型番：PM90ARFU）を使用する場合は、必ずこの設定にしてください。

単票紙の場合：

単票紙に印刷します。

インクの乾燥時間中にこのスイッチで用紙の種類を変更した場合は、**設定実行** スイッチを押すまで設定内容が有効になりません。

- パネル設定モード中は **設定項目** スイッチとして機能します。この場合、メニュー項目内の設定項目の選択ができます。

用紙送りスイッチ

- ロール紙を正方向（ ）または逆方向（ ）に送ります。
- パネル設定モード中は設定値を増加（ + ）または減少（ - ）させます。

カット/排紙スイッチ・設定実行スイッチ

- ロール紙（自動カット）の場合：
セットされているロール紙を用紙カット位置（ >マーク位置 ）で切り離します。
- ロール紙（カッター OFF）の場合：
用紙カット位置を用紙先端位置としてセットします。
- 単票紙の場合：
セットされている用紙を排出します。
- パネル設定モード中は、設定した項目を有効にして設定内容を実行します。

電源スイッチ

プリンタの電源をオン / オフします。

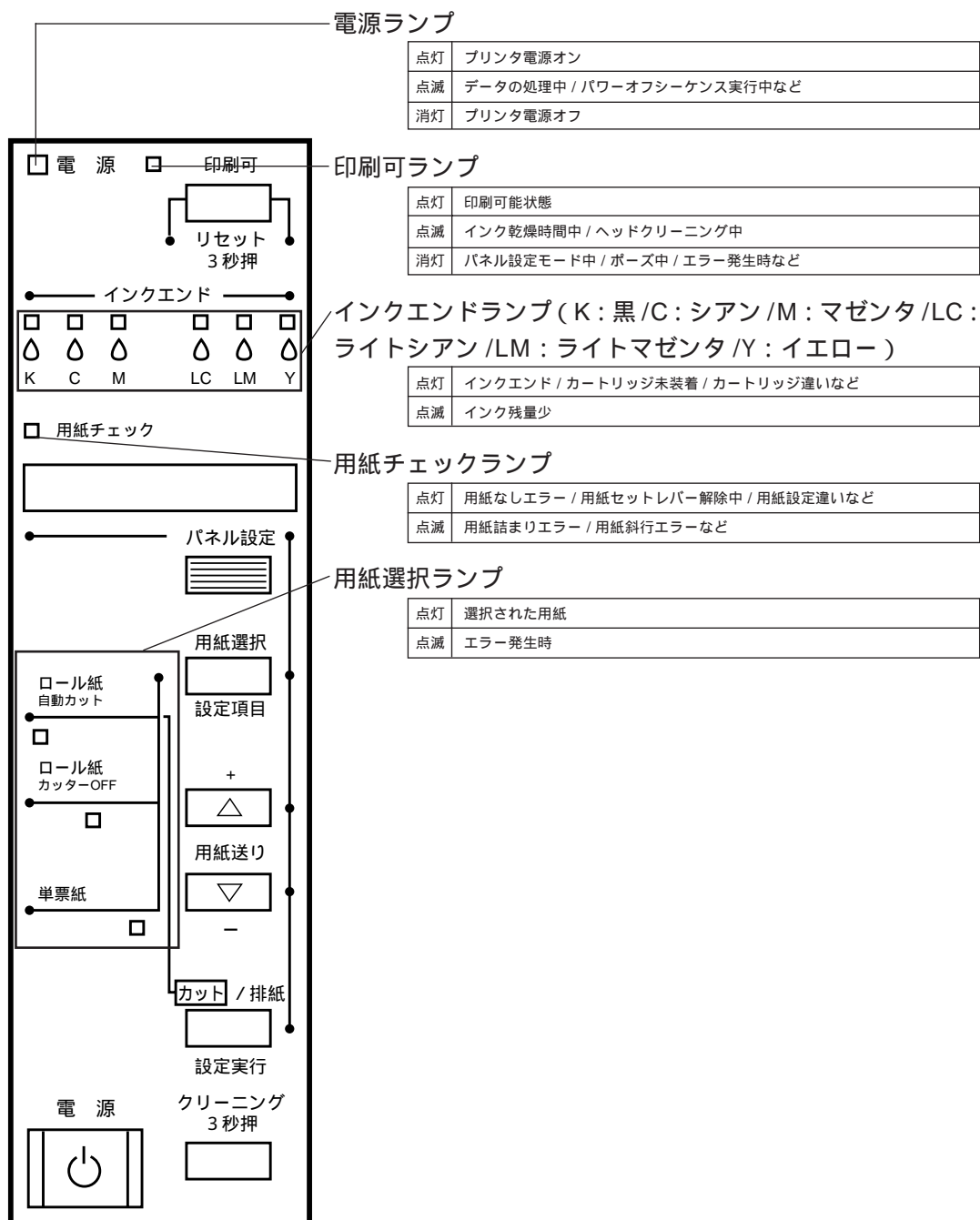
クリーニングスイッチ

プリントヘッドのクリーニングを行います。印刷品質が悪くなったときなどに行います。

ランプ

Win

Mac






操作パネルメッセージ

表示されるメッセージには、プリンタ本体の状態に関するメッセージとエラーメッセージの2種類があります。プリンタの状態に関するメッセージとその意味は次の通りです。

エラーメッセージについては167ページを参照してください。

メッセージ	意味
インサツカノウ	印刷ができます。
パワーオフチュウ	パワーオフ状態です。
インクカンソウチュウ xx フン	インク乾燥中です。インク乾燥残り時間 xx 分です。
リセット	リセット中です。
「インサツカ」スイッチヲオシテクダサイ	 スイッチを押してください。
インサツチュウ	印刷中です。
シバラクオマチクダサイ	そのまましばらくお待ちください。
ポーズ	ポーズ中です。



パネル設定モード

通常の印刷に必要なプリンタの設定は、プリンタドライバまたはアプリケーション上で行いますが、それ以外の設定は操作パネル上（パネル設定モード）から実行します。

パネル設定モードへは、**パネル設定** スイッチの押下により移行することができます。

Win

Mac

□ 電源 □ 印刷可

リセット 3秒押

インクエンド

△ □ □ □ □ □ □ □

K C M LC LM Y

□ 用紙チェック

パネル設定

用紙選択

設定項目

△

用紙送り

▽

カット / 排紙

設定実行

クリーニング 3秒押

電源

ロール紙 自動カット

ロール紙 カッター-OFF

半票紙

パネル設定モードを終了します。

設定項目表示中にパネル設定モードを終了するには、**パネル設定** スイッチを押してください。

パネル設定モードに移行します。パネルにメニュー項目が表示されます。

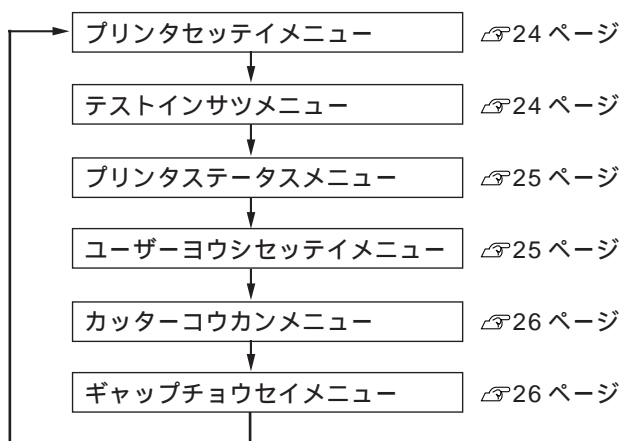
メニューの設定項目を選択します。パネルにメニュー項目の下層の設定項目が表示されます。

設定値を順送りに変更します。数値入力時には値を増加させます。

設定値を逆送りに変更します。数値入力時には値を減少させます。

設定された値を確定して登録する、または設定された動作を実行します。

パネル設定モードには、以下のメニュー項目があります。メニュー項目の詳細は以下の参照ページをお読みください。

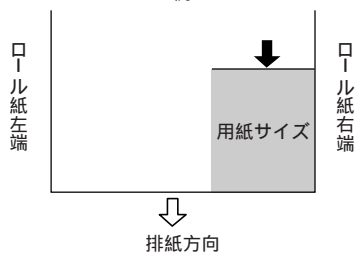


Win

Mac

プリンタ設定メニュー

は工場出荷時の設定（初期値）です。

設定項目	設定値	説明
ブラテンギャップ	ジドウ	ブラテンギャップの広さを調整します。
	ヒロメ	通常は「ジドウ」のまま使用します。「ヒロメ」を選択するとパネルに「ブラテンギャップ H」と表示されます。
キリトリセン	ON	用紙選択で「ロール紙カッター OFF」を選択している場合に、ロール紙を排紙する際に、
	OFF	切り取り線（実線）を印刷する（ON）/しない（OFF）の設定をします。「ON」に設定すると、用紙下端に切り取り線（実線）を印刷します。
<p>< 例 ></p> 		
インターフェイス	ジドウ	インターフェイスを自動切り替えるか、または単一のインターフェイスだけのデータを受信するかの設定をします。
	パラレル	「ジドウ」以外の設定にすると、指定したインターフェイス（パラレルインターフェイス /
	MAC	Macintosh用シリアルインターフェイス / オプションスロットに装着したインターフェイスカード）からのデータのみを受信します。
	オプション	
パラレルインターフェイス	ECP	パラレルインターフェイスの切り換えをします。
	ゴカン	通常は「ゴカン」の設定で使用します。
コードページ	PC437	コードページの切り替えをします。
	PC850	PC437(拡張グラフィックス)またはPC850(マルチリンガル)の文字コードをセットします。
ロールシヨハク	タテ 15mm	ロール紙の余白（マージン）を設定します。
	3mm	「タテ 15mm」に設定すると用紙サイズの下上に 15mm、左右に 3mm の余白を、「3mm」に
	15mm	設定すると用紙サイズの下上左右に 3mm の余白を、「15mm」に設定すると用紙サイズの下上左右に 15mm の余白を確保します。
セッテイシヨキカ	ジッコウ	パネル設定された項目の内容を初期値に戻します。

テスト印刷メニュー

設定項目	設定値	内容
ノズルチェックパターン	インサツ	ノズルチェックパターンを印刷します。
ステータスシート	インサツ	プリンタの設定内容（ステータス）を印刷します。



ノズルチェックパターン印刷に関する詳細な説明は 126 ページを参照してください。

プリンタステータスメニュー

プリンタの現在の状態をパネル上で確認することができます。

ステータス項目	内容
バージョン	プリンタのROMバージョンを表示します。
インクザンリョウ (C)	シアインクの残量を表示します。*
インクザンリョウ (M)	マゼンタインクの残量を表示します。*
インクザンリョウ (LC)	ライトシアインクの残量を表示します。*
インクザンリョウ (LM)	ライトマゼンタインクの残量を表示します。*
インクザンリョウ (Y)	イエローインクの残量を表示します。*
インクザンリョウ (K)	黒インクの残量を表示します。*
カッタージュミョウ	カッターの残り寿命を表示します。*
インサツマイスウ	メンテナンス情報が表示されます。
ハイインク	
CR モーター	
PF モーター	
ヘッドユニット	
クリーニングユニット	

* インク残量とカッター残り寿命の表示の意味は以下の通り。

E * * * * F	インク満杯状態（フル）*	残り寿命多（フル）*	* インクカートリッジまたはカッター交換を行うとフル状態に戻ります。
E * * * * F			
E * * * F			
E * * F			
E * F	インク残量わずか	残り寿命わずか	
E F	インクエンド	寿命終了	

ユーザー用紙設定メニュー

任意の用紙に関する付帯情報をあらかじめ登録して、設定することができます。

設定項目	設定値	内容								
ヨウシバンゴウ	ヒョウジュン 1 ~ 4	エプソン純正専用紙は「ヒョウジュン」の設定でお使いください。 1 ~ 4 は、任意に設定した用紙厚の用紙を使う場合に該当番号を選択します。								
ヨウシアツケンシュツパターン	インサツ	セットした用紙の厚みを検出するためのパターン印刷を行います。 この項目は、用紙番号で「ヒョウジュン」を選択している場合には表示されません。								
ヨウシアツバンゴウ	1 ~ 17	ギャップ調整メニューの「ヨウシアツサ」で設定した用紙の厚さを初期値として番号で表示します。厚さと番号は下表のように対応しています。 <table><tr><th>用紙厚</th><th>番号</th></tr><tr><td>0. 0mm</td><td>1</td></tr><tr><td> </td><td> </td></tr><tr><td>1.6mm</td><td>17</td></tr></table> この項目は、用紙番号で「ヒョウジュン」を選択している場合には表示されません。	用紙厚	番号	0. 0mm	1			1.6mm	17
用紙厚	番号									
0. 0mm	1									
1.6mm	17									
カンソウジカン	0 フン ~ 30 フン	インクの乾燥時間(0 ~ 30 分の間)を設定します。ロール紙を自動カットする際に、印刷終了後に設定した時間だけ待機します。								

ユーザー用紙設定に関する詳細な説明は 44 ページを参照してください。

Win

Mac

カッター交換メニュー

ロール紙カッターの交換を行う際に設定します。

設定項目	設定値	内容
カッターコウカン	ジッコウ	カッター交換作業が行えます。
カバーアアケテクダサイ		フロントカバーを開けて、交換作業を開始します。
カッターヲコウカンシテクダサイ		カッターを交換します。
カバーヲシメテクダサイ		フロントカバーを閉じて、作業を終了します。

カッター交換に関する詳細な説明は 145 ページを参照してください。

ギャップ調整メニュー

プリントヘッドのギャップ調整ができます。

設定項目	設定値	内容
ヨウシアツ	ヒョウジュン 0.0- 1.6mm	用紙の厚さを 0.1mm 単位で入力します。 通常は「ヒョウジュン」の設定で使します。標準設定では、以下の用紙厚が適用されます。 <ul style="list-style-type: none"> 用紙厚センサーの検出結果が薄紙の場合 0.2mm 用紙厚センサーの検出結果が厚紙の場合 1.2mm
チョウセイ	ゼンブ #1 ~ #12	印刷する調整パターンの選択をします。 全てのパターンを印刷する場合は「ゼンブ」を、任意のパターンを印刷する場合は該当するパターン名を選択します。
#1 セッテイ	1 ~ 4 ~ 7	#1 の設定をします。
#2 セッテイ	1 ~ 4 ~ 7	#2 の設定をします。
#3 セッテイ	1 ~ 4 ~ 7	#3 の設定をします。
#4 セッテイ	1 ~ 4 ~ 7	#4 の設定をします。
#5 セッテイ	1 ~ 4 ~ 7	#5 の設定をします。
#6 セッテイ	1 ~ 4 ~ 7	#6 の設定をします。
#7 セッテイ	1 ~ 4 ~ 7	#7 の設定をします。
#8 セッテイ	1 ~ 4 ~ 7	#8 の設定をします。
#9 セッテイ	1 ~ 4 ~ 7	#9 の設定をします。
#10 セッテイ	1 ~ 4 ~ 7	#10 の設定をします。
#11 セッテイ	1 ~ 4 ~ 7	#11 の設定をします。
#12 セッテイ	1 ~ 4 ~ 7	#12 の設定をします。

ギャップ調整に関する詳細な説明は 131 ページを参照してください。

第 5 章

用紙について

Win

Mac

ここでは、本機で印刷できる用紙の詳細と印刷手順について説明しています。

使用可能な用紙	28
印刷可能領域	30
排紙トレイの使い方	31
ロール紙のセット方法と印刷手順	33
単票紙のセット方法と印刷手順	38
厚紙のセット方法	42
エプソン純正以外の用紙へ印刷する前に	44



使用可能な用紙

用紙の種類と品質は、印刷の仕上がりに大きく影響します。以下の説明をお読みいただき、用途に合った用紙をお使いください。

Win

Mac



ポイント

用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態を確認してください。

エプソン純正専用紙

1999年5月1日現在

用紙仕様		サイズ	EPSON 推奨型番
ロール紙	フォトリントロール紙 光沢を持った仕上がり結果が得られます。	36 インチ幅 × 20.7m	PMSP36R1
		44 インチ幅 × 20.7m	PMSP44R1
	半光沢フォトリントロール紙 光沢をおさえた仕上がり結果が得られます。	36 インチ幅 × 25m	PMSP36R2
		44 インチ幅 × 25m	PMSP44R2
	マットロール紙	36 インチ幅 × 25m	PMSP36R3
		44 インチ幅 × 25m	PMSP44R3
単票紙	スーパーファイン専用紙	A3	MJA3SP1
		A3 ノビ	MJSP8N
		A2	MJSP11
	フォト・プリント紙 2 光沢を持った仕上がり結果が得られます。	A3	PMA3SP1
		A3 ノビ	PMA3NSP1
	光沢フィルム 光沢を持った仕上がり結果が得られます。 (写真のような仕上がりイメージになります)	A3 ノビ	MJA3NSP6



ポイント

専用紙は一般室温環境下（温度 15 ～ 25 、湿度 40 ～ 60%）でお使いください。

一般の用紙

エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合やラスターイメージプロセッサ (RIP) を使用して印刷する場合の、用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

取り扱い上のご注意

用紙を取り扱う際には、以下の点に注意してください。

- 専用紙は一般室温環境下（温度 15 ～ 25 、湿度 40 ～ 60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手に付いた水分や油が、印刷品質に影響します。
- ロール紙は、用紙の端を持って取り扱ってください。または綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますのでなくさないでください。

Win

Mac

保管時のご注意

用紙を保管する際は、以下の点に注意してください。

- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙は、袋に戻して水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、スピンドルから取り外し、きちんと巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。
長期間プリンタにセットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。
- 用紙を濡らさないでください。



ポイント

印刷した用紙を保存する場合は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。



印刷可能領域

本機で印刷できる領域は以下の通りです。

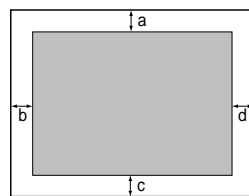
Win

ロール紙

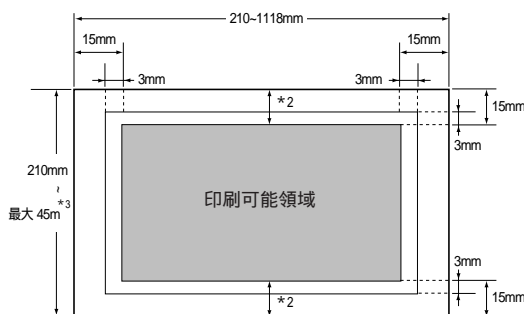
Mac

ロール紙の余白^{*1}は、パネル設定の「ロールシヨハク」で設定します（24 ページ参照）。

設定	設定内容
タテ 15mm（初期値）	a=15mm b=3mm c=15mm d=3mm
3mm	a, b, c, d=3mm
15mm	a, b, c, d=15mm

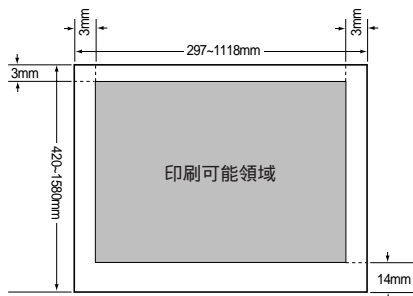


- *1 余白を 3mm に設定しても 15mm に設定しても、印刷可能領域のサイズは変わりません。余白 15mm の設定をすると、余白 3mm に設定した場合に比べ、1 辺につき 12mm ずつ余白が広く確保されますので、用紙サイズが大きくなります。このため、余白 15mm の設定で、自動回転をした場合や用紙幅いっぱいの印刷（44 インチ幅のロール紙に B0 ノビサイズの印刷をする場合など）をすると、印刷領域からはみ出した用紙右端のデータが印刷されなくなりますので、注意してください。



- *2 プリントドライバの「ロール紙 / 単票紙」で「ロール紙 長尺モード」の設定をした場合は、用紙上下の余白が 0mm となります。
- *3 プリントドライバは 1580mm まで対応しています。それ以上の印刷をする場合は「ロール紙 長尺モード」を選択してください（ただし、長尺モードに対応したアプリケーションソフトが 1580mm を超える用紙サイズをサポートした RIP を使用した場合に有効）。

単票紙





排紙トレイの使い方

本体脚部についている排紙トレイは、印刷された用紙の汚れや折れなどを防止し、スムーズに排紙されるように必要に応じてお使いください。

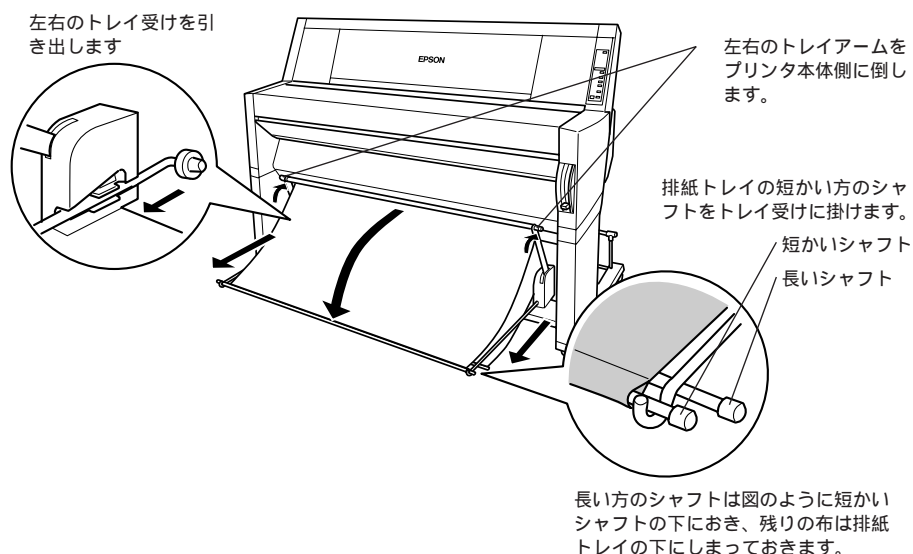
Win

Mac

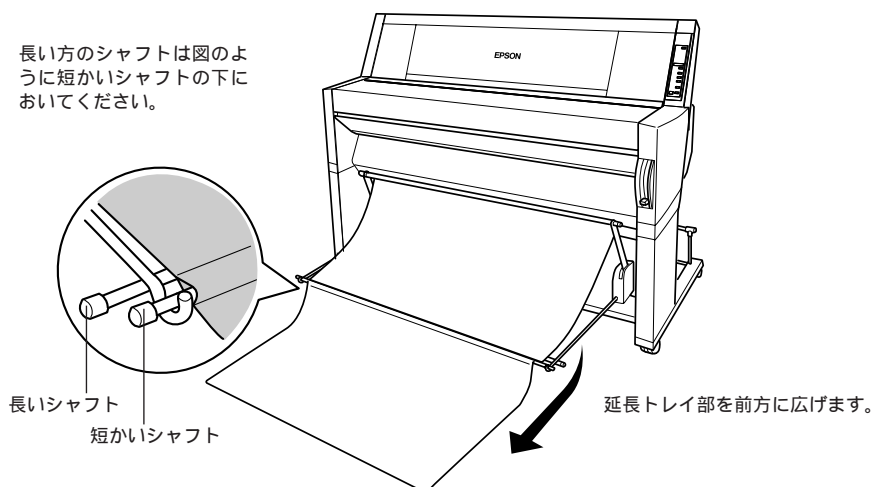
前方への排紙

プリンタ前方に排紙する場合は、以下のように排紙トレイをセットしてください。

単票紙を排紙する場合などは



前方に長く排紙したい場合は



ポイント

オプションの巻き取りユニット装着時でも上記の前方排紙ができます。

Win

Mac

後方への排紙

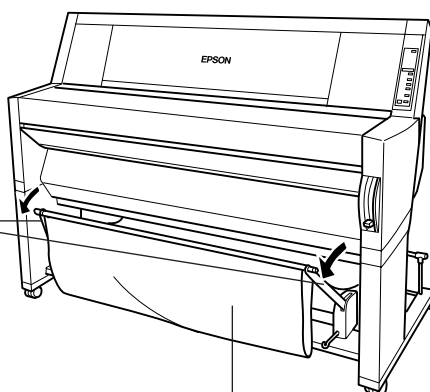
プリンタ後方に排紙する場合は、以下のように排紙トレイをセットしてください。



ポイント

後方排紙ができるのはB1サイズ紙までです。B1サイズを超える用紙は必ず前方排紙をしてください。

左右のトレイアームを手前に倒します。



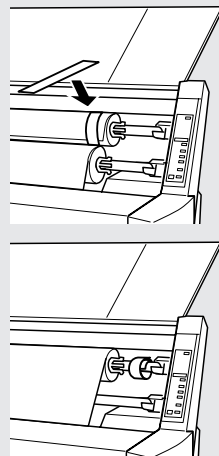
未使用の排紙トレイ部は排紙の妨げにならないようにしてください。



ロール紙のセット方法と印刷手順

本機には紙管 2 インチの外径 10cm 以下のロール紙を 2 本取り付けることができます。

- 紙管 3 インチの外径 15cm 以下のロール紙は上段に 1 本のみ取り付け可能です。この場合は別売の 3 インチ紙管のロール紙スピンドル（型番：PM90RSPD3）が必要です。
- 本機に同梱されているロール紙固定ベルトは、プリンタにセットされた未使用のロール紙の巻きほぐれを防止するためのベルトです。ロール紙を 2 本取り付けた場合に、使用していないロール紙に固定ベルトをしておくと、巻きほぐれによる事故を防止できます。ベルトの端をロール紙に当てると、ベルトは自動的にロール紙に巻き付きます。
- 固定ベルトの未使用時には、スピンドルの端に巻き付けておくことにより紛失を防止することができます。



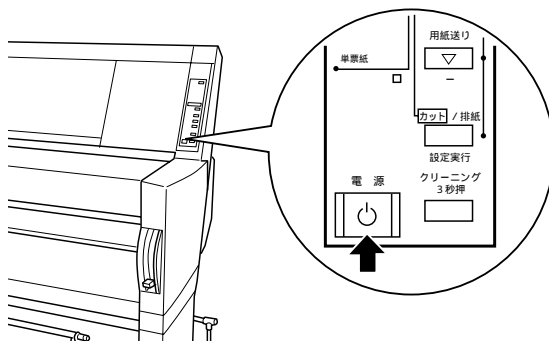
Win

Mac

ここでは、ロール紙のセット方法と印刷手順について説明します。排紙トレイをお使いになる場合は、排紙する方向に応じて排紙トレイのセットをしてください。

☞「排紙トレイの使い方」31 ページ

- 1 プリンタの **電源** スイッチをオンにします。



- 2 操作パネルの **用紙選択** スイッチを押して、「ロール紙(自動カット)」または「ロール紙(カッター OFF)」のどちらかを選びます。

- ロール紙（自動カット）：1 ページごとにロール紙をカットしながら印刷します。
- ロール紙（カッター OFF）：カットせずに連続して印刷します。

Win

Mac

⚠ 注意

用紙カバーの開閉時には指を挟まないように注意してください。

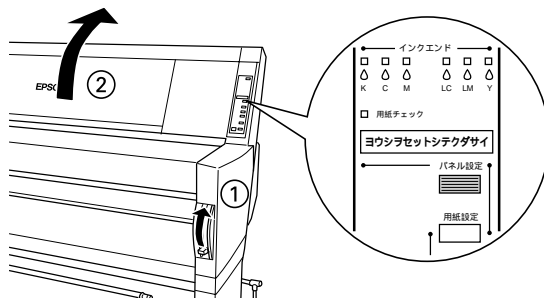
3

用紙セットレバーを上げて、用紙カバーを開けます。

用紙チェックランプが点灯し、パネルに「ヨウシヨセットシテクダサイ」と表示されていることを確認してから、用紙セットレバーを操作してください。



電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。

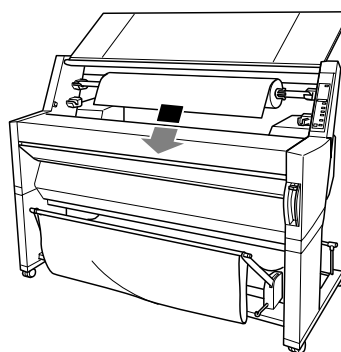


4

ロール紙を給紙スロットにセットします。

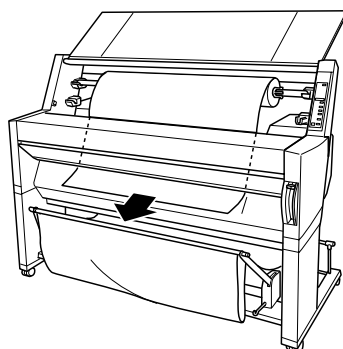


ロール紙端に巻き乱れがある場合は、直してからセットしてください。

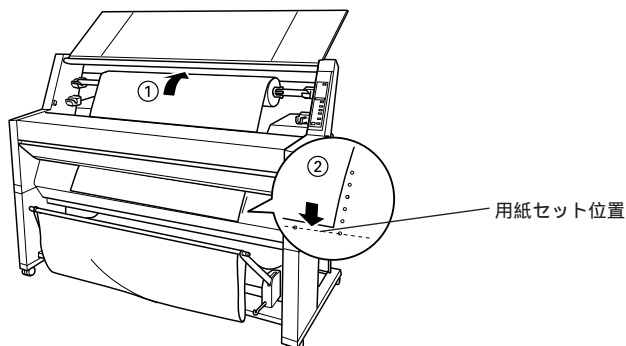


5

フロントカバーの下方からロール紙を引き出します。



- 6 ロール紙を少し巻き戻して、用紙のたわみを取り除いてから（ ）、ロール紙の先端を用紙セット位置に合わせます（ ）。

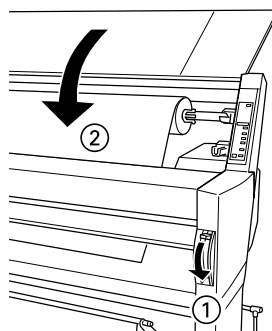


- 7 用紙セットレバーを下に降ろしてから用紙カバーを閉じます。
「インサツカスイッチヲオシテクダサイ」と表示されます。



ポイント

用紙カット位置でロール紙先端を切り揃える場合は、このときに「カット/排紙」スイッチを押すことで先端を切り落とすことができます。先端が切り揃えられていないロール紙をセットした場合は必ずこの手順で先端を切り落としてください。



印刷可 スイッチを押すか、そのまましばらく放置すると以下の動作を行います。

「ロール紙自動カット」の場合は、自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を巻き上げて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

「ロール紙カッター OFF」の場合は、用紙幅のチェックを行い、パネルに「インサツカノウ」と表示されます。



ポイント

- ロール紙の引き出しが長すぎると、用紙を巻き上げきれずにエラーとなります。ロール紙先端の用紙セット位置から 10cm 以内の引き出し量で用紙をセットしてください。
- エプソン純正専用紙以外の用紙をお使いになる場合、用紙の種類によっては自動カットできないものがあります。用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ (RIP) の製造元にお問い合わせください。

8 プリンタドライバの「用紙設定」と「用紙種類」で「ロール紙 / 単票紙」の設定をします。

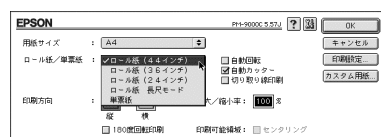
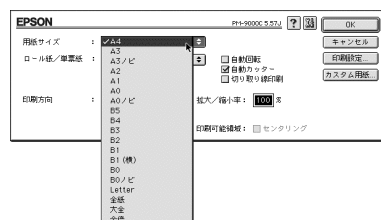
Win

Mac

Windows



Macintosh



画面の詳細な説明は以下のページを参照してください。

Windows 59、63 ページ

Macintosh 83、87 ページ



印刷を実行します。

Windows : **OK** ボタンをクリックして設定画面を閉じ、印刷を開始します。

Macintosh : **印刷** ボタンをクリックします。

Win

Mac

印刷途中でロール紙が終わってしまった場合は、一旦印刷をキャンセルしてください。
操作パネルの**リセット**スイッチを押してリセット操作を行った後で、再度印刷を実行することをお勧めします。

ロール紙をカットするには

「ロール紙(カッターOFF)」の設定で印刷したロール紙の最終ページでカットする場合



用紙選択 スイッチで「ロール紙(自動カット)」の設定にします。



カット/排紙 スイッチを押します。

最終ページの用紙終端位置でロール紙がカットされます。

任意の位置でカットする場合



用紙送り スイッチを押して、カットしたい位置まで用紙を送ります。



用紙選択 スイッチで「ロール紙(自動カット)」の設定にします。



カット/排紙 スイッチを押します。

ロール紙がカットされます。



単票紙のセット方法と印刷手順

ここでは、単票紙のセット方法と印刷手順について説明します。

厚紙の単票紙のセット方法については42ページを参照してください。

排紙トレイをお使いになる場合は、排紙トレイをあらかじめセットしてください。

☞「排紙トレイの使い方」31ページ

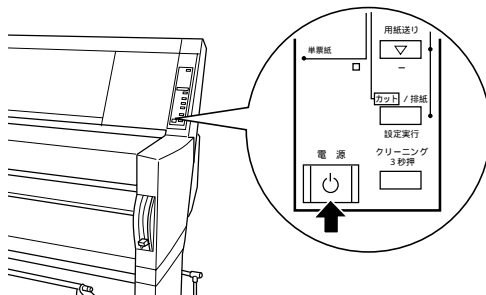


ポイント

ロール紙がセットされている場合は、ロール紙を巻き戻しておいてから単票紙をセットしてください。

1

プリンタの **電源** スイッチをオンにします。



2

操作パネルの **用紙選択** スイッチを押して「単票紙」を選択します。

3

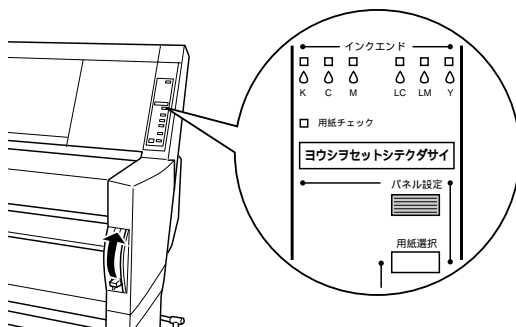
用紙セットレバーを上げます。

用紙チェックランプが点灯し、パネルに「ヨウシヨセットシテクダサイ」と表示されていることを確認してから、用紙セットレバーを操作してください。



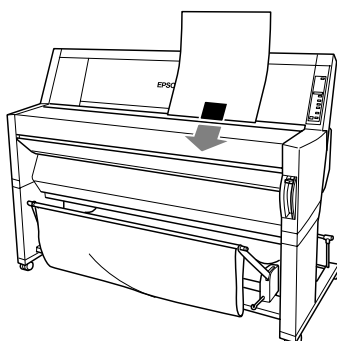
注意

電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。

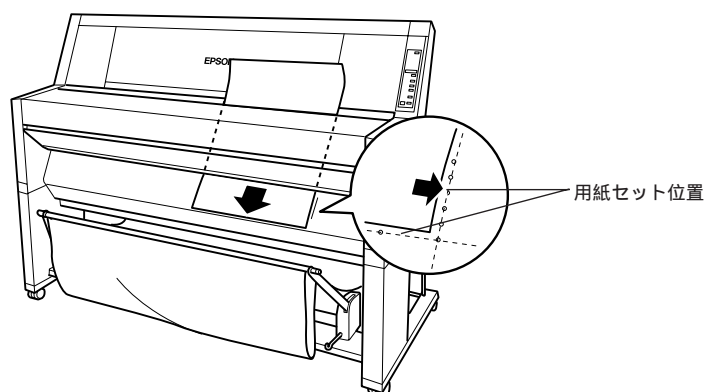


4

用紙を給紙スロットにセットします。



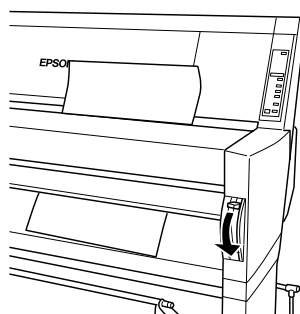
- 5** 用紙の先端と右端を用紙セット位置に合わせます。



Win

Mac

- 6** 用紙セットレバーを下に降ろします。
「インサツカスイッチヲオシテクダサイ」と表示されます。



印刷可 スイッチを押すか、そのまましばらく放置すると、自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

7

プリンタドライバの「用紙設定」と「用紙種類」[「ロール紙/単票紙」]の設定をします。

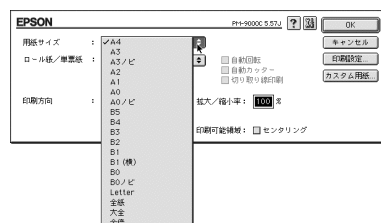
Win

Mac

Windows



Macintosh



画面の詳細な説明は以下のページを参照してください。

Windows 59、63 ページ

Macintosh 83、87 ページ

8

印刷を実行します。

Windows : **OK** ボタンをクリックして設定画面を閉じ、印刷を開始します。

Macintosh : **印刷** ボタンをクリックします。

排紙方法

印刷が終了した単票紙は、ローラで保持されています。以下の手順で排紙をしてください。

- 1 操作パネルに「ヨウシナシ」と表示されていることを確認します。
- 2 用紙セットレバーを上げます。
保持されていた用紙が解除されて下に落ちます。
- 3 用紙セットレバーを下げます。

Win

Mac



厚紙のセット方法

ここでは厚紙（用紙厚 0.5mm 以上）のセット方法について説明します。



ポイント

- セット可能な厚紙の用紙長は B1 横サイズまでです。
- 用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。

1

排紙トレイを前面排紙の位置にセットします。

☞「排紙トレイの使い方」31 ページ

2

プリンタの **電源** スイッチをオンにします。

3

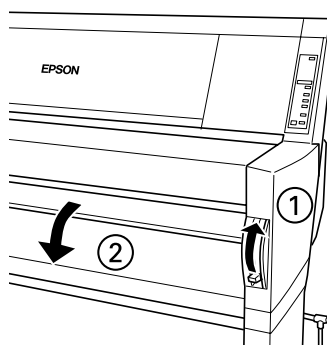
用紙選択 スイッチで「単票紙」を選択します。

4

用紙セットレバーを上げてから、フロントカバーを開けます。

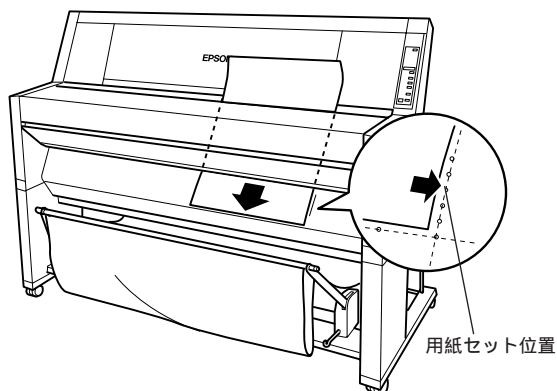


電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。

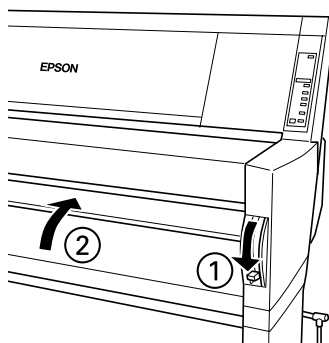


5

用紙を給紙スロットにセットします。用紙の右端を用紙セット位置に合わせ、用紙の先端はフロントカバーに沿うようにセットします。



- 6** 用紙セットレバーを下げてから、フロントカバーを閉じます。
「インサツカスイッチヲオシテクダサイ」と表示されます。



印刷可 スイッチを押すか、そのまましばらく放置すると、自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。



ポイント

- エプソン純正以外の用紙に印刷する場合は、次ページを参照してユーザー用紙設定を行ってから印刷をしてください。
- 印刷手順については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。

排紙方法

印刷が終了した厚紙は、ローラで保持されています。以下の手順で排紙をしてください。

- 1** 操作パネルに「ヨウシナシ」と表示されていることを確認します。
- 2** 用紙セットレバーを上げます。
保持されていた用紙が解除されて下に落ちます。



ポイント

- 落下の際に、用紙端に傷が付かないように受け取ることをお勧めします。

- 3** 用紙セットレバーを下げます。



エプソン純正以外の用紙へ印刷する前に

エプソン純正用紙以外の用紙をお使いになる場合は、以下の手順でユーザー用紙設定を行ってから印刷をしてください。4種類まで登録することができます。

ユーザー用紙設定した用紙に印刷をしたときに、印刷のムラが発生する場合は、単方向で印刷をしてください。単方向印刷の設定は、プリンタドライバの「双方向印刷」のチェックを外します。

☞ Windows「手動設定」60 ページ

☞ Macintosh「詳細設定ダイアログ」91 ページ

ユーザー用紙設定の方法

- 1 ユーザー用紙設定したい用紙をプリンタにセットし、**用紙選択**スイッチで用紙を選択します。



ロール紙の種類によっては自動カットできないものやカッターに損傷を与えるものがありますので、このような場合は「ロール紙カッターOFF」を選択してください。詳細は、各用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ(RIP)の製造元にお問い合わせください。

- 2 パネル設定モードの「ユーザーヨウシセツタイムニュー」に移行します。
パネル設定スイッチを4回押してください。

- 3 登録する番号を選択します。
設定項目スイッチを押すと、パネルに「ヨウシバンゴウ=1 *」と表示されます。「1」に登録する場合は手順4に進んでください。
任意の番号に登録したい場合は、**+**または**-**スイッチを押して番号を選択したら**設定実行**スイッチを押して登録番号を確定します。
最大4種類まで登録することができます。

- 4 用紙厚を検出するためのパターン印刷を行います。
設定項目スイッチを1回押します。パネルに「ヨウシアツケンシュツパターン=インサツ」と表示されます。
設定実行スイッチを押します。パネルに「チョウセイパターンインサツチュウ」と表示されて、パターンを印刷します。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

印刷が終了するとパネルに「ヨウシアツバンゴウ=1」と表示されます。

- 5 印刷されたパターンを見て、最もズレの少ないパターン番号を選択します。
+または**-**スイッチを押して最もズレの少ない番号(1~17)を選択します。
設定実行スイッチを押して番号を確定すると番号の後ろに*(アスタリスク)マークが付きます。

6

必要ならば乾燥時間を設定します。

乾燥時間の設定が不要の場合は、手順7に進んでください。

設定項目 スイッチを1回押します。

パネルに「カンソウジカン=0 フン *」と表示されたことを確認してください。

+ または ☐ スイッチで乾燥時間（分単位）（0 フン～30 フン）を選択します。

設定実行 スイッチを押して乾燥時間を確定すると時間の後ろに*（アスタリスク）マークが付きます。

7

パネル設定 スイッチを押して、設定モードを終了します。

以上でセットした用紙固有の情報が登録されました。セットした用紙に印刷する場合は、続いて印刷を実行してください。

別の用紙を使った後で登録した用紙に印刷をしたいときは、印刷を実行する前に、パネル設定モードの「ユーザーヨウシセッテイメニュー」の「ヨウシバンゴウ」で用紙番号（1～4）を選択してから印刷を実行してください。

印刷手順については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。

第 6 章

Windows からの印刷

Win

ここでは、Windows95/98/NT4.0 で印刷する場合の手順や、プリンタドライバの詳細な内容などについて説明しています。

印刷までの流れ	48
印刷の設定と実行	49
印刷を実行すると	54
印刷の中止方法	56
プリンタドライバの設定項目	58
プリンタドライバの削除	68
印刷を高速化するには	70
プリンタ接続先の設定 (Windows95/98)	76



印刷までの流れ

Win

印刷データを作成します

1

アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

プリンタの電源をオンにして用紙をセットします

2

☞「スイッチとランプについて」20 ページ

☞「用紙について」27 ページ

プリンタドライバで印刷条件を設定します

3

☞「印刷の設定と実行」49 ページ

☞「プリンタドライバの設定項目」58 ページ

印刷を実行します

4

☞「印刷を実行すると」54 ページ

☞「印刷の中止方法」56 ページ



印刷の設定と実行

PM-9000C プリンタドライバをインストールすると「EPSON PM-9000C お読み下さい」というファイルも同時にインストールされます。ここでは「EPSON PM-9000C お読み下さい」ファイルを開いてから印刷を実行するまでの手順を説明します。

Win



ポイント

- 「EPSON PM-9000C お読み下さい」ファイルには、プリンタドライバに関する情報が記載されています。印刷が完了したら、必ず内容をご確認ください。
- プリンタドライバの設定画面の開き方は、各アプリケーションソフトによって異なります。詳細は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。ここではWindowsに添付の「ワードパッド」を例に説明します。

1

プリンタに用紙をセットします。

ここでは、本製品に同梱されているサンプル紙（半光沢フォトロール紙）をセットした場合を例にして以降の手順を説明します。

2

セットした用紙に合わせて、操作パネルの「用紙選択」スイッチで用紙種類を設定します。

サンプル紙（半光沢フォトロール紙）をセットした場合は「ロール紙（自動カット）」が「ロール紙カッター OFF」のどちらかを選択してください。

3

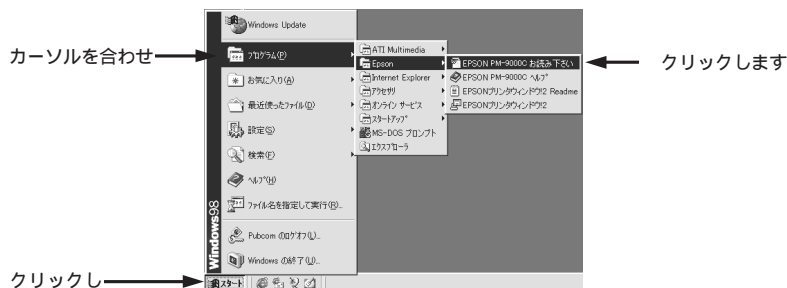
「スタート」ボタンをクリックし、[プログラム]-[EPSON]にカーソルを合わせ[EPSON PM-9000C お読み下さい]をクリックします。

ワードパッドが起動し、ファイルが表示されます。



ポイント

「Microsoft Word」がインストールされている場合は、Microsoft Word が起動します。



4 [ファイル]メニューをクリックし、[印刷]をクリックします。

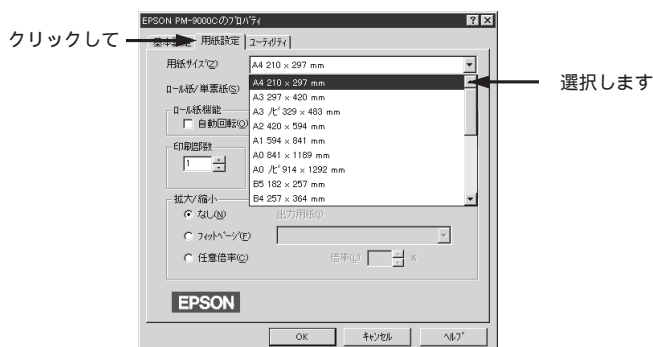
Win



5 PM-9000Cが選択されていることを確認し、[プロパティ]ボタンをクリックします。PM-9000Cが選択されていない場合は、リストボックスの中から選択します。



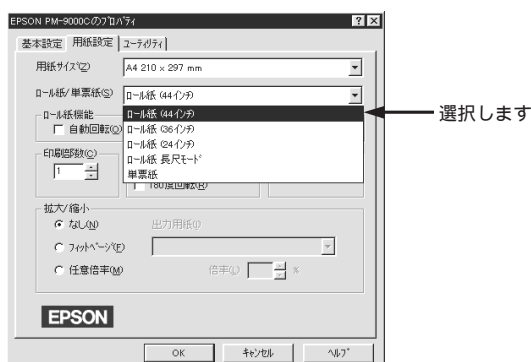
6 「用紙設定」タブをクリックして、「用紙サイズ」のリストボックスから「A4 210x297mm」を選択します。



ポイント

プリンタにセットできる最小用紙サイズはA3ですが、印刷領域サイズとしてA3未満の用紙サイズを設定することができます。

- 7 「ロール紙 / 単票紙」のリストボックスから、プリンタにセットされている用紙の種類を選択します。
 サンプル紙（半光沢フォトロール紙）をセットした場合は「ロール紙（44 インチ）」を選択します。



- 8 「基本設定」タブをクリックして、各項目を設定し、**OK** ボタンをクリックします。

用紙種類	半光沢フォト紙
インク	カラー
モード設定	推奨設定 - 速い





ポイント

通常は、用紙種類と用紙サイズを設定するだけで十分な品質の印刷結果を得ることができますが、さらに印刷品質を向上させる方法として以下の3つの設定方法があります。

方法1 印刷品質を向上させるには

用紙種類	プリンタにセットした専用紙
モード設定	推奨設定-きれい
インク	カラー

- 印刷する用紙を「フォトプリント紙」などの専用紙にします。
 「用紙について」27ページ
- 用紙の種類によっては「きれい/速い」の選択ができないことがあります。



方法2 用途に合わせたプリセットメニューで印刷するには

用紙種類	プリンタにセットした専用紙
モード設定	詳細設定 リストボックスから選択します。
インク	カラー

- 各メニューの詳細については以下のページを参照してください。
 「基本設定」59ページ
- プリセットメニューによって選択できる用紙の種類が異なります。



方法3 独自に調整して印刷するには

モード設定	詳細設定 設定変更ボタンをクリックします。
-------	--------------------------

- 各メニューの詳細については以下のページを参照してください。
 「手動設定」60ページ





Win

Windows95/98 の場合は、スプールマネージャ^{*2}も同時に起動します。

☞「印刷を実行すると」54 ページ



正常に印刷できなかった場合は、お問い合わせいただく前に以下のページを参照してください。

👉「第2部トラブル編」163ページ

*1 プログレスメータ：
印刷の進行状況やインク残量などを表示するダイアログ

*2 スプールマネージャ：
印刷データを一時的に蓄えるアプリケーションソフト。スプールマネージャが印刷処理を実行するためコンピュータは、別の作業をすることが可能となる。



印刷を実行すると

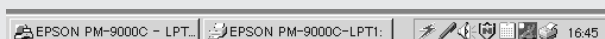
Win

印刷を実行するとスプールマネージャ（Windows95/98）が起動し、プログレスメータが表示されます。

スプールマネージャ（Windows95/98）

印刷データは、スプールマネージャに蓄えられ、そこからプリンタに出力されます。これによって、印刷実行中も別の作業をすることができます。

印刷を実行すると、タスクバー上に「EPSON PM-9000C」ボタンが表示されます。このボタンをクリックするとスプールマネージャが表示されます。



クリックします



印刷ジョブ一覧

印刷中のデータの名称、用紙サイズ、状態、進行状況、印刷実行日時が表示されます。

削除

印刷を中止して削除します。削除する印刷データをクリックしてからこのボタンをクリックします。印刷データが選択されていない場合は、一番上の印刷データが削除されます。

一時停止 / 再開

印刷を一時停止 / 再開します。停止する印刷データをクリックしてからこのボタンをクリックします。

再印刷

現在印刷中のページを再印刷します。

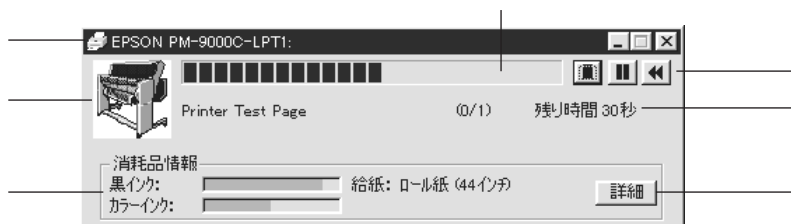
ヘルプ

ヘルプ情報を表示します。このボタンをクリックするとスプールマネージャの詳細を参照できます。

プログレスメータ

Win

印刷を実行するとプログレスメータが表示されます。プログレスメータは印刷の進行状況(コンピュータの処理状況)を表示するダイアログです。EPSON プリンタウィンドウ!2 がインストールされている場合はインク残量なども表示されます。



プリンタ名と接続先

プリンタ名と接続先が表示されます。

状態表示

アイコンによって現在の状態を表示します。



: 通常の印字状態です。



: 一時停止状態です。



: エラー停止状態です。



: インクが少なくなった、またはなくなった状態です。

プログレスメータ

印刷の進行状況をグラフィックで表示します。

残り時間

印刷データ名、印字枚数、予測残り時間を表示します。予測残り時間は、複数枚印字する場合、または印字時間が一定時間を超えると予測された場合に表示されます。

印刷制御ボタン

印刷を制御するボタンです。

「 」: 印刷を中止して削除します。

「||」: 印刷を一時停止します。クリックすると、「▶」に変わります。

「▶」: 印刷を再開します。

「◀◀」: 現在印刷中のページを再印刷します。

消耗品情報

インク残量の目安を表示します。

詳細ボタン

クリックすると「EPSON プリンタウィンドウ!2」のステータス詳細シートが表示されます。

~ の項目は EPSON プリンタウィンドウ!2 がインストールされていないと表示されません。


☞「EPSON プリンタウィンドウ!2 (Windows)」110 ページ



印刷の中止方法

印刷は次の方法で中止します。

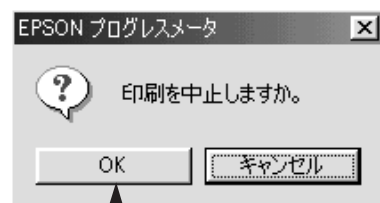
Win

- 1 「プログレスメータ」の  ボタンをクリックします。



クリックします

- 2 **OK** ボタンをクリックします。



クリックします

何らかの理由により、文字化けなどが発生し、印刷を中止する場合は以下の手順で中止してください。

Windows95/98

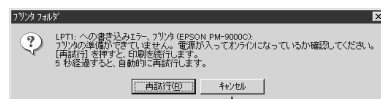
- 1 プリンタの **電源** スイッチをオフにします。
印刷途中であっても、プリンタの **電源** スイッチをオフにします。印刷中の用紙は以下の処理がされます。
 - ロール紙（自動カット）：用紙サイズ分紙送りをしてからカットされます。
 - ロール紙（カッター OFF）：用紙サイズ分紙送りされます。「キリトリセン=ON」の場合は切り取り線を印刷します。
 - 単票紙：排紙されます。



ポイント

プリンタの **電源** スイッチをオフにすることで、プリンタに残っている印刷途中のデータがクリアされます。必ずプリンタの **電源** スイッチをオフにしてください。

- 2 **キャンセル** ボタンをクリックします。
以下の画面が表示されるまでに少し時間がかかります。



クリックします



ポイント

キャンセル ボタンをクリックした後に、以下の画面が表示された場合は、印刷を中止する印刷データをクリックし、**削除** ボタンをクリックしてください。



クリックして

クリックします

WindowsNT4.0

Win

1 プリンタの「電源」スイッチをオフにします。

印刷途中であっても、プリンタの「電源」スイッチをオフにします。印刷中の用紙は以下の処理がされます。

- ロール紙（自動カット）：用紙サイズ分紙送りをしてからカットされます。
- ロール紙（カッター OFF）：用紙サイズ分紙送りされます。「キリトリセン=ON」の場合は切り取り線を印刷します。
- 単票紙：排紙されます。



ポイント

プリンタの「電源」スイッチをオフにすることで、プリンタに残っている印刷途中のデータがクリアされます。必ずプリンタの「電源」スイッチをオフにしてください。

2

[プリント] フォルダを開き、[PM-9000C] アイコンをダブルクリックします。

[プリント] フォルダは、画面左下の「スタート」ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリント] をクリックして開きます。



ダブルクリックします

3

[プリント] メニュー内の [印刷ドキュメントの削除] をクリックします。



クリックします



ポイント

プリントマネージャからプリンタへのデータ転送が終了している場合、プリントマネージャに印刷データは表示されません。その場合は、プリンタの「電源」スイッチをオフにするだけで印刷は正常に中止されます。



プリンタドライバの設定項目

プリンタドライバの設定項目は、いくつかのメニュー（ダイアログボックス）に分れています。ここではそれらのメニューの関係と項目の概要を説明しています。

Win



ポイント

「プリンタ」フォルダ*の「ファイル」メニューからもプリンタドライバ設定画面を開くことができます。ここでの設定は、アプリケーションソフトなどでプリンタドライバを設定する際の初期値（デフォルト値）となります。最もよく使う設定をしておく、と印刷の際の設定がなくなり便利です。



クリック



クリック

*「プリンタ」フォルダは、**スタート**ボタンをクリックして**「設定」**-**「プリンタ」**をクリックすると開きます。



[基本設定] ————— 59 ページ
 [用紙設定] ————— 63 ページ
 [ユーティリティ] ————— 65 ページ
 [設定変更] ボタン ————— 59 ページ
 [詳細設定] をクリックしてから [設定変更] ボタンをクリックします。

バージョン情報

著作権、商標およびプリンタドライバのバージョン情報を表示します。

OK

設定の内容を保存して、設定を終了します。

キャンセル

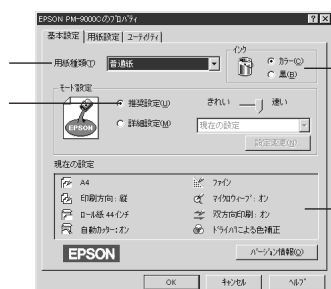
設定の変更内容を保存せずに、設定を終了します。

ヘルプ

EPSON PM シリーズヘルプを開きます。

基本設定

Win



推奨設定選択時



詳細設定選択時

用紙種類

印刷する用紙の種類を、リストボックスの中から選択します。

インク

インクの種類を「カラー」と「黒」から選択します。「黒」を選択するとモノクロ印刷になります。

推奨設定

用紙種類、インク、用紙サイズを設定するだけで自動的に最適な設定で印刷します。用紙種類によっては、きれい / 速いを選択できないものもあります。

きれい : 印刷品質を重視した設定で印刷します。

速い : 印刷速度を重視した設定で印刷します。

詳細設定

印刷の設定を手動で行います。「詳細設定」をクリックして選択するとプリセットメニューのリストボックスと「設定変更」ボタンが有効になります。

☞「手動設定」60 ページ

設定変更 ボタン

詳細設定を選択してクリックすると、[手動設定] ダイアログが開きます。詳細な設定は、この画面で行います。

☞「手動設定」60 ページ

プリセットメニュー

「詳細設定」をクリックして選択すると有効になります。☐ ボタンをクリックして、リストボックスの中から選択します。

- 高精細 : 1440 × 720DPI の解像度で印刷したいときに選択してください。
- オートフォトファイン!3 : エプソン独自の画像補正技術オートフォトファイン!3を使用し、印刷データ内の画像を高画質化して印刷します。
- デジタルカメラ : デジタルカメラで撮影したデータを印刷する場合に選択してください。
- ワープロ / グラフ : ワープロなどで作成したカラーのデータを印刷する場合に選択してください。
- ICM : Windows の ICM (Image Color Matching) を使用して画面上の表示に最も近い色で印刷します。
- sRGB : sRGB に対応した機器とカラーマッチングをして印刷します。ICM 同様、画面上の表示に最も近い色で印刷します。

現在の設定

現在設定されている内容が確認できます。

手動設定

「用紙種類」「印刷品質」など設定の組み合わせで、選択できる項目が変わります。



用紙種類

印刷する用紙の種類を、リストボックスの中から選択します。

インク

インクの種類を選択します。印刷の目的に合わせて、「カラー」か「黒」のどちらかをクリックします。

印刷品質

印刷の品質を、リストボックスの中から選択します。

- 「ファイン」 : 360DPIの解像度で印刷します。印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良く、日常使用に最適な印刷です。
- 「スーパーファイン」 : 720DPIの解像度で印刷します。印刷時間は多少かかりますが、高品質な印刷結果が得られます。
- 「フォト」 : スーパーファイン専用紙などで1440DPIの解像度で印刷します。

マイクロウィーブ

行ごとのムラを少なくする機能です。

- 「スーパー」 : 用紙種類で「普通紙」を選択した場合に、よりきれいに印刷したいときにこのチェックボックスをチェックします。

双方向印刷

プリントヘッドが左右どちらに移動するときでも印刷するので、高速に印刷できます。より高品質に印刷したい場合は、このチェックボックスのチェックを外して(単方向印刷)ください。ただし、用紙によっては双方向印刷できないものがあります。

左右反転

左右を反転させて印刷する場合は、このチェックボックスをチェックします。

ドライバによる色補正

次の「色補正方法」の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。

- 「自動」 : 文書内のオブジェクト^{*1}に対して最適な色処理をします。通常はこの設定でご使用ください。
- 「自然な色あい」 : より自然な発色状態になるように色処理します。
- 「あざやかな色あい」 : 彩度(あざやかさ)を上げ、色味を強くする処理をします。
- 「色補正なし」 : ドライバでは色補正を行いません。ICM用プロファイル^{*2}を作成する際の、基準色を印刷するときを選択します。通常は選択しないでください。

各スライドについて

- 「明度」 : 画像全体の明るさをバーで調整します。標準を0として、-25～25%の間で、マイナス(-)方向には暗く、プラス(+)方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。
- 「コントラスト」 : 画像の明暗比をバーで調整します。標準を0として、-25～25%の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。
- 「彩度」 : 画像の彩度(色のあざやかさ)をバーで調整できます。標準を0として、-25～25%の間で調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。「インク」で「黒」を選択した場合は調整できません。

*1 オブジェクト : 色補正を行う際に対象となるもの

*2 プロファイル : 色補正データ

「シアン / マゼンタ / イエロー」:

それぞれの強さだけをバーで調整できます。標準を0として、-25 ~ 25%の間で調整します。「インク」で「黒」を選択した場合は調整できません。

	< - > <----- 0 -----> > + >	
シアン	赤みを強くします。	青緑（シアン）を強くします。
マゼンタ	緑色を強くします。	赤紫（マゼンタ）を強くします。
イエロー	青色を強くします。	黄色（イエロー）を強くします。

オートフォトファイン!3（カラー印刷の場合のみ）

ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナなどから取り込んだ画像やPhotoCDのデータなどを自動的に補正して印刷するエプソン独自の画像補正技術です。コントラスト、彩度、カラーバランスが適切でないデータにも最適な補正を加え、高画質化して印刷します。

画像のサイズやコンピュータの性能によっては印刷時間が長くなります。



オートフォトファイン!3 選択時

〔色調〕 : 印刷する際の画像の色調を以下の項目から選択することができます。

標準 : エプソン標準の色調に調整して印刷します。

硬調 : メリハリのある色調に調整して印刷します。

セピア : セピア調の色調に調整して印刷します。

〔デジタルカメラ用補正〕 : デジタルカメラで撮影した画像に対して、最適な補正をして印刷します。

〔シャープネス〕 : 画像の輪郭を強調する場合に選択します。



ポイント

- オートフォトファイン!3は1667万色(24bit)の色情報を持った画像データに対して、最も有効に機能します。256色などの少ない色情報の画像データには、有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。
- エプソン製デジタルカメラまたはスキャナなどでオートフォトファイン!3機能を使用して取り込んだ画像を印刷する場合、プリンタドライバのオートフォトファイン!3は使用しないでください。

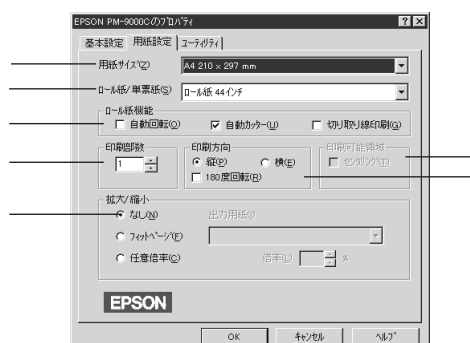
ICM (Image Color Matching) (Windows95/98 のみ)

ディスプレイ上の表示と実際の印刷結果の色合いを合わせるときに選択します。

sRGB (Windows95/98 のみ)

ディスプレイ上の表示と実際の印刷結果の色合いを合わせます。

sRGB機能を使用してスキャナから取り込んだ画像データを印刷する場合や、sRGB対応のモニタをご使用の場合に選択してください。



用紙サイズ

作成した印刷データの用紙サイズをリストボックスの中から選択します。

ロール紙 / 単票紙

印刷する用紙の種類をリストボックスの中から選択します。

「ロール紙 (44 インチ)」：44 インチ幅のロール紙に印刷するときに選択します。

「ロール紙 (36 インチ)」：36 インチ幅のロール紙に印刷するときに選択します。

「ロール紙 (24 インチ)」：24 インチ幅のロール紙に印刷するときに選択します。

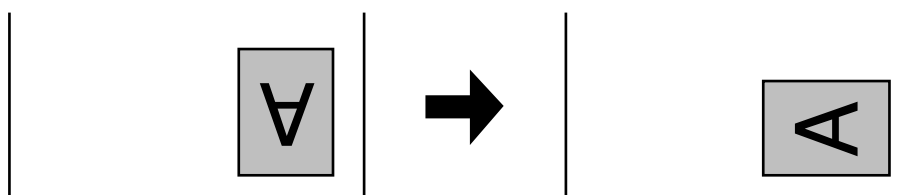
「ロール紙 長尺モード」：用紙の上下余白(マージン)を0mmにして長尺紙として印刷するときに選択します。

「単票紙」：単票紙に印刷するときに選択します。

ロール紙機能

ロール紙を選択すると、ロール紙に印刷する際の条件をが設定できます。

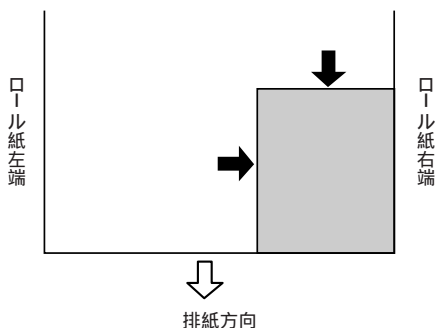
「自動回転」：縦長の印刷データが、ロール紙の紙幅に納まる場合に90度回転させてロール紙に横長にレイアウトして出力します(で「ロール紙長尺モード」を選択した場合は設定できません)。ロール紙を有効に使いたいときにチェックしてください。



「自動カッター」：印刷終了後にロール紙を自動的にカットします。

「切り取り線印刷」：用紙の右側と下側に切り取り線（実線）を印刷します。

< 例 >



印刷部数

印刷の部数（コピー数）を入力します。最大 9999 枚まで印刷できます。

印刷方向

印刷データを [縦] / [横] どちらで印刷するか選択します。[横] を選択すると印刷データを 90 度回転して印刷します。

「180 度回転印刷」：印刷データを 180 度回転して印刷します。

印刷可能領域

印刷する領域（位置）を選択します。（ で「単票紙」選択時に設定可能）

「センタリング」：ページの中央に印刷します。

拡大 / 縮小

拡大 / 縮小印刷を設定します。（ で「ロール紙長尺モード」選択時は設定不可）

「なし」：拡大 / 縮小して印刷しません。等倍（100%）で印刷します。

「フィットページ」：プリンタにセットした用紙を設定することで、自動的に倍率を設定し印刷します。

「任意倍率」：10% ～ 650% の倍率を指定して印刷します。



ポイント

拡大 / 縮小印刷をすると、カラーの色合いが元データに比べ変わることがあります。



EPSON プリンタウィンドウ!2

プリンタの状態を監視できる「EPSON プリンタウィンドウ!2」が起動します。
EPSON プリンタウィンドウ!2 をインストールしていない場合は、機能しません。

目詰まりパターン印刷

ヘッドの目詰まりを確認するパターンを印刷します。

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、すき間があくようになったらプリンタヘッドをクリーニングします。

ギャップ調整

双方向印刷時に縦の罫線がずれたり、ピントがぼけたような印刷結果になる場合に調整します。

プリンタ情報

色の再現性を向上させるためにプリンタ ID 情報を取得する場合にクリックします。

環境設定

印刷速度やプログレスメータ表示、EPSON プリンタポートに関する設定をします。

📖「環境設定」66 ページ



ポイント

ユーティリティの詳細は「ユーティリティの使い方」(110 ページ)をご覧ください。

環境設定



Windows95/98



WindowsNT4.0



ポイント

環境設定ダイアログを開く場合は、**スタート** ボタン-[設定]-[プリンタ]をクリックして[プリンタ]フォルダを開いてから PM-9000C を選択し、[ファイル]メニューの[プロパティ] (Windows95/98) または [ドキュメントの既定値] (WindowsNT4.0) をクリックして設定画面を開いてください。

部数印刷高速化

1 部目の印刷処理データをハードディスクに保存し、2 部目以降は、そのデータを使用することで印刷速度を高速化します。オフにするとハードディスクの使用量が減ります。通常はオンで使用してください。

プログレスメータ表示

印刷実行時に印刷の進行状況を表示します。

EPSON プリンタポート使用 (DOS/V 機、Windows95/98 のみ)

EPSON プリンタポートドライバを使用して、印刷を高速化します。通常はチェックボックスを ☒ して使用してください。

DMA 転送 (DOS/V 機、Windows95/98 のみ)

DMA 転送の状態を表示します。詳細は以下のページを参照してください。

☞「印刷を高速化するには」70 ページ

フォルダ選択

スプールファイルや部数印刷高速化機能を使用する際に、一時的にデータを保存するフォルダを選択できます。通常は、設定の必要はありません。

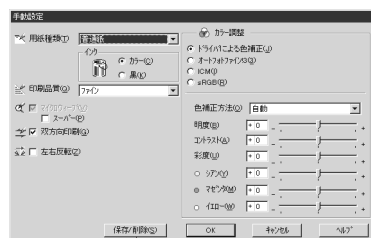
Windows95/98 をご利用で、ハードディスクのドライブが 1 台のみの場合は表示されません。

ユーザー設定の登録方法

Win

ここでは、手動設定ダイアログでの設定を登録する方法、また、以前に登録した設定を削除する方法を説明します。

- 1** 手動設定ダイアログで各項目を設定し、**保存/削除** ボタンをクリックします。



クリックします

- 2** 「設定名」に任意の名称を入力し、**保存** ボタンをクリックします。



クリックします

これで基本設定ダイアログのリストボックスに設定が加えられました。



設定を削除する場合は、「設定リスト」から削除するリストをクリックして選択し、**削除** ボタンをクリックします。



プリンタドライバの削除

Win

ドライバのバージョンアップや再インストールを行う場合は、まずインストールされているドライバを削除（アンインストール）する必要があります。



ポイント

「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをコンピュータにセットすると自動的に表示される画面からもアンインストールできます。



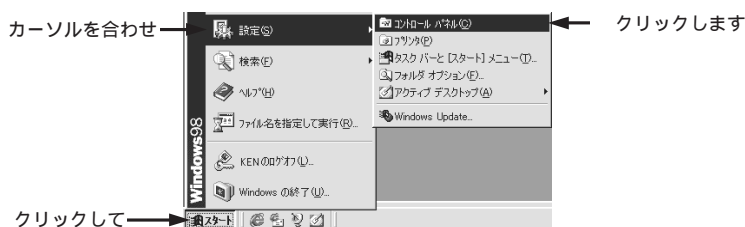
ダブルクリック

1

起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。

2

画面左下の「スタート」ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[コントロールパネル] をクリックします。



3

[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。

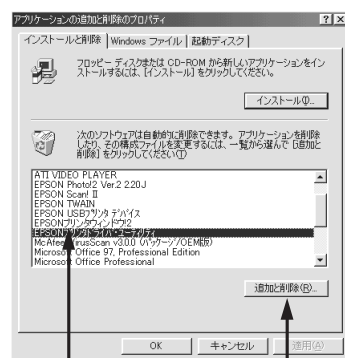
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。



ダブルクリックします

4 一覧の中から「EPSONプリンタドライバ・ユーティリティ」をクリックし、「追加と削除」ボタンをクリックします。

「EPSON プリンタユーティリティアンインストール」ダイアログボックスが表示されます。



クリックして

クリックします

5 [EPSON PM-9000C] のアイコンをクリックし、「OK」ボタンをクリックします。

クリックして



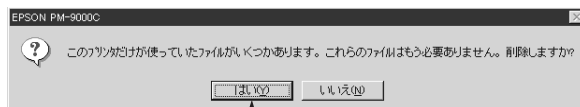
クリックします

6 「はい」ボタンをクリックします。
EPSON PM-9000Cプリンタドライバの削除を行います。



クリックします

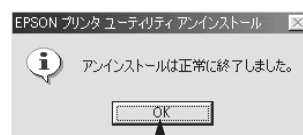
7 「はい」ボタンをクリックします。
EPSON PM-9000C に関するファイルの削除を行います。



クリックします

8 終了のメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

これでプリンタドライバの削除(アンインストール)は終了です。



クリックします

Win



印刷を高速化するには

Win

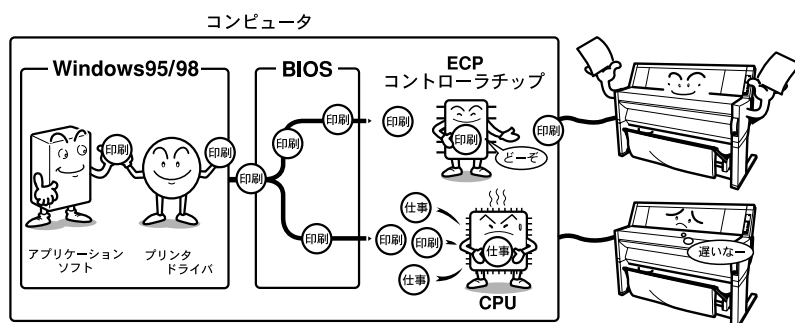
本機をパラレルインターフェiskeーブルで接続している場合は、データの転送方法に「DMA 転送」を使用することで、印刷を高速化することができます。

DMA 転送とは

通常、印刷データは、コンピュータの頭脳である CPU (Central Processing Unit) を通してプリンタへ送られます。しかし、CPU は同時に幾つもの処理をこなしているため、この方法では CPU に負担がかかり効率的にプリンタへデータが送られません。

コンピュータに ECP^{*1} コントローラチップを搭載した機種の場合は、印刷データの流れの設定を変更することで印刷データを CPU を介することなくプリンタへ直接送ることができます。これにより、処理工程が少なくなり、効率的にプリンタへ印刷データが送られるため、結果として印刷速度が向上することになります。

このような、データ転送の形式を DMA (Direct Memory Access) 転送と呼びます。



DMA 転送を設定する前に

プリンタドライバで DMA 転送を行う前に以下の項目の確認、設定が必要です。

ご利用のコンピュータは DOS/V 機で ECP コントローラチップが搭載されていますか？

ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただくか、コンピュータメーカーにお問い合わせください。

ご利用のコンピュータで DMA 転送が可能ですか？

ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただくか、コンピュータメーカーにお問い合わせください。

BIOS^{*2} セットアップでパラレルポートの設定が「ECP」または「ENHANCED」になっていますか？

ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただき BIOS の設定をしてください。BIOS 設定は、一度 PM-9000C プリンタドライバをアンインストールしてから行ってください。設定後再度プリンタドライバをインストールしてください。

パラレルケーブルでプリンタとコンピュータを接続していますか？

^{*1} ECP : (Extended Capability Port) パラレルポートの拡張仕様の一つ。

^{*2} BIOS : (Basic Input/Output System) パソコンを動作させるための基本的なプログラム群のこと。

DMA 転送の設定 (Windows95/98)

Win

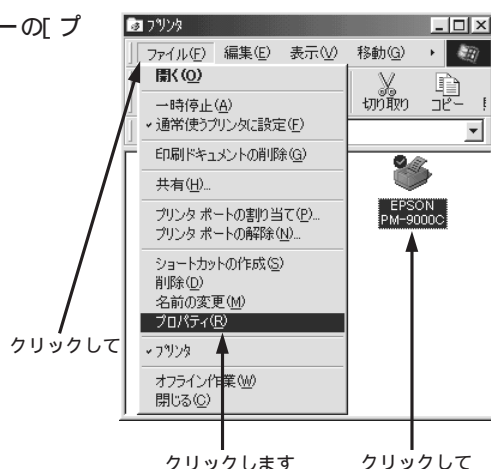


ポイント

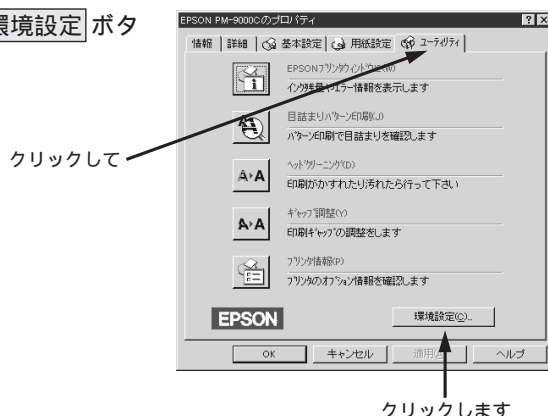
- お使いのコンピュータに ECP コントローラチップが搭載されているかどうか、また DMA 転送が可能かどうかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- 画面は、Windows98 のものを使用しています。

1 画面左下の **スタート** ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

2 PM-9000C をクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。



3 「ユーティリティ」タブをクリックし、**環境設定** ボタンをクリックします。



4 「DMA転送」に関するメッセージ文を確認し、**OK** ボタンをクリックします。

メッセージ	内容
「DMA 転送で印字します」	すでに DMA 転送が設定されています。 OK ボタンをクリックして設定を終了してください。
「DMA 転送の設定を行うと、より高速な出力が可能になります。」	次の手順 5 に進みます。
「何も表示されない場合」	DMA 転送できません。

確認して



クリックします



ポイント

- 上記ステップで何も表示されない場合、コンピュータのBIOS設定でパラレルポートを「ECP」または「ENHANCED」に設定すると、「DMA 転送」による印字が可能になる場合があります。各コンピュータメーカーにDMA転送が可能かどうかお問い合わせの上、BIOSのパラレルポート設定を行ってください。
- BIOSのパラレルポート設定を行う場合は、PM-9000Cのプリンタドライバを削除してから設定し、再度プリンタドライバをインストールしてください。

5 画面左下の**スタート** ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[コントロールパネル] をクリックします。

6 [システム] アイコンをダブルクリックします。

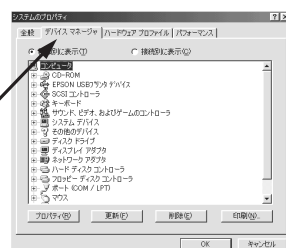


システム

ダブルクリックします

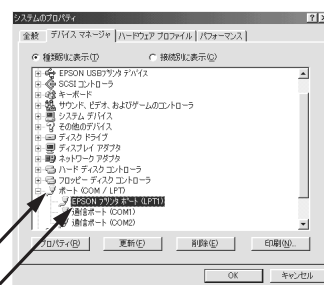
7 [デバイスマネージャ] タブをクリックします。

クリックします



- 8 [ポート (COM&LPT)] アイコンをダブルクリックし、PM-9000C が接続されているポートをダブルクリックします。
プリンタの接続先を変更していない場合は「LPT1」を選択します。

ダブルクリックして
ダブルクリックします



- 9 [リソース] のタブをクリックし、[自動設定を使う] のチェックボックスをクリックしてチェックを外します。
自動設定時に設定されている I/O ポートアドレスが、次のステップで必要になります。メモ用紙などに控えておいてください。

クリックします

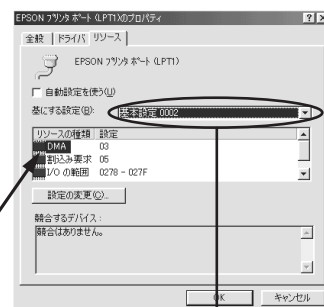
控えてください



- 10 「基にする設定」または[設定の登録名]のリストボックスの中から、自動設定時に設定されていた I/O ポートアドレスが変更されずに「DMA」「IRQ」(割り込み要求)の設定が表示される基本設定を探します。

画面表示を確認します

リストボックスの中から選択します



- 11 [OK] ボタンをクリックします。
これで、データの転送方法が「DMA 転送」に変更されました。



ポイント

- BIOS の設定を変更した場合は、プリンタドライバを削除した後、再度インストールしてください。
- 一部のコンピュータでは、上記の設定をしたにもかかわらず、DMA 転送がご利用になれない場合があります。お使いのコンピュータのメーカーに DMA 転送が可能かどうかお問い合わせください。

DMA 転送の設定 (WindowsNT4.0)

WindowsNT4.0をご利用の場合は、BIOSの平行ポートの設定を「ECP」モードに設定した上で、本機のプリンタドライバをインストールすることによりDMA転送をご利用いただくことができます。



ポイント

- BIOS の設定方法については、ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照してください。
- お使いのコンピュータにECPコントローラチップが搭載されているかどうか、また、DMA転送が可能かどうかはご利用のコンピュータメーカーにお問い合わせください。

DMA 転送を使用しない場合の設定方法

本機のプリンタドライバをインストールすると自動的にDMA転送が設定されます。DMA転送を使用しない場合は、以下の手順に従ってください。

1

[スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ [プリンタ] をクリックします。

2

PM-9000C アイコンをクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

クリックします



クリックして

3

「ポート」のタブをクリックし、[ポートの構成] ボタンをクリックします。

クリックして



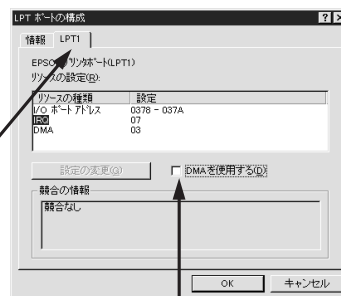
クリックします

4

「LPT1」のタブをクリックします。

「DMAを使用する」のチェックボックスをクリックして外すと、DMA 転送を行いません。

クリックして



クリックします



ポイント

拡張スロットにLPTが装着されている場合のみ、LPT2,LPT3が表示されます。

LPT2,LPT3の構成情報には、拡張ボードで設定されているI/Oアドレスが表示されます。

IRQ,DMAは、拡張ボードの設定を手動で設定する必要があります。

設定方法は、「リソースの設定」の「IRQ」「DMA」をダブルクリックするか、「IRQ」「DMA」をクリックして、**設定の変更**ボタンをクリックして設定してください。

Win



プリンタ接続先の設定 (Windows95/98)

Win

プリンタを接続しているコンピュータ側のポート^{*1}を変更します。ここでは、プリンタ側のエラー状態を示すメッセージ条件なども変更できます。



ポイント

- プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能設定を確認してください。
- ここで設定した内容が、アプリケーションソフトなどからプリンタドライバの設定画面を開いた場合の初期設定値になります。

1

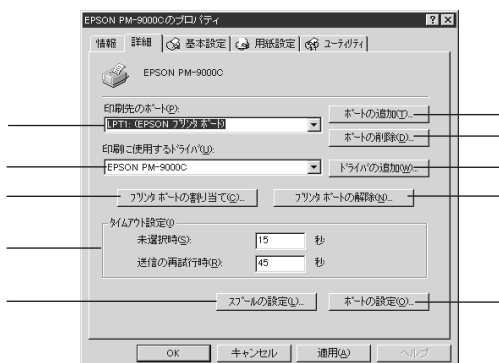
画面左下の **スタート** ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

2

[EPSON PM-9000C] をクリックして選択し、[ファイル] メニュー内の [プロパティ] をクリックします。

3

「詳細」メニューのタブをクリックし、設定を変更して **OK** ボタンをクリックします。これで接続先の設定は終了です。



印刷先のポート

プリンタを接続したポート (インターフェイス) を選択します。パラレルインターフェイスケーブルをコンピュータのプリンタポートに接続した場合は、LPT1 のままでお使いください。

PRN : EPSON PC シリーズ / NEC PC-9800 シリーズ標準の 14 ピンプリンタポートに接続している場合の設定です。この PRN が表示されない場合は LPT1 を選択します。

LPT : プリンタポートです。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の LPT1 を選択します。

FILE : 印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。

^{*1} ポート : プリンタなどの周辺機器とコンピュータを接続するためのコネクタやソケット

ポートの追加

新しいポートやネットワークパスを指定するときにクリックします。

ポートの削除

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

印刷に使用するドライバ

プリンタドライバの種類が表示されます。お使いの機種が選択されていることを確認してください。通常は、設定を変更しないでください。

ドライバの追加

プリンタドライバを、追加するときにクリックします。

プリンタポートの割り当て

ポートをネットワークドライブに割り当てるときにクリックします。

プリンタポートの解除

ネットワークドライブに割り当てたポートを削除するときにクリックします。

タイムアウト設定

タイムアウトの〔未選択時〕〔送信の再試行時〕の時間を設定します。

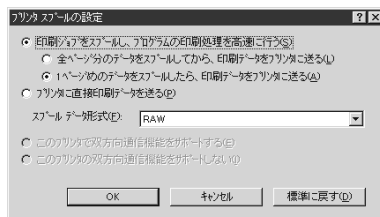
未選択時 : プリンタが印刷できる状態になるまで待つ時間を設定します。ここで指定した時間を経過してもプリンタが印刷できない状態になると、エラーが表示されます。

送信の再試行時 : プリンタが印刷途中でデータを受信できなくなったときに、データの送信を繰り返す時間を設定します。ここで指定した時間を経過してもプリンタがデータを受信できないと、エラーが表示されます。

- ポートによってはこのタイムアウト時間は変更できません。
- 通常は標準設定のままで使用できますが、印刷データが複雑な場合やネットワークなど複数のコンピュータで共有している場合、エラーが表示されることがあります。そのようなときは、タイムアウト時間、特に〔送信の再試行時〕を長く設定してください。

スプール^{*1}の設定

印刷データのスプール方法の設定を変更する場合にクリックします。通常は変更する必要はありません。



印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う：

印刷データのスプール方法には、2つの方法がありますがどちらを選択しても、印刷速度は変わりません。

プリンタに直接印刷データを送る：

印刷データをスプールせずに、直接プリンタに送ります。

スプールデータ形式：

通常は変更しないでください。

このプリンタで双方向通信機能をサポートする：

プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使うように指定します。

本機に添付のEPSONプリンタウィンドウ!2は、双方向通信機能により動作可能なユーティリティのため、使用する際は必ず「サポートする」をクリックしてください。

このプリンタで双方向通信機能をサポートしない：

プリンタとコンピュータの双方向通信機能を使わないように指定します。



双方向通信機能については、EPSONプリンタウィンドウ!2をインストールしていないとグレイアウトした状態になり設定できません。

ポートの設定

通常は設定を変更する必要はありません。

MS-DOSの印刷ジョブをスプール：

MS-DOSアプリケーションの印刷データをWindowsにてスプールします。ただし、本機はMS-DOSには対応していません。

印刷前にポートの状態をチェック：

印刷先のポートが印刷可能な状態かどうかを、印刷を行う前にチェックします。

^{*1} スプール：プリンタ出力などで印刷データを一時的にディスクに保存してからプリンタに送信する出力の手法。

第 7 章

Macintosh からの印刷

Mac

ここでは、Macintosh で印刷する場合の手順や、プリンタドライバの詳細な内容などについて説明しています。

印刷までの流れ	80
印刷の設定と実行	81
高度な印刷設定について	89
ColorSync について	95
バックグラウンドプリントについて	96
印刷の中止方法	98
プリンタドライバの削除	99



印刷までの流れ

Mac

セレクトタでPM-9000C を選択します

1

☞ 「プリンタドライバのインストール」 16 ページ

印刷データを作成します

2

アプリケーションソフトで用紙を設定し、印刷データを作成します。

☞ 「用紙設定の手順」 81 ページ

プリンタの電源をオンにして用紙をセットします

3

☞ 「スイッチとランプについて」 20 ページ

☞ 「用紙について」 27 ページ

プリンタドライバで印刷条件を設定します

4

☞ 「印刷設定の手順」 86 ページ

☞ 「高度な印刷設定について」 89 ページ

印刷を実行します

5

☞ 「バックグラウンドプリントについて」 96 ページ

☞ 「印刷の中止方法」 98 ページ



印刷の設定と実行

ここでは、プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM に収録されている「はじめにお読みください」ファイルを開いてから印刷を実行するまでの手順を説明します。

用紙設定の手順

Mac

実際に印刷する前に、プリンタドライバで印刷方向や拡大 / 縮小率の設定をします。新規に印刷データを作成する場合は、作成する前に用紙サイズを設定します。

- アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 普通紙・専用紙などの用紙種類は、印刷する前に印刷ダイアログで設定しますので、ここで設定する必要はありません。



ポイント

セクタで、PM-9000C は選択されていますか？ 選択されていない場合は、セクタを開いて PM-9000C を選択してください。

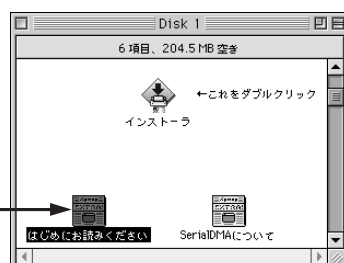
☞ 「Macintosh ドライバのインストール」16 ページ

1 プリンタの **電源** スwitch をオンにして、Macintosh を起動します。

2 「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROM を Macintosh にセットします。

3 「はじめにお読みください」アイコンをダブルクリックします。

ダブルクリックします



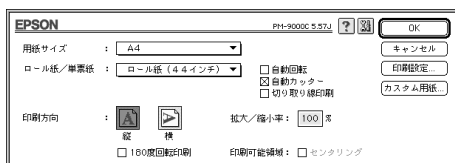
ウィンドウが開かない場合は、ディスクのアイコンをダブルクリックしてください。

4 [ファイル] メニューから [用紙設定] (または [プリンタ設定] など) を選択します。

クリックします



- 5** 各項目を設定します。
用紙サイズが「A4」、印刷方向が「縦」に設定されていることを確認します。各項目については、次ページを参照するか、**?** ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。

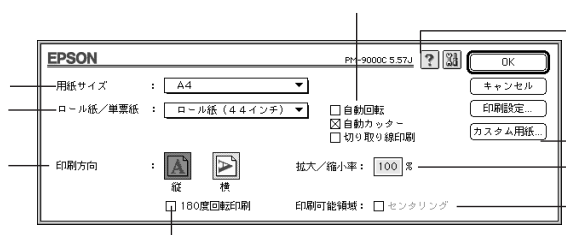


ポイント

プリンタにセットできる最小用紙サイズはA3ですが、印刷領域サイズとしてA3未満の用紙サイズを設定することができます。

- 6** **OK** ボタンをクリックして、終了します。
次に、用紙種類などの設定をして印刷を実行します。以下のページをご覧ください。
📖 「印刷設定の手順」 86 ページ

用紙設定ダイアログ



Mac

用紙サイズ

印刷する用紙のサイズをポップアップメニュー^{*1}の中から選択します。
メニュー以外の用紙サイズを使用する場合は、の中の「カスタム用紙...」ボタンをクリックして用紙サイズを登録してください。

ロール紙 / 単票紙

印刷する用紙の種類をポップアップメニューの中から選択します。

「ロール紙 (44 インチ)」: 44 インチ幅のロール紙に印刷するときに選択します。

「ロール紙 (36 インチ)」: 36 インチ幅のロール紙に印刷するときに選択します。

「ロール紙 (24 インチ)」: 24 インチ幅のロール紙に印刷するときに選択します。

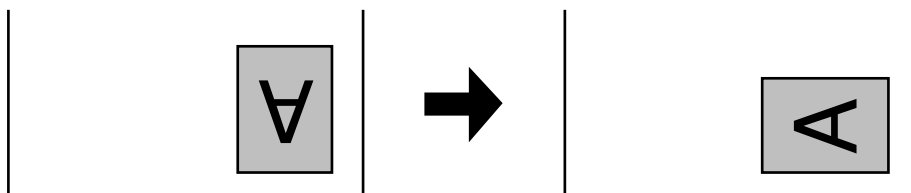
「ロール紙 長尺モード」: 用紙の上下余白 (マージン) を 0mm にして長尺紙として印刷するときに選択します。

「単票紙」: 単票紙に印刷するときに選択します。

ロール紙機能

ロール紙を選択すると、ロール紙に印刷する際の条件が設定できます。

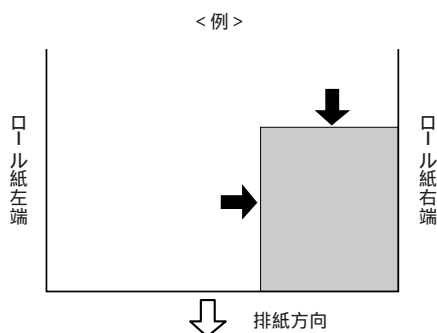
「自動回転」: 縦長の印刷データが、ロール紙の紙幅に納まる場合に90度回転させてロール紙に横長にレイアウトして出力します (で「ロール紙長尺モード」を選択した場合は設定できません)。ロール紙を有効に使いたいときにチェックしてください。



^{*1} ポップアップメニュー: マークのある枠内をクリックすることにより、複数の選択肢が表示されるメニュー。

「自動カッター」：印刷終了時にロール紙を自動的にカットします。

「切り取り線印刷」：用紙の右側と下側に切り取り線（実線）を印刷します。



印刷方向

印刷データを[縦]/[横]どちらで印刷するか選択します。**[横]** ボタンをクリックすると印刷データを 90 度回転させて印刷します。印刷イメージのアイコンをクリックして選択します。

180 度回転印刷

印刷データを 180 度回転して印刷します。

拡大 / 縮小率

印刷するときの拡大 / 縮小率を 25 ~ 400% まで 1% 単位で設定できます。



ポイント

- 拡大 / 縮小印刷をすると、カラーの色合いが元データに比べ変わることがあります。
- 特定のアプリケーションソフトと用紙サイズの組み合わせによっては、拡大 / 縮小の設定範囲が変わることがあります。

センタリング

ページの中央に印刷します。（ で「単票紙」選択時に設定可能）

各種ボタン

OK

：変更した設定を有効にして設定を終了するボタンです。

キャンセル

：変更した設定を無効にして設定を終了するボタンです。

印刷設定 ...

：印刷オプションが設定できます。印刷する直前に印刷ダイアログでも同様の項目が設定できます。

☞「印刷ダイアログ」87 ページ

カスタム用紙 ...

：このボタンをクリックすると、用紙サイズ登録ダイアログが表示され、用紙サイズを登録できます。詳しくは次ページの「用紙サイズの登録 / 変更」を参照してください。



：ヘルプ情報を表示するボタンです。



：各種ユーティリティを実行するユーティリティダイアログを表示するボタンです。

☞「ユーティリティの使い方」123 ページ

用紙サイズの登録 / 変更

用紙サイズ登録ダイアログでは、新しい用紙サイズを登録したり、以前に登録した用紙サイズを変更できます。

Mac



ポイント

プリンタにセットできる最小用紙サイズはA3ですが、印刷領域サイズとしてA3未満の用紙を登録することが可能です。

1

用紙設定ダイアログの **カスタム用紙...** ボタンをクリックします。

2

新規 ボタンをクリックします。

以前に登録した内容を変更するときは、左のリストの用紙サイズ名をクリックします。

用紙サイズを指定するボックスが現れます。



クリックします



ポイント

- 登録できる用紙サイズは8つまでです。
- 用紙サイズ名を指定してから **削除** ボタンをクリックすると、その用紙サイズは削除されます。

3

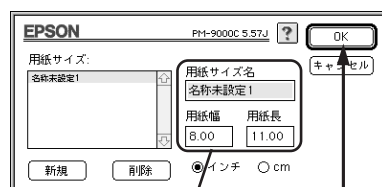
サイズと用紙サイズ名を入力して **OK** ボタンをクリックします。

登録する用紙幅と用紙長をインチ単位で入力します。下の **ラジオボタン**^{*1} で cm 単位に変更することもできます。

指定できるサイズの範囲は次の通りです。

用紙幅 : 7.16 ~ 44.02 インチ (18.19 ~ 111.81cm)

用紙長 : 7.16 ~ 90.60 インチ (18.19 ~ 230.12cm)



入力して クリックします

*1 ラジオボタン : 2つまたはそれ以上の選択肢の中から1つだけを選択するための画面上のボタン。選択されている項目は●で表示される。

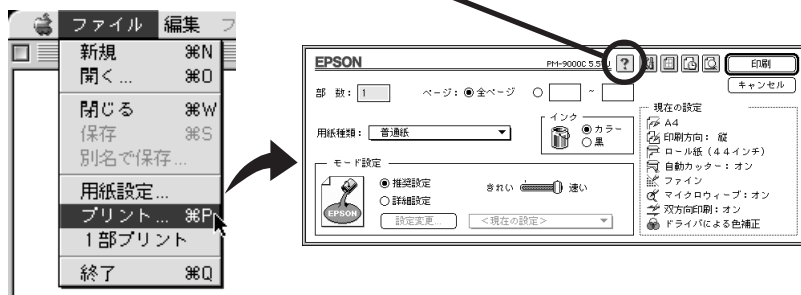
印刷設定の手順

Mac

プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM に収録されている「はじめにお読みください」を印刷する流れに沿って印刷設定の手順を説明します。

- アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 通常は簡単な設定だけで印刷できますが、必要に応じて「高度な設定」もできます。高度な設定については、以下のページを参照してください。
📖 「高度な印刷設定について」 89 ページ

- 1** [ファイル] メニューから [プリント] (または [印刷]) を選択します。
各項目の内容は次ページを参照するか、**?** ボタンをクリックしてください。



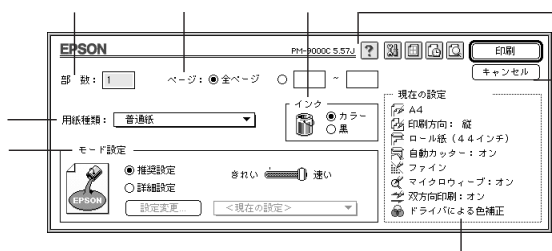
- 2** [印刷] ダイアログ内の各項目を設定します。
ここでは、本製品に同梱されているサンプル紙（半光沢フォトロール紙）をセットした場合を例にして以降の手順を説明します。
用紙種類が「半光沢フォト紙」、インクが「カラー」、モード設定が「推奨設定 - 速い」であることを確認します。

- 3** プリンタに用紙をセットします。

- 4** セットした用紙に合わせて、操作パネルの **用紙選択** スイッチで用紙種類の設定をします。
サンプル紙（半光沢フォトロール紙）をセットした場合は「ロール紙自動カット」か「ロール紙カッター OFF」のどちらかを選択してください。

- 5** **印刷** ボタンをクリックして、印刷を実行します。

印刷ダイアログ



Mac

部数

印刷する部数を直接入力して指定します。



「ロール紙 長尺モード」を選択した場合は「部数」指定をしないでください。

ページ

印刷ページを指定します。「全ページ」を選択すると、文書の全ページを印刷します。印刷するページを指定するときは、右側のラジオボタンをクリックしてページ指定ボックスに指定ページを入力します。

用紙種類

印刷する用紙の種類をポップアップメニューの中から選択します。

インク

インクの種類を「カラー」と「黒」から選択します。「黒」を選択するとモノクロ印刷になります。

モード設定

印刷の設定を自動的に行う「推奨設定」か、手動で行う「詳細設定」かを選択します。「詳細設定」を選択すると、「設定変更」ボタンとポップアップメニューが有効になります。「設定変更」ボタンをクリックすると、「詳細設定」ダイアログが開きます。ポップアップメニューからは用途に合わせたプリセットメニューを選択することができます。

高精細 : 1440 × 720DPIの解像度で印刷したいときに選択します。

オートフォトファイン!3 : エプソン独自の画像補正技術オートフォトファイン!3を使用し、画像を高画質化して印刷します。

デジタルカメラ : デジタルカメラで撮影したデータを印刷する場合に選択してください。

ワープロ / グラフ : ワープロなどで作成したカラーのデータを印刷する場合に選択してください。

ColorSync : ColorSync を使用して画面上の表示に最も近い色で印刷します。


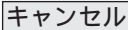


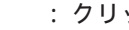
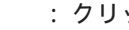




🔗「ColorSync について」 95 ページ

現在の設定

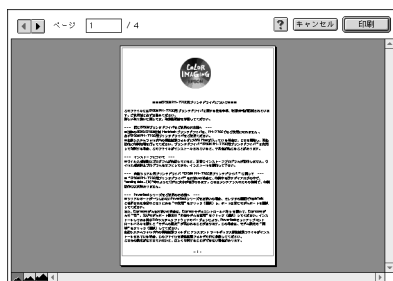
現在設定されている内容が確認できます。








Mac

各種ボタン

-  : 設定した内容で印刷を開始するボタンです。
-  : 設定した内容を無効にして、印刷を中止するボタンです。
-  : クリックすると  ボタンが  ボタンに変わります。  ボタンをクリックすると印刷イメージを表示するプレビューダイアログを開きます。
-  : クリックするとバックグラウンドプリントなどを設定するダイアログを表示します。バックグラウンドについては以下のページを参照してください。
➡「バックグラウンドプリントについて」96 ページ
-  : 印刷機能を設定するためのボタンです。
-  : 「EPSON プリンタウィンドウ」や「ヘッドクリーニング」などの各種ユーティリティを実行するためのダイアログを表示するボタンです。
➡「ユーティリティの使い方」123 ページ
-  : ヘルプ情報を表示するボタンです。

プレビューダイアログ



-  : 設定した内容で印刷を開始するボタンです。
-  : 設定した内容を無効にして、印刷を中止するボタンです。
-  : ヘルプ情報を表示するボタンです。
-  : 表示するページを切り替えるボタンです。直接数値を入力して切り替えることもできます。
-  : 印刷データ（1 ページ単位）の全体を表示します。
-  : 印刷結果と同等のサイズで表示します。
-  : 印刷データを拡大して表示します。



高度な印刷設定について

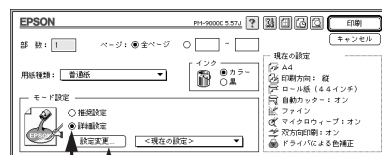
ここでは、高度な印刷設定（詳細設定）の設定方法や設定項目について説明します。

設定の手順

Mac

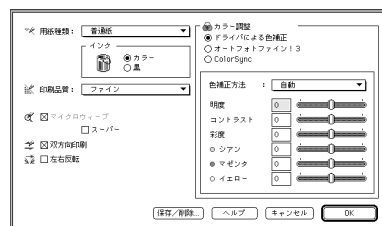
1 [ファイル]メニューから[プリント](または[印刷])を選択します。

2 「モード設定」で「詳細設定」を選択し、**設定変更...** ボタンをクリックします。
詳細設定ダイアログが開きます。



選択して クリックします

3 ダイアログ内の各項目を設定します。
各項目の内容は以下のページを参照するか、**ヘルプ** ボタンをクリックしてください。
📖 「詳細設定ダイアログ」91 ページ

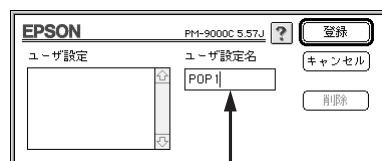


4 設定内容を保存する場合は、**保存 / 削除** ボタンをクリックします。



クリックします

5 表示されたダイアログに、任意の名称を入力します。

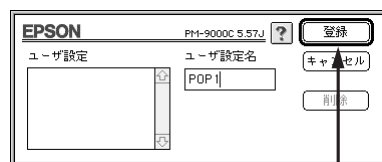


名称を入力します

以前設定した設定名を選択して、**削除** ボタンをクリックすると、登録されている設定を削除することができます。

6

登録 ボタンをクリックします。



クリックします

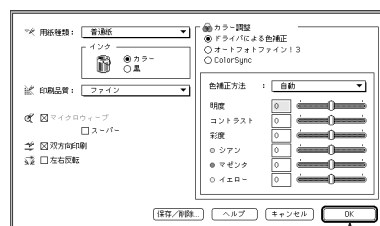
ここで保存した内容は、印刷ダイアログで「詳細設定」を指定したときに、ポップアップメニューから呼び出すことができるようになります。



ポップアップメニューの
リストに追加されます。

7

OK ボタンをクリックします。



クリックします

8

印刷 ボタンをクリックして印刷を実行します。

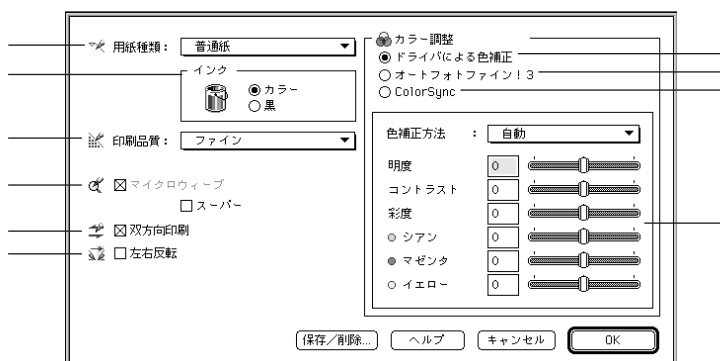


クリックします

詳細設定ダイアログ

設定項目の詳細について説明します。

ダイアログ内の各項目は、「用紙種類」「インク」「印刷品質」の組み合わせで選択できる項目が変わります。設定を変更できない項目は、薄いグレーで表示されます。



用紙種類

印刷する用紙の種類を、ポップアップメニューの中から選択します。

インク

インクの種類を選択します。印刷の目的に合わせて、「カラー」か「黒」のどちらかをクリックします。

印刷品質

印刷の品質を、ポップアップメニューの中から選択します。

「ファイン」：360DPIの解像度で印刷します。印刷スピード、品質、ランニングコストのバランスが良く、日常使用に最適な印刷です。

「スーパーファイン」：720DPIの解像度で印刷します。印刷時間は多少かかりますが、高品質な印刷結果が得られます。

「フォト」：スーパーファイン専用紙などで1440DPIの解像度で印刷します。

マイクローウィーブ

行ごとのムラを少なくする機能です。

「スーパー」：用紙種類で「普通紙」を選択した場合に、よりきれいに印刷したいときにこのチェックボックスをチェックします。

双方向印刷

プリントヘッドが左右どちらに移動するときでも印刷するので、高速に印刷できます。より高品質に印刷したい場合は、このチェックボックスのチェックを外して（単方向印刷）ください。ただし、用紙によっては双方向印刷できないものがあります。

左右反転

左右を反転させて印刷する場合は、このチェックボックスをチェックします。

ドライバによる色補正

次の「色補正方法」の設定に従い、印刷するデータの色バランスを整えます。

- 「自動」 : 文書内のオブジェクト^{*1}に対して最適な色処理をします。通常はこの設定でご使用ください。
- 「自然な色あい」 : より自然な発色状態になるように色処理します。
- 「あざやかな色あい」 : 彩度（あざやかさ）を上げ、色味を強くする処理をします。
- 「色補正なし」 : ドライバでは色補正を行いません。ColorSync用プロファイル^{*2}を作成する際の、基準色を印刷するときに選択します。通常は選択しないでください。

各スライドバーについて

- 「明度」 : 画像全体の明るさをバーで調整します。標準を0として、- 25 ~ 25%の間で、マイナス(-)方向には暗く、プラス(+)方向には明るくなります。全体的に暗い画像や明るい画像に対して有効です。
- 「コントラスト」 : 画像の明暗比をバーで調整します。標準を0として、- 25 ~ 25%の間で調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを落とすと、画像の明暗の差が少なくなります。
- 「彩度」 : 画像の彩度（色のあざやかさ）をバーで調整できます。標準を0として、- 25 ~ 25%の間で調整します。彩度を上げると、色味が強くなります。彩度を落とすと、色味がなくなり、無彩色化されてグレーに近くなります。「インク」で「黒」を選択した場合は調整できません。
- 「シアン / マゼンタ / イエロー」 :
それぞれの強さだけをバーで調整できます。標準を0として、- 25 ~ 25%の間で調整します。「インク」で「黒」を選択した場合は調整できません。

	< - > ←	0	→ > + >
シアン	赤みを強くします。		青緑（シアン）を強くします。
マゼンタ	緑色を強くします。		赤紫（マゼンタ）を強くします。
イエロー	青色を強くします。		黄色（イエロー）を強くします。

*1 オブジェクト : 色補正を行う際に対象となるもの

*2 プロファイル : 色補正データ

オートフォトファイン!3 (カラー印刷の場合のみ)

ビデオ、デジタルカメラ、フィルムスキャナ、スキャナなどから取り込んだ画像やPhotoCDのデータなどを自動的に補正して印刷するエプソン独自の画像補正技術です。コントラスト、彩度、カラーバランスが適切でないデータにも最適な補正を加え、高画質化して印刷します。

画像のサイズやコンピュータの性能によっては印刷時間が長くなります。



オートフォトファイン!3 選択時

[色調] : 印刷する際の画像の色調を以下の項目から選択することができます。

標準 : エプソン標準の色調に調整して印刷します。

硬調 : メリハリのある色調に調整して印刷します。

セピア : セピア調の色調に調整して印刷します。

[デジタルカメラ補正] : デジタルカメラで撮影した画像に対して、最適な補正をして印刷します。

[シャープネス] : 画像の輪郭を強調する場合に選択します。



ポイント

- オートフォトファイン!3は1677万色(24bit)の色情報を持った画像データに対して最も有効に機能します。256色などの少ない色情報の画像データには有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。
- エプソン製デジタルカメラまたはスキャナなどでオートフォトファイン!3機能を使用して取り込んだ画像を印刷する場合、プリンタドライバのオートフォトファイン!3は使用しないでください。

ColorSync

ColorSync によるカラーマッチングを行います。

「プロファイル」と「マッチング方法」を選択します。

「プロファイル」のポップアップメニューからは、次の項目が選択できます。

通常は、「EPSON 標準」を選択してください。

「EPSON 標準」 : 本機からの印刷用に最適化されたプロファイルです。

「その他」 : 通常は選択することができません。アプリケーションソフトなどによってはプロファイルが添付されているものがあり、それらをインストールした場合にのみ、選択可能となります。


通常の印刷では「EPSON 標準」以外を選択する必要はありません。

「マッチング方法」のポップアップメニューからは、次の項目が選択できます。

「自然な色あい」 : より自然な発色状態になるように処理をします。写真などの印刷に適しています。

「あざやかな色あい」 : 画面の彩度(あざやかさ)を上げ、色味を強くする色処理を行います。グラフや図表などの印刷に適しています。

「特定色マッチ」 : 特定色(例えばコーポレートカラーなど)を印刷する際に選択します。それぞれの特定色が、できる限り正しく印刷されるような色処理を行います。

- 「ColorSync」の設定は、カラー印刷の場合のみ選択できます。
- ColorSync についての詳細は、以下のページを参照してください。
 「ColorSync について」 95 ページ



ColorSyncについて

本機のプリンタドライバは、機器間のカラーマッチング（色合わせ）を行い、原画とディスプレイ表示、および印刷結果を一致させる ColorSync に対応しています。

ColorSyncが正しく動作するためには、入力機器・使用アプリケーションソフトがColorSyncに対応している必要があります。

Mac

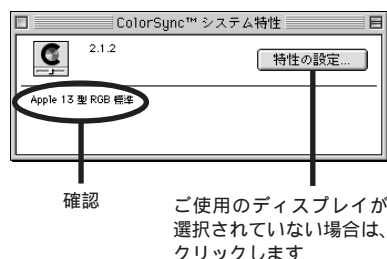
ColorSyncを使用する前に

ColorSync を使用する前にお使いのディスプレイのシステム特性を設定してください。

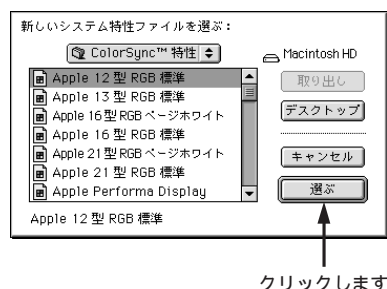
- 1** コントロールパネル内の「ColorSyncシステム特性」アイコンをダブルクリックします。



- 2** ご使用のディスプレイタイプが選択されているかを確認します。選択されていない場合は、**特性の設定...** ボタンをクリックします。



- 3** お使いのディスプレイタイプを一覧の中から選択し、**選ぶ** ボタンをクリックします。
ディスプレイタイプが一覧の中にない場合は、最適なシステム特性について、ディスプレイメーカーへお問い合わせください。



以上で準備作業は終了です。

実際に ColorSync のカラーマッチングを使用して印刷をする場合は、プリンタドライバの詳細設定ダイアログで「ColorSync」を選択して印刷を実行してください。

☞「詳細設定ダイアログ」91 ページ



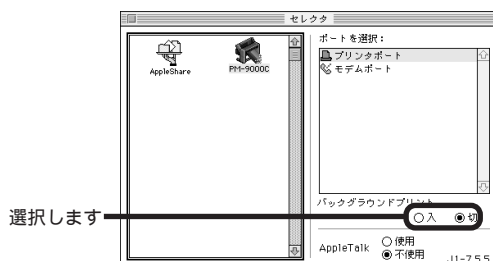
バックグラウンドプリントについて

本機のプリンタドライバは印刷時に EPSON Monitor3 を経由することで、印刷作業をバックグラウンドで行い、Macintosh を他の作業に使えるようにします。

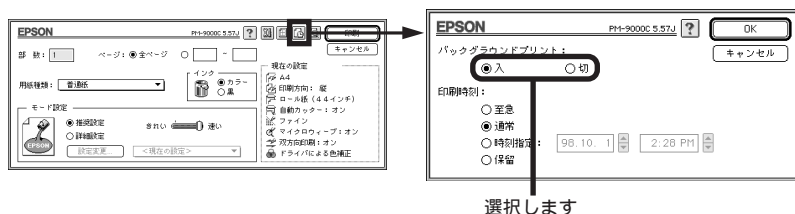
Mac

バックグラウンドプリントを使用するには

バックグラウンドプリントの設定は、セレクトで「バックグラウンドプリント」を「入」にします。



また印刷ダイアログからも、バックグラウンドプリントの設定をすることができます。



バックグラウンドプリントを行う場合、Macintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷に時間がかかる場合があります。

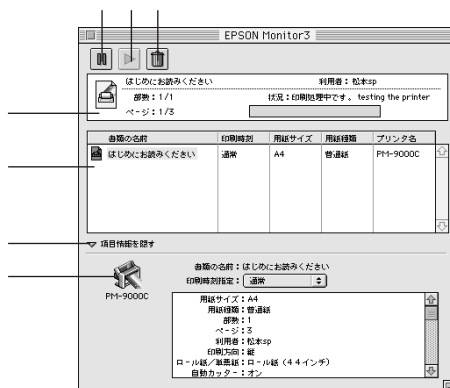
EPSON Monitor3 の機能

EPSON Monitor3 は、バックグラウンドプリントのほかに、現在印刷している書類やこれから印刷される書類を確認したり、印刷を中止することができます。

EPSON Monitor3は、印刷中に画面右上のアプリケーションメニューから「EPSON Monitor3」を選択すると、ウィンドウが前面に表示されます。

印刷していないときは、機能拡張フォルダにある「EPSON Monitor3」アイコンをダブルクリックすることで開くことができます。





II ボタン

印刷中の書類、または印刷待ちの書類を保留状態にします。

▶ ボタン

保留状態を解除します。

🗑 ボタン

印刷中の書類、または印刷待ちの書類を削除します。

状態表示部

印刷中の書類の名称や進行状況などを表示します。

スプールファイルリスト

印刷待ちの書類を表示します。

項目情報を隠す / 表示

項目情報（画面下部の表示）の表示 / 非表示を切り替えます。

項目情報

状態表示部またはスプールファイルリストから選択した書類の名称やプリンタドライバの設定状況などを表示します。「印刷時刻指定」では、「至急」「通常」「保留」「印刷時刻指定」を選択でき、印刷の順番を指定することができます。

至急 : プリントキュー^{*1}内の他の印刷データより優先して印刷します。

通常 : プリントキューに記憶された順番に印刷します。

印刷時刻指定 : 印刷を実行する日時を指定することができます。

保留 : 印刷データをプリントキューに記憶された状態のままにして印刷しません。

*1 プリントキュー : 印刷データを一時的に記憶しておくソフトウェア



印刷の中止方法

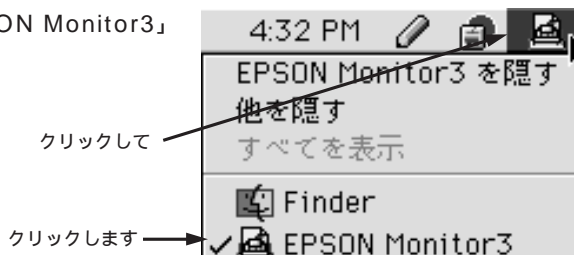
何らかの理由により、文字化けなどが発生し、印刷を中止する場合の手順について説明します。

Mac

バックグラウンドプリント使用時の場合

- 1 プリンタの **電源** スイッチをオフにします。
印刷途中であっても、プリンタの **電源** スイッチをオフにします。
印刷中の用紙は以下の処理がされます。
 - ロール紙（自動カット）：用紙サイズ分紙送りをしてからカットされます。
 - ロール紙（カッター OFF）：用紙サイズ分紙送りされます。「キリトリセン = ON」の場合は切り取り線を印刷します。
 - 単票紙：排紙されます。

- 2 アプリケーションメニューから「EPSON Monitor3」を選択します。



- 3 印刷中の印刷文章を確認し、 ボタンをクリックします。
画面にダイアログが表示される場合は、画面の表示に従ってください。これで印刷が正常に中止されます。



バックグラウンドプリント未使用の場合

- 1 プリンタの **電源** スイッチをオフにします。
印刷途中であっても、プリンタの **電源** スイッチをオフにします。
印刷中の用紙は以下の処理がされます。
 - ロール紙（自動カット）：用紙サイズ分紙送りをしてからカットされます。
 - ロール紙（カッター OFF）：用紙サイズ分紙送りされます。「キリトリセン = ON」の場合は切り取り線を印刷します。
 - 単票紙：排紙されます。

- 2 コマンド (⌘) キーを押しながらピリオド (.) キーを押します。
これで印刷が正常に中止されます。

プリントを中止するためには、⌘ キーとピリオド (.) キーを押してください。



プリンタドライバの削除

1 Macintosh を起動した後、「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROM をセットします。

2 [インストーラ] アイコンをダブルクリックします。
インストーラが起動します。



Mac

ダブルクリックします

3 開始画面で **続行** ボタンをクリックします。



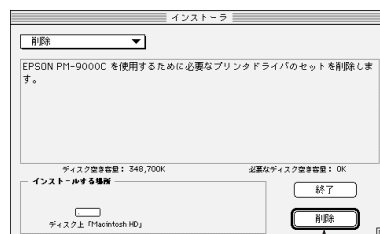
クリックします

4 ポップアップメニューから [削除] を選択します。



選択します

5 **削除** ボタンをクリックします。
プリンタドライバの削除が実行されます。



クリックします

第 8 章

ネットワーク接続

Win

Mac

ここでは、ネットワーク接続に関する基本的な説明しています。

ネットワーク接続の形態	102
ピアトゥピア接続によるプリンタの共有	103
印刷の中止方法	108

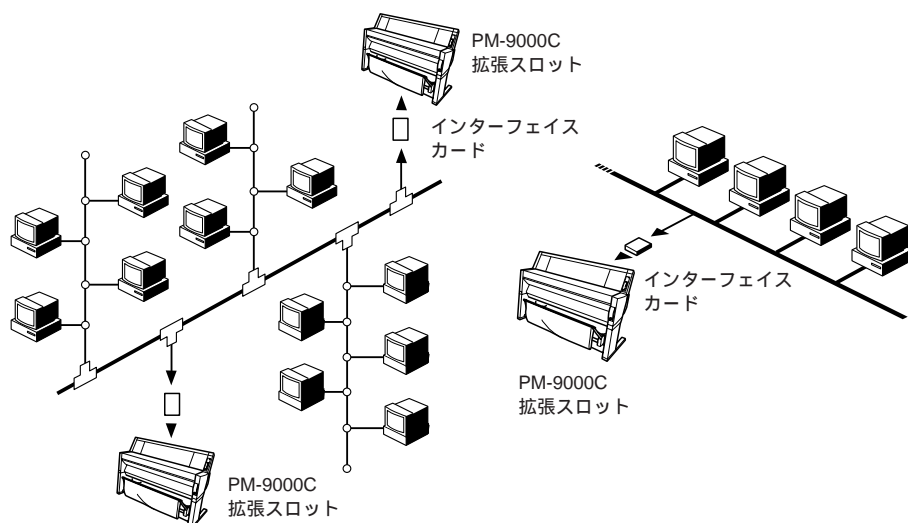


ネットワーク接続の形態

本機は、以下の方法によりネットワーク上での共有が可能です。

Win

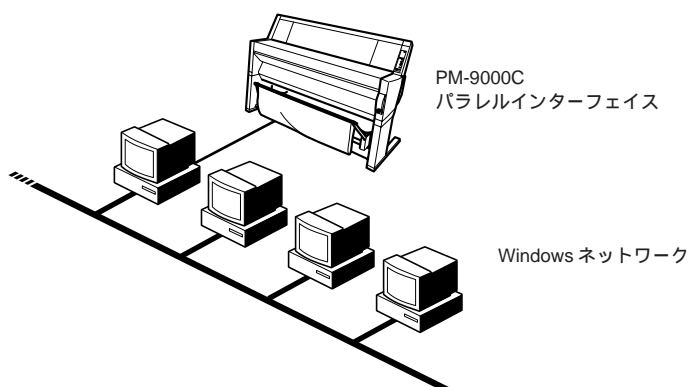
オプションのインターフェイスカードによる共有



本機の拡張スロットに、オプションのインターフェイスカードを装着することにより、異なるネットワーク環境の混在や特定のネットワーク上で本機を共有することができます。詳細については、オプションのインターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

☞「インターフェイスカード」150 ページ

Windows95/98/NT4.0 ピアトゥピアによる共有



Windows95/98/NT4.0 ピアトゥピア接続の環境にあるコンピュータに本機を1対1で接続することにより、本機を共有することができます。ピアトゥピア接続環境の構築については、お使いのコンピュータの取扱説明書またはWindows95/98/NT4.0の取扱説明書を参照してください。



ピアトゥピア接続によるプリンタの共有

以下の設定方法は、すでにWindows95/98/NT4.0ピアトゥピア環境が構築されていること、プリンタを使用する全てのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。

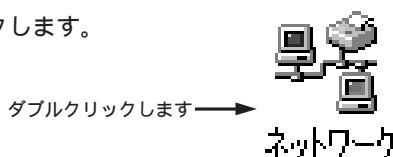
Win

プリントサーバ側の設定 (Windows95/98)

ピアトゥピア接続では、共有するプリンタを接続するコンピュータがサーバ^{*1}の役割をします。ここでは、そのコンピュータをプリントサーバと呼びます。

1 画面左下の「スタート」ボタンをクリックし、[設定]にカーソルを合わせ、[コントロールパネル]をクリックします。

2 [ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。

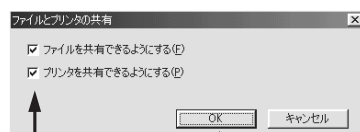


3 「ファイルとプリンタの共有」ボタンをクリックします。



クリックします

4 [プリンタを共有できるようにする]のチェックボックスをチェックし、[OK]ボタンをクリックします。



クリックして

クリックします

5 ネットワークの設定画面で「OK」ボタンをクリックします。

*1 サーバ：ネットワーク環境下において、クライアントにサービスを提供する機能を持つハードウェアやソフトウェア

Win

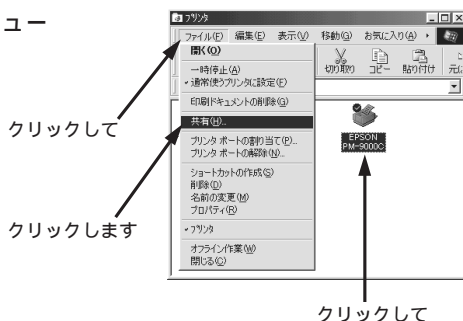
- 6** コントロールパネルで[プリンタ]アイコンをダブルクリックします。



ポイント

- WindowsのCD-ROMを要求する画面が表示された場合はWindowsCD-ROMをコンピュータにセットし[OK]ボタンをクリックして画面の指示に従ってください。
- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、プリンタフォルダを開き手順7から設定してください。

- 7** PM-9000Cアイコンを選択し、[ファイル]メニュー内の「共有」をクリックします。



- 8** [共有する]をクリックして、必要に応じて各項目を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

これでプリントサーバ側の設定は終了です。



ポイント

エラーが発生する場合がありますので共有名には (スペース) や - (ハイフン) を使用しないでください。

× PM 9000C PM-9000C PM_9000C または PM9000C など

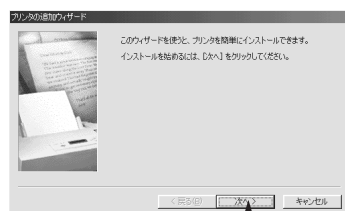
クライアント側の設定 (Windows95/98)

Win

ここでは、共有するプリンタを利用するユーザをクライアントと呼びます。

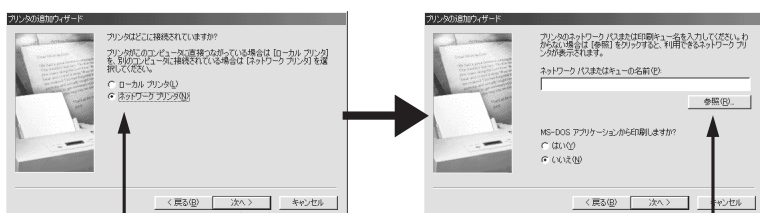
1 画面左下の「スタート」ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

2 [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックし、ウィザード画面で「次へ」ボタンをクリックします。



クリックします

3 [ネットワークプリンタ] を選択し、「次へ」ボタンをクリックして、次画面で「参照」ボタンをクリックします。
ご利用のネットワーク構成図が表示されます。

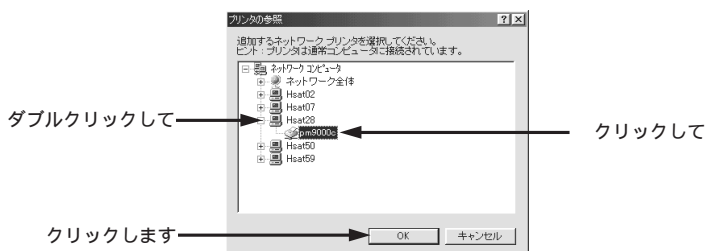


クリックして

クリックして

クリックします

4 共有する PM-9000C を接続しているコンピュータをダブルクリックし、「pm9000c」をクリックして、「OK」ボタンをクリックします。
プリントサーバ側の設定で共有名を PM9000C 以外にしている場合があります。プリントサーバ側の設定を確認してください。



5 この後は画面の指示に従って、プリンタの追加を進めてください。

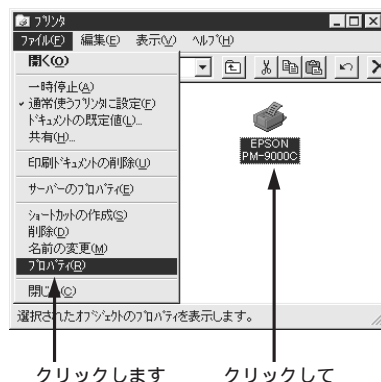
これでプリントサーバ側の PM-9000C に接続できました。

プリントサーバ側の設定 (WindowsNT4.0)

ピアトゥピア接続では、共有するプリンタを接続するコンピュータがサーバの役割をします。ここではそのコンピュータをプリントサーバと呼びます。

1 画面左下の「スタート」ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ、[プリント] をクリックします。

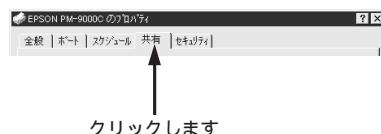
2 [PM-9000C] アイコンをクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。



クリックします

クリックして

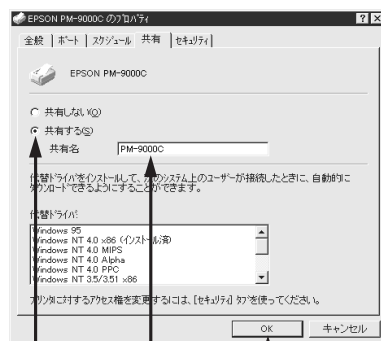
3 「共有」のタブをクリックします。



クリックします

4 「共有する」をクリックして、共有名を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

これで、プリントサーバ側の設定は終了です。



クリックして

入力して

クリックします



代替ドライバは選択しないでください。

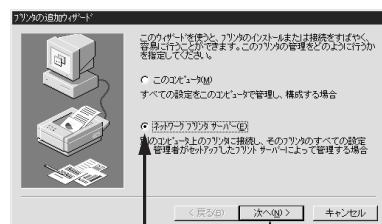
ポイント

クライアント側の設定 (WindowsNT4.0)

Win

ここでは共有するプリンタを利用するユーザをクライアントと呼びます。

- 1 画面左下の **スタート** ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせ[プリント] をクリックします。
- 2 [プリントの追加] アイコンをダブルクリックします。
- 3 「ネットワークプリンタサーバー」をクリックして、**次へ** ボタンをクリックします。



クリックして クリックします

- 4 共有する PM-9000C を接続しているコンピュータをダブルクリックし、[pm-9000c] をクリックして、**OK** ボタンをクリックします。

ダブルクリックし



クリックして クリックします

プリントサーバ側の設定で共有名を PM-9000C 以外にしている場合があります。プリントサーバ側の設定を確認してください。

- 5 この後は画面の指示に従って、プリンタの追加を進めてください。

これでプリントサーバ側の PM-9000C に接続できました。



印刷の中止方法

ネットワーク接続時の印刷の中止手順については以下のページを参照してください。

🔗 Windows「印刷の中止方法」56 ページ

🔗 Macintosh「印刷の中止方法」98 ページ

Win

Mac

第 9 章

ユーティリティの使い方

Win

Mac

ここでは、各種ユーティリティの使い方とその内容について説明しています。

EPSON プリンタウィンドウ!2 (Windows)...	110
EPSON プリンタウィンドウ (Macintosh).....	123
目詰まりパターン印刷	125
ヘッドクリーニング	127
ギャップ調整	129
プリンタ情報 (Windows).....	133



EPSON プリンタウィンドウ!2 (Windows)

Win

EPSON プリンタウィンドウ!2 は、プリンタの状態を監視して、エラーメッセージやインク残量などを表示できるユーティリティです。常時起動させておけば、プリンタのエラーなどお使いのコンピュータ上で知ることができます。

動作環境

対象機種

IBM PC-AT 互換機（双方向通信機能^{*1}のある機種）

NEC PC-9821 シリーズ（双方向通信機能^{*1}のある機種）^{*2}

^{*1} お使いのコンピュータの平行インターフェイスが、双方向通信機能に対応しているかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。

^{*2} ケーブルは「PRCB5N」を使用してください。



ポイント

- お使いのコンピュータの機種によりプリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- NEC PC-9821 シリーズをお使いの場合、WindowsNT4.0でのローカルプリンタの監視はできません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。
- EPSON プリンタウィンドウ!2に関する最新情報がEPSONフォルダの「EPSON プリンタウィンドウ!2 Readme」に記載されています。内容をご確認ください。

プリンタポート

平行インターフェイスケーブルで接続している場合、接続ポートは「LPT1」を選択してください。

インストール方法

Win

EPSON プリンタウィンドウ!2 は、プリンタドライバのインストール終了後、引き続きインストールされます。

EPSON プリンタウィンドウ!2 を単独でインストールされる場合は、以下の手順に従ってインストールをしてください。

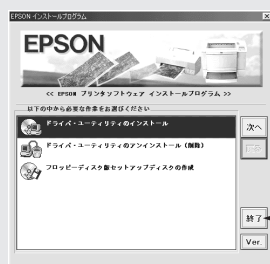


WindowsNT4.0 の場合、ローカルマシンの管理者権限 (Administrator) のあるユーザーでログオンする必要があります。

1 「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROM をコンピュータにセットします。



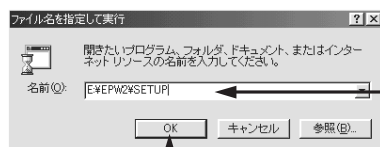
CD-ROM でインストールする場合に、以下の画面が表示された場合は、**終了** ボタンをクリックして手順 **2** へ進みます。



クリックします

2 画面左下の **スタート** ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。

3 CD-ROM またはフロッピーディスクをセットしたドライブ名とディレクトリ名および実行コマンドを半角文字で入力し、**OK** ボタンをクリックします。



入力して

クリックします

CD-ROM		フロッピーディスク	
セットしたドライブ	入力	セットしたドライブ	入力
D ドライブ	D:\EPW2\SETUP	A ドライブ	A:\SETUP
E ドライブ	E:\EPW2\SETUP	B ドライブ	B:\SETUP
:	:	:	:

4 この後は画面の指示に従ってインストールを進めます。

☞ 「Windows プリンタドライバのインストール」 12 ページ

監視可能なプリンタについて

EPSON プリンタウィンドウ!2は、本機以外のEPSON製プリンタも監視できますが、ネットワーク環境の場合、ご利用のOSごとに監視可能なプリンタが異なります。インストール時に表示される以下の画面（ローカルプリンタのみ監視可能な場合は以下の画面は表示されません）では、監視するプリンタの接続環境を選択することができます。

- ご利用のコンピュータにプリンタドライバがインストールされているプリンタを監視できます。
- プリンタを監視するための注意事項や制限事項がスタートメニュー内の [EPSON] フォルダにある「EPSON プリンタウィンドウ!2 Readme」に記載されています。必ず内容をご確認ください。

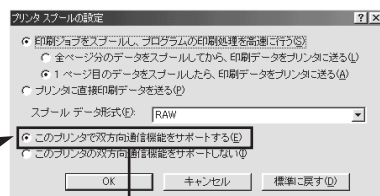
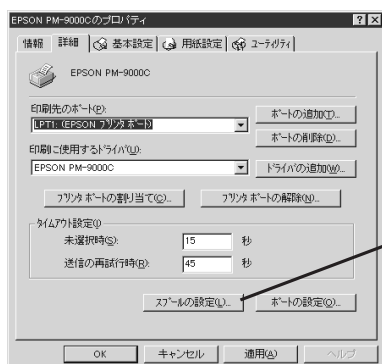


画面はご利用の環境によって異なります。

ローカルプリンタを監視する

ローカルプリンタとは、コンピュータにインターフェースケーブルで直接接続されている接続形態のプリンタを意味します。

EPSON プリンタウィンドウ!2 は、双方向通信機能を利用して動作可能なユーティリティです。通常は、インストールすることで自動的に設定されますが、プリンタが監視できない場合などに確認が必要です。



「このプリンタで双方向通信をサポートする」が選択されていることを確認します。

NetWare 共有プリンタを監視する (Windows95/NT4.0)

Win

NetWare共有プリンタとはネットワーク上に接続されているプリンタを意味します。EPSON製ネットワークI/Fカードを使用してネットワーク環境に接続されているEPSON製ネットワーク対応プリンタを監視することができます。

ご利用のコンピュータにNetWareが組み込まれていない場合、NetWare共有プリンタは監視できません。

「NetWare 共有プリンタを監視する」を選択すると、インストール時に右の画面が表示されますが、通常は設定を変更しないでください。変更する場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。



NetWareを使用しているお客様でネットワーク中にダイヤルアップルータなどがある場合に、回線接続がされて課金される恐れがあります。最大ホップ数変更の場合は、以上のことに十分ご注意ください。

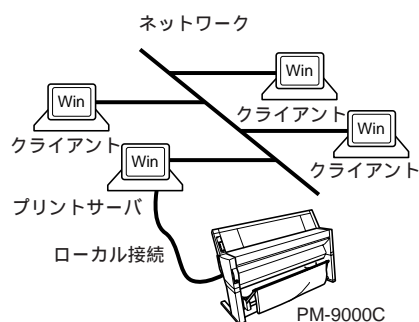
Windows 共有プリンタを監視する

Windows 共有プリンタを監視するための注意事項、制限事項がスタートメニュー内の[EPSON]フォルダにある「EPSON プリンタウィンドウ!2 Readme」に記載されています。必ず内容をご確認ください。

Windows 共有プリンタとは、ネットワーク上にあるコンピュータにローカル接続されている共有プリンタを意味します。この接続形態をピアトゥピア接続と呼びます。

☞ 「ピアトゥピア接続によるプリンタの共有」

103 ページ



インストール時に右記の画面が表示されます。ご利用のコンピュータにローカル接続したプリンタをネットワーク環境で共有させ、共有プリンタの利用者 (クライアント) にも共有プリンタを監視させる場合は、「監視させる」を選択してください。



操作手順

EPSON プリンタウィンドウ!2 の基本的な操作手順を説明します。

プリンタの接続先を変更した場合は、監視アイコンの監視を中止させた後、再起動してください。

☞「監視を中止/再開するには」120 ページ

1 プリンタの **電源** スイッチをオンにします。

2 タスクバーの右端にある [監視] アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします



画面左下の **スタート** ボタンをクリックし、[プログラム] - [EPSON] にカーソルを合わせ、[EPSON プリンタウィンドウ!2] をクリックしても起動します。

3 目的のプリンタをクリックして選択します。
表示された画面は「プリンター一覧」ウインドウです。プリンタドライバがインストールされているプリンタとその状態が表示されます。




クリックします

☞「プリンター一覧ウインドウ」116 ページ

4

プリンタの詳細をみるには

[プリント詳細] アイコン  をクリックします。



クリックします

5

プリンタの詳細な状態を確認後 **OK** ボタンをクリックします。



クリックします

 「ステータス詳細」117ページ

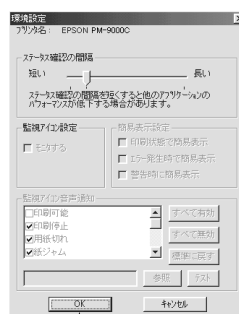
監視アイコン、簡易表示を設定するには

[環境設定] アイコン  をクリックします。



クリックします

設定後 **OK** ボタンをクリックします。




クリックします

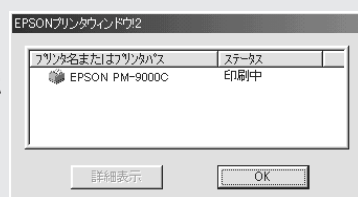
 「環境設定」118ページ



ポイント

環境設定の監視アイコン設定で「モニタする」をチェックすると、設定した条件時に「簡易表示」が表示されるようになります。この「簡易表示」からプリンタの詳細を確認することができます。確認の方法は以下のページをご覧ください。

 「監視アイコンと簡易表示について」119ページ



プリンター一覧ウィンドウ

設定されたプリンタの状態を表示しています。カラーアイコンを使用していますので、色の変化によりプリンタの状態が一目で分かります。

- コンピュータに負担をかけるため、必要のない時は画面を閉じてください。
 - プリントドライバのプロパティシートでプリンタの印刷先（ポート）を変更した場合、監視アイコンでの監視を一旦中止させた後、再起動してください。
- ☞「監視を中止/再開するには」120 ページ



メニュー	プリンタ	「プリンター一覧」ウィンドウから選択したプリンタの「プリンタ詳細」, 「ジョブ管理 (Windows95/98 のみ)」を開きます。
	表示	「プリンター一覧ウィンドウ」の表示方法を設定します。「最新の情報に更新」をクリックすると、プリンタの最新の状態をチェックし、表示します。
	設定	「環境設定」「表示プリンタの追加」「表示プリンタの削除」など動作環境の設定をします。また、監視アイコンの登録などもできます。
	ヘルプ	EPSON プリンタウィンドウ!2 に関する説明を表示します。
ツールバー		アイコンをクリックすることで各機能を実行します。アイコンの上にポインタを移動させると、そのアイコンの機能が表示されます。
各項目		監視するプリンタが複数ある場合、各ボタンをクリックするとプリンタの表示順が変わります。
使用プリンタ	コンピュータにインストールされているプリンタを表示します。	
	プリンタ名	プリンタの一覧を表示します。
	状態	プリンタの状態を表示します。
	印刷待ちジョブ数	印刷待ちの件数を表示します。
	プリンタアイコン	プリンタの状態を色で表示します。 緑 : 印刷可能です。 黄 : 印刷可能ですが、プリンタになんらかの処置をとらないと印刷不可能になることがあります。 赤 : 印刷不可能です。プリンタに異常があります。 グレー : プリンタが監視出来ない状態です。



ポイント

通常接続しないプリンタは不必要にコンピュータに負担をかけるため、[設定] メニューの [表示プリンタ削除] で削除してください。

ステータス詳細

Win



イメージアイコン	プリンタの状態をグラフィックで表示します。
インクカートリッジ交換方法	プリンタのインクエンドランプが点滅または点灯している時に選択できます。クリックすると、インクカートリッジの交換方法を表示します。交換は画面の表示に従ってください。
ステータス表示ウインドウ	選択したプリンタの状態が表示されます。
対処方法ウインドウ	プリンタに問題のあるときの対処方法を表示します。

消耗品情報



インク残量	インク残量の目安を表示します。
-------	-----------------

プリンタ情報



情報リスト	プリンタの情報、プリントサーバの情報など確認できる情報の一覧を表示します。ローカル接続の場合の情報は表示されません。
詳細ウインドウ	情報リストで選択された情報の詳細を表示します。

ローカル接続の場合、画面が変わるのに少し時間がかかる場合があります。

環境設定



ステータス確認の間隔	プリンタの状態をチェックする間隔を設定します。(2 ~ 60 秒、初期設定値 10 秒)
監視アイコン設定	「モニタする」をチェックすると、選択したプリンタを監視します。監視アイコンを停止している場合は選択できません。
簡易表示設定	監視アイコンから簡易表示を表示する場合の条件を設定します。簡易表示については次ページをご覧ください。
監視アイコン音声通知	プリンタの状態のチェックボックスをチェック (✓) すると「簡易表示」時に音声でアナウンスします。

- お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。
- プリンタの監視を停止している場合には、監視アイコン・簡易表示の設定はできません。以下のページの手順に従って監視アイコンの監視を開始してください。

🔗 「監視を中止 / 再開するには」120 ページ

監視アイコンと簡易表示について

環境設定の監視アイコン設定で「モニタする」をチェックすると、選択したプリンタの監視が開始されます。監視が開始されるとタスクバー上の監視アイコンの色が選択したプリンタの状況に応じて変化し、「簡易表示」が表示されます。

監視アイコン

選択したプリンタの状況に応じてアイコンの色が変化します。

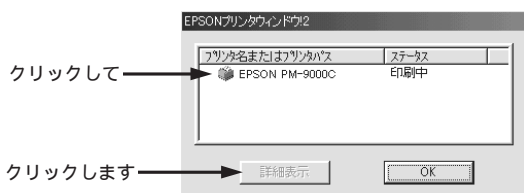


緑	印刷可能です。
黄	印刷可能ですが、プリンタになんらかの処置をとらないと印刷不可能になることがあります。
赤	印刷不可能です。

- 監視アイコンを停止している場合は、監視アイコンと簡易表示機能はご利用になれません。「監視を中止/再開するには」(120 ページ)の手順で[現在より監視する]を選択して、環境設定(118 ページ)の「監視アイコン設定」で「モニタする」をチェックしてください。
- 監視アイコンをポイントしてマウスの右ボタンをクリックすると、監視アイコンの設定が行えます。クリックして実行してください。
「手前に表示する」：簡易表示をウインドウの一番手前に表示します。
「監視を中止する」：監視アイコンの監視を中止します。

簡易表示

環境設定で設定した条件時のみ「簡易表示」がトレイアイコン上部に表示されます。プリンタ名をクリックし、**詳細表示** ボタンをクリックすると「ステータス詳細」が開きます。



🔗 「ステータス詳細」117 ページ

監視を中止 / 再開するには

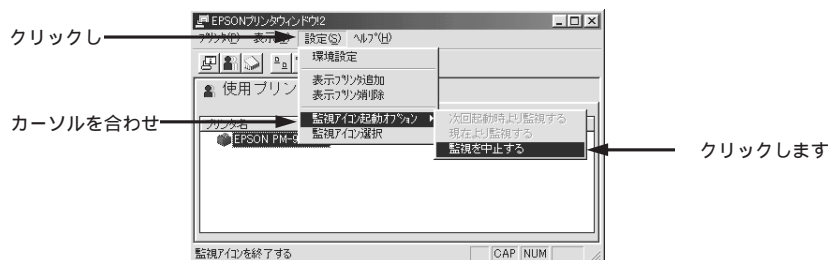
EPSON プリンタウィンドウ!2 は、監視アイコンによって、「環境設定」で「モニタする」を選択したプリンタに対し常時監視を行います。

監視アイコンの中止または再開をする場合は以下の手順に従ってください。



監視を中止する場合

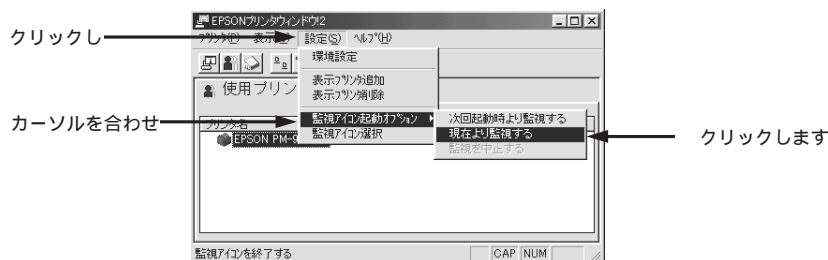
[設定] メニューの [監視アイコン起動オプション] にカーソルを合わせ [監視を中止する] をクリックします。タスクバー上の監視アイコンは消去されます。



監視アイコンにカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックし、「監視を中止する」をクリックすることでも、監視アイコンを停止することができます。

監視を再開する場合

[設定] メニューの [監視アイコン起動オプション] にカーソルを合わせ [現在より監視する] をクリックします。タスクバー上に監視アイコンが表示されます。



EPSON プリンタウィンドウ!2 の削除

Win



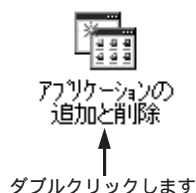
ポイント

他のソフトウェア(ウイルス検知プログラムなど)が起動している場合は、各ソフトウェアを停止させてから削除を行ってください。

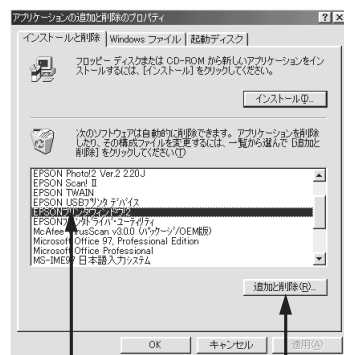
1 「監視を中止/再開するには」(120ページ)に従ってEPSONプリンタウィンドウ!2を停止させます。

2 画面左下の **スタート** ボタンをクリックし、[設定]にカーソルを合わせ、[コントロールパネル]をクリックします。

3 [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。



4 「EPSON プリンタウィンドウ!2」をクリックし、**追加と削除** ボタンをクリックします。



クリックして

クリックします

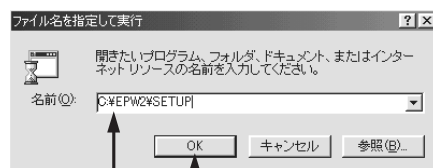
5 この後は、画面の指示に従って削除を進めます。

初期設定を変更する場合

インストール時の設定情報を変更する場合は次の手順に従ってください。

- 1 [ファイル名を指定して実行] ダイアログを開き、EPSONプリンタウィンドウ!2をインストールしたドライブ名およびディレクトリ名と実行コマンドを半角文字で入力し、**OK** ボタンをクリックします。

EPSONプリンタウィンドウ!2
をCドライブにインストール
した場合



半角で入力して

クリックします

インストールしたドライブ	入力
C ドライブ	C:\EPW2\SETUP
D ドライブ	D:\EPW2\SETUP
:	:
:	:



ポイント

インストール時にインストールディレクトリを「EPW2」以外に変更した場合は、変更したディレクトリ内の「SETUP」ファイルを起動してください。

2

この後は、画面の指示に従って設定を変更します。

各画面の詳細は以下のページを参照してください。

☞「Windows プリンタドライバのインストール」12 ページ



ポイント

EPSONプリンタウィンドウ!2がインストールされている状態で新たにEPSON製のプリンタドライバをインストールするとEPSONプリンタウィンドウ!2が正常に動作しなくなる場合があります。このようなときは上記の手順に従って再度セットアップしてください。




EPSON プリンタウィンドウ(Macintosh)

EPSON プリンタウィンドウとは、プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを表示できるユーティリティです。

起動方法

Mac

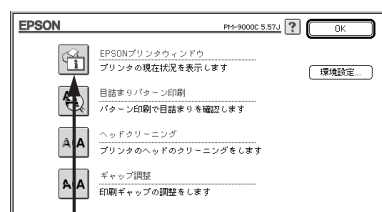
- 1 プリントドライバの印刷ダイアログまたは用紙設定ダイアログを開きます。
「印刷設定の手順」 86 ページ
「用紙設定の手順」 81 ページ

- 2  ボタンをクリックします。
画面は印刷ダイアログです。



クリックします

- 3 **EPSONプリンタウィンドウ** ボタンをクリックします。
プリンタのエラー状態を確認して、エラーが発生していない場合は、プリンタウィンドウのダイアログ(インク残量モニター)を表示します。



クリックします

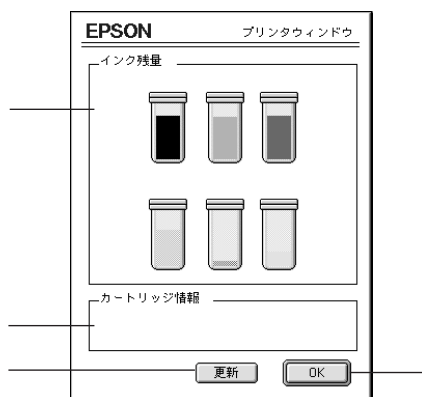


ポイント

エラー表示などに関する設定を行う場合は、**環境設定** ボタンをクリックします。

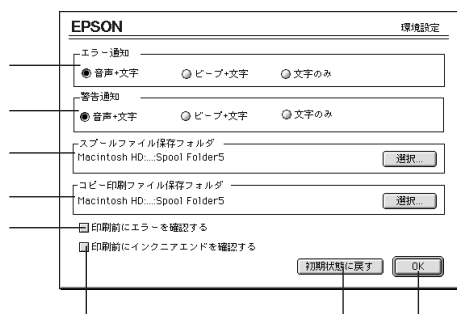
EPSON プリンタウィンドウ（インク残量モニタ）

Mac



インク残量	インクカートリッジ内のインク残量の目安を表示します。インク交換時の目安としてください。
カートリッジ情報	インクカートリッジに関する情報を提供します。ただし、PM-9000C では表示されません。
更新	最新のプリンタの状態を取得して画面を更新します。
OK	EPSON プリンタウィンドウを終了します。

環境設定



エラー通知	プリンタで発生したエラーの通知方法を選択します。
警告通知	プリンタで発生した、警告の通知方法を選択します。
スプールファイル 保存フォルダ	印刷データを一時的に保存しておくためのフォルダを変更する場合は「選択」ボタンをクリックしてください。
コピー印刷ファイル 保存フォルダ	同じ印刷データを複数枚印刷する際に、一時的に印刷データを保存しておくためのフォルダを変更する場合は「選択」ボタンをクリックしてください。
印刷前にエラーを確認する	印刷を実行する前に、プリンタでエラーが発生しているかどうかを確認する場合はチェックしてください。
印刷前にインク ニアンドを確認する	印刷を実行する前に、インク残量が少ないかどうか確認する場合はチェックしてください。
初期状態に戻す	設定値を初期の状態に戻します。
OK	環境設定を保存して終了します。



目詰まりパターン印刷

目詰まりパターン印刷とは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかを確認するためのパターンを印刷する機能です。目詰まりパターンの印刷がかすれたり、すき間があく場合は、ヘッドクリーニングをしてください。

目詰まりパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングを行う場合は、目詰まりパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。

Win

Mac

ユーティリティでの目詰まりパターン印刷

目詰まりパターン印刷の手順は、Windows、Macintoshともにほぼ同じ手順です。ここでは、Windows98の画面を例にしています。

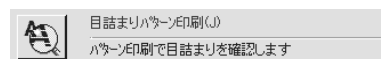
1 プリンタに用紙をセットし、**用紙選択** スイッチを押して用紙を選択します。

2 「ユーティリティ」ダイアログを開きます。

Windows : プリンタドライバの設定画面で「ユーティリティ」タブをクリックします。
(65 ページ)

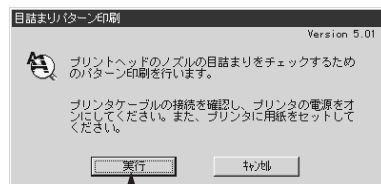
Macintosh : 印刷ダイアログで  ボタンをクリックします。(87 ページ)

3 **目詰まりパターン印刷** ボタンをクリックします。



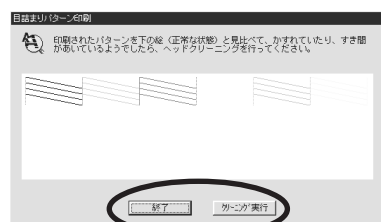
クリックします

4 **実行** ボタンをクリックします。



クリックします

5 印刷された目詰まりパターンの線がかすれたり消えたりしていないかを確認して、問題がない場合は**終了** ボタンを、問題があった場合は**クリーニング実行** ボタンをクリックします。



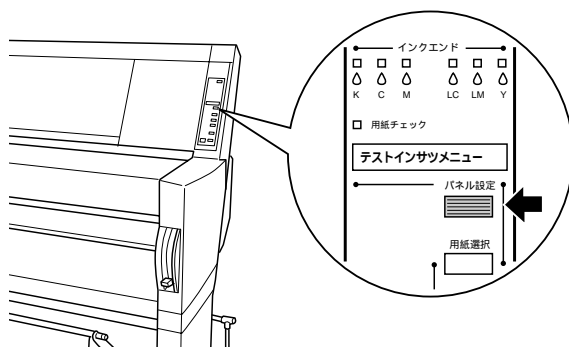
どちらかをクリックします

Win

Mac

操作パネルでの目詰まりパターン印刷

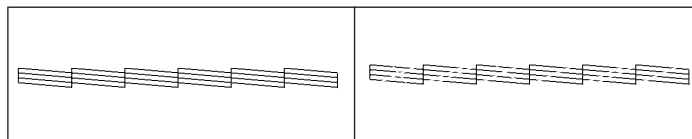
- 1 プリンタに用紙をセットし、**用紙選択**スイッチを押して用紙を選択します。
- 2 **パネル設定**スイッチを押して、パネル設定モードに入ります。再度**パネル設定**スイッチを押して、パネルに「テストインサツメニュー」と表示されたことを確認してください。



- 3 **設定項目**スイッチを押して、パネルに「ノズルチェックパターン＝インサツ」と表示されたことを確認してください。
- 4 **設定実行**スイッチを押します。
目詰まりパターンが印刷されます。

< 良い例 >

< 悪い例 >



目詰まりパターンが欠けている場合（悪い例）は、ヘッドクリーニングを行ってください。

☞「ヘッドクリーニング」127 ページ



ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。印刷がかすれたり、すき間があくようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。

Win

Mac



ポイント

- ヘッドクリーニングは黒とカラーのインクを同時に使います。文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、必要ありません。
- 厚紙をセットした状態でヘッドクリーニングを実行することはできません。パネルメッセージに従って用紙を取り除き、用紙セットレバーを下げると自動的にクリーニングを開始します。
- ヘッドクリーニングをした後は、必ず目詰まりパターン印刷などで印刷結果を確認してください。
- ヘッドクリーニングは、インクエンドランプ、点滅または点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください。

👉 「インクカートリッジの交換」 140 ページ

ユーティリティでのヘッドクリーニング方法

ヘッドクリーニングの手順は、Windows、Macintosh とともにほぼ同じ手順です。ここでは、Windows98 の画面を例にしています。

1

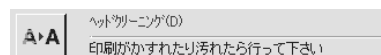
「ユーティリティ」ダイアログを開きます。

Windows : プリントドライバの設定画面で「ユーティリティ」タブをクリックします。
(65 ページ)

Macintosh : 印刷ダイアログで  ボタンをクリックします。(87 ページ)

2

ヘッドクリーニング ボタンをクリックします。

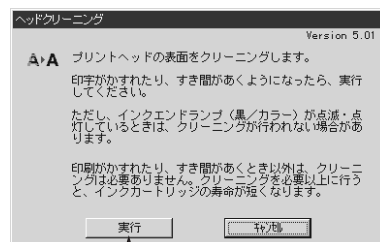


クリックします

3

実行 ボタンをクリックします。

プリンタの電源ランプが点滅し、ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約3分続きます。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。



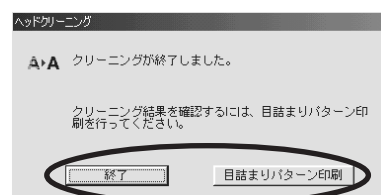
クリックします

Win

Mac

4

目詰まりパターン印刷 ボタンをクリックし、印刷結果を確認します。問題がない場合は**終了** ボタンをクリックします。

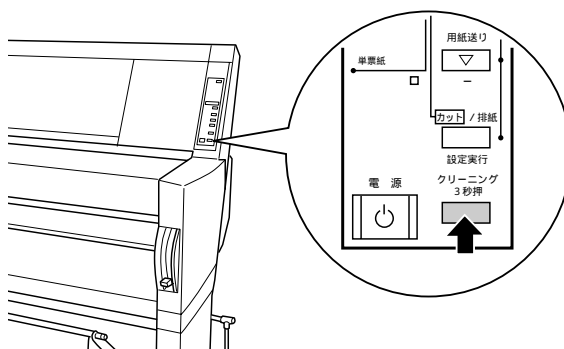


どちらかをクリックします

操作パネルでのヘッドクリーニング方法

1

クリーニング スイッチを 3 秒押します。



印刷可ランプの点滅が点灯になるとクリーニングが終了します。



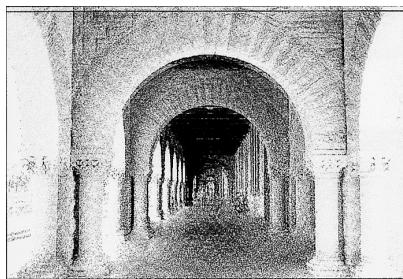
ギャップ調整

双方向印刷をしていて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップを調整してください。

Win

Mac

印刷結果がピントがぼけたようになる




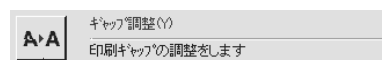
ポイント

- ギャップ調整は必ずエプソン純正のロール紙をセットして作業を行ってください。
- 全ての調整パターン印刷には約 25 分かかります。ロール紙を約 1.5m 使用します。

ユーティリティでのギャップ調整

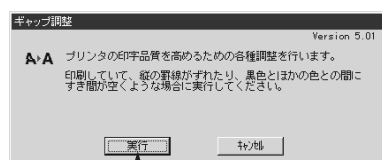
ギャップ調整の手順は、Windows、Macintosh ともに、ほぼ同じ手順です。ここでは、Windows98 の画面を例にしています。

- 1 プリンタに用紙(エプソン純正ロール紙)をセットし、**用紙選択** スイッチを押して「ロール紙自動カット」を選択します。
- 2 「ユーティリティ」ダイアログを開きます。
Windows : プリンタドライバの設定画面で「ユーティリティ」タブをクリックします。
(65 ページ)
Macintosh : 印刷ダイアログで  ボタンをクリックします。(87 ページ)
- 3 **ギャップ調整** ボタンをクリックします。



クリックします

- 4 **実行** ボタンをクリックします。



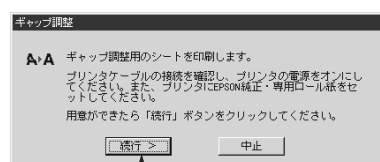
クリックします

Win

Mac

5

「続行」ボタンをクリックします。
プリンタは、現在値確認シートを印刷します。

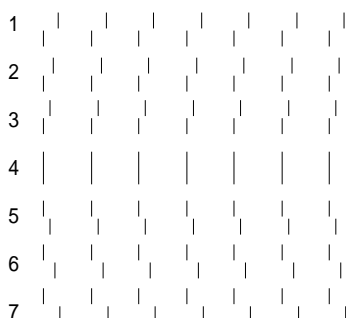


クリックします

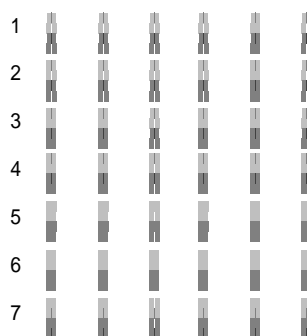
6

印刷されたシートの中から、# 1 ~ # 12 の各パターンごとにズレの少ない直線に見える番号あるいは中央の線がめだたない長方形の番号 (1 ~ 7) を探します。

#6、#8 以外の印刷例



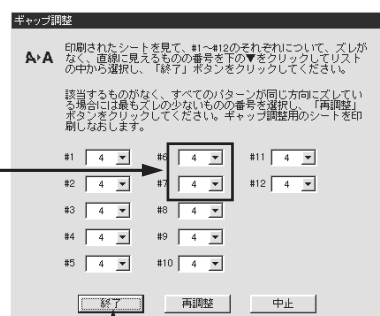
#6、#8 の印刷例



7

リストの中から最もズレの少ない番号を選択し「終了」ボタンをクリックします。

最もズレの少ない番号をクリックして



クリックします



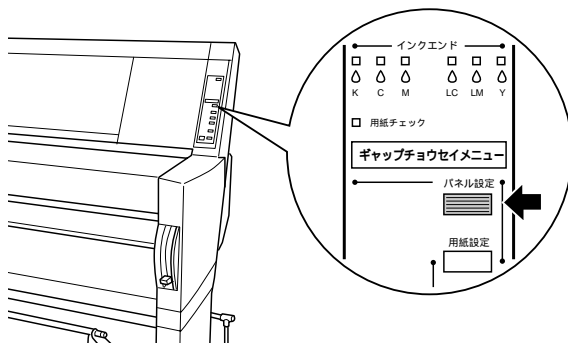
全ての直線がズレていたり、全ての長方形に中央の線がめだつような場合は、最もズレの少ない番号を選択して「再調整」ボタンをクリックして手順6へ戻ります。

操作パネルでのギャップ調整

Win

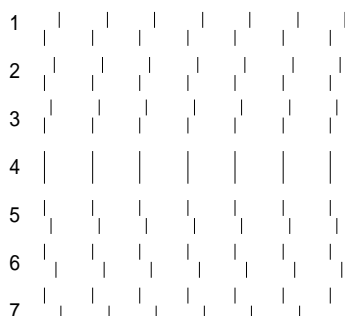
Mac

- 1 プリンタに用紙(エプソン純正ロール紙)をセットし、**用紙選択**スイッチを押して「ロール紙自動カット」を選択します。
- 2 **パネル設定**スイッチを押して、パネル設定モードに入ります。再度**パネル設定**スイッチを、「ギャップチョウセイメニュー」と表示されるまで押します。

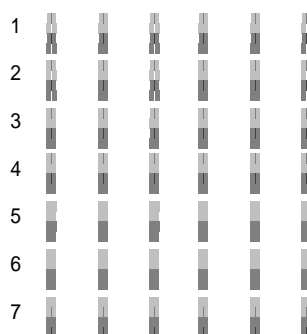


- 3 全ての調整パターンを印刷してみます。
設定項目スイッチを押し、「ヨウシアツ=ヒョウジュン」と表示されたら**設定実行**スイッチを押します。
「チョウセイ=ゼンブ」と表示されていることを確認して**設定実行**スイッチを押します。
「チョウセイパターンインサツチュウ」と表示して、全ての調整パターンを印刷します。

#6、#8以外の印刷例



#6、#8の印刷例



- 印刷例のように全ての調整パターンのパターン番号4が最もズレの少ない線あるいは中央の線がめだたない長方形になっている場合は、ギャップ調整する必要がありません。**印刷可**スイッチを押してパネル設定モードを終了してください。
- 最もズレの少ない番号が4以外になっている場合は、手順4に進んでください。

印刷が終了すると、パネルに「#1 セッテイ=4 *」と表示されます。

4 印刷されたシートを見て、パターンごとに最もズレの少ないパターン番号を探します。

5 **設定項目** スイッチを押すたびに、調整パターン名が以下の順に変わります。調整パターンごとに手順**4**で探した最もズレの少ないパターン番号（1～7）を登録します。

調整パターン（設定項目）	パターン番号（設定値）
#1 セッテイ	1～7（4が初期値）
#2 セッテイ	1～7（4が初期値）
#3 セッテイ	1～7（4が初期値）
#4 セッテイ	1～7（4が初期値）
#5 セッテイ	1～7（4が初期値）
#6 セッテイ	1～7（4が初期値）
#7 セッテイ	1～7（4が初期値）
#8 セッテイ	1～7（4が初期値）
#9 セッテイ	1～7（4が初期値）
#10 セッテイ	1～7（4が初期値）
#11 セッテイ	1～7（4が初期値）
#12 セッテイ	1～7（4が初期値）

パターン番号を変更する場合は、以下の手順に従ってください。

設定項目 スイッチを押して、設定値を変更する調整パターン名を選択します。

+ または **□** スイッチでパターン番号（1～7）を選択します。

+ を押すと、設定値の数値が増加します。

□ を押すと、設定値の数値が減少します。

設定実行 スイッチを押すと、設定値の後ろに*（アスタリスク）マークが付き、選択した値を登録してから次の調整パターン名を表示します。

～ の作業を繰り返して、設定が必要な全てのパターンについて設定をします。

設定が終了したら、再度調整パターンの印刷を行い（手順**2～3**参照）調整が正しくされたことを確認します。

各調整パターンのパターン番号4が最もズレの少ない線あるいは中央の線がめだたない長方形になっていれば、調整が正しくされています。



ポイント

調整したパターンのみを印刷して、再度調整する手順は次の通りです。

パネル設定 スイッチを「ギャップチョウセイメニュー」と表示されるまで押します。

設定項目 スイッチを押して「ヨウシアツ=ヒョウジュン」と表示されたら、**設定実行** スイッチを押します。パネルに「チョウセイ=ゼンブ」と表示されます。

+ または **-** スイッチで印刷したい調整パターン名を選択して**設定実行** スイッチを押します。パネルに「チョウセイパターン インサツチュウ」と表示されて任意のパターンを印刷します。最もズレの少ないパターンが4になっているかを確認します。4以外になっている場合は再調整します。

6 **印刷可** スイッチを押して、パネル設定モードを終了します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。



プリンタ情報 (Windows)

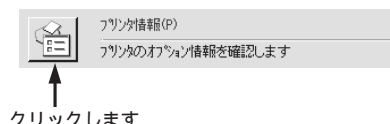
色の再現性を向上させるためにプリンタID情報を取得します。プリンタ情報はEPSONプリンタウィンドウ!2をインストールしている場合、自動的に取得します。手動の場合も、一度設定すれば設定し直す必要はありません。

EPSONプリンタウィンドウ!2をインストールしていない場合や双方向通信ができない状況下の場合は、以下の手順で情報を取得してください。

Win

1 「ユーティリティ」ダイアログを開きます。

2 プリンタ情報 ボタンをクリックします。



3 現在の状態を確認します。

状態 : 「情報印刷実行後、オプション情報を入力してください。」

手順4に進みます。

状態 : 「オプション情報は既に設定されています。入力の必要はありません。」

OK ボタンをクリックして設定を終了します。



4 プリンタに用紙をセットして 情報印刷実行 ボタンをクリックします。
プリンタID が印刷されます。

印刷例 Printer ID : 48-48-50-52-50-52

5 印刷されたプリンタIDを半角文字で入力し、OK ボタンをクリックします。

これで、プリンタID 情報が取得できました。



第10章

消耗品の交換

ここでは、ロール紙、インクカートリッジやカッターの交換方法について説明しています。

ロール紙の交換	136
インクカートリッジの交換	140
カッターの交換	145



ロール紙の交換

ここでは、ロール紙の取り外し手順と取り付け手順について説明します。

⚠ 注意

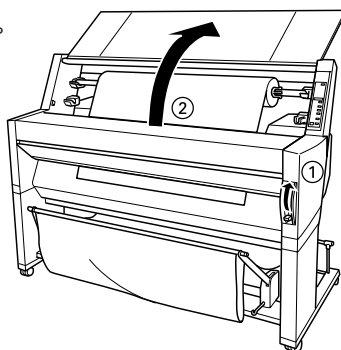
用紙カバーの開閉時には指を挟まないように注意してください。

- 1** 用紙レバーを上げてから、用紙カバーを開けます。



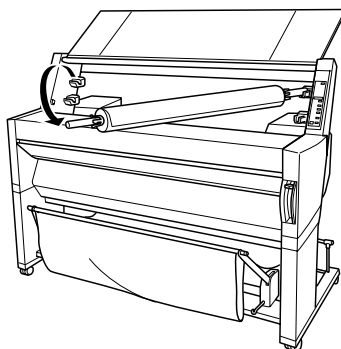
注意

電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。

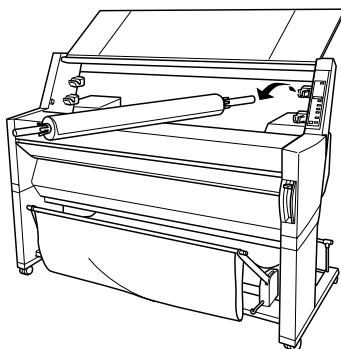


- 2** ロール紙を巻き戻します。

- 3** スピンドルの可動用紙ストッパ側をスピンドル受けから外します。

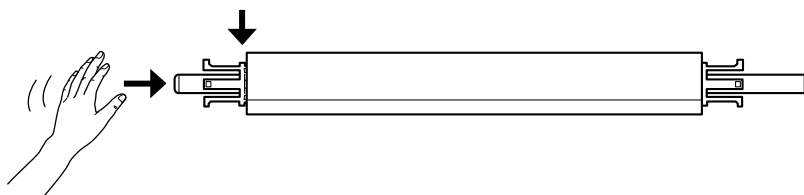


- 4** スピンドルの固定用紙ストッパ側をスピンドル受けから外します。



5 スピンドルを水平な場所に置きます。

6 可動用紙ストップのフランジ部を押さえ、スピンドルを図のように軽くたたいて可動用紙ストップを外します。



注意

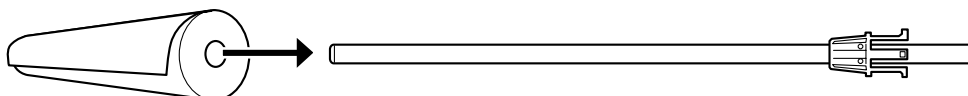
ロール紙を取り外す際に、スピンドルの左端(可動用紙ストップ側)を床に強く突き当てないでください。スピンドル左端部が衝撃によって破壊するおそれがあります。



ポイント

ロール紙の芯だけが残ったような状態で外す場合は、芯を押さえてスピンドルをたたいてください。

7 ロール紙からスピンドルを外します。



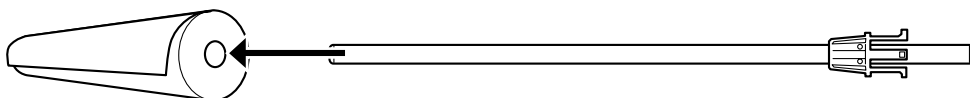
取り外したロール紙は、購入時に梱包されていた個装袋に包んでから個装箱に入れて保管してください。専用の梱装箱にはロール紙の種類(名称)が記載されておりますので、中に保管してあるロール紙の判別がしやすく便利です。

別のロール紙をセットする場合は、手順8へ進みます。

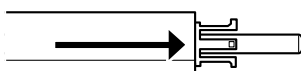
ロール紙をセットしない場合は、可動用紙ストッパーをスピンドルに取り付け、スピンドルをプリンタにセットして、用紙カバーを閉じてください。

本機には、紙管2インチの外径10cm以下のロール紙を2本取り付けることができます。紙管3インチの外径15cm以下のロール紙は上段に1本のみ取り付け可能です。この場合は別売の3インチ紙管のロールスピンドル(型番:PM90RPSD3)が必要です。

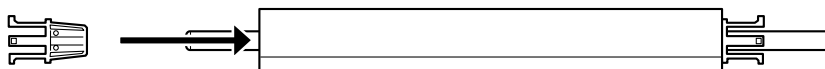
- 8** スピンドルにロール紙をセットします。
ロール紙を机の上などの平らな場所に置き、固定用紙ストッパ方向から見て左巻きになるようにロール紙をセットします。



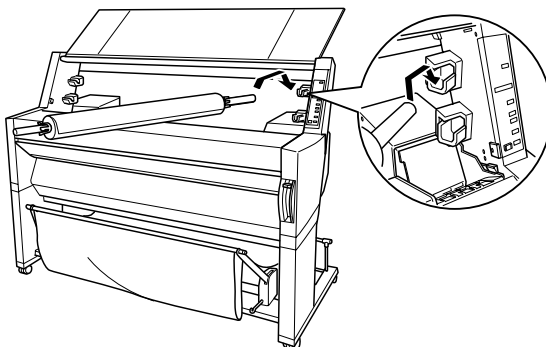
固定用紙ストッパにロール紙の芯が固定されるまでしっかり押し込みます。



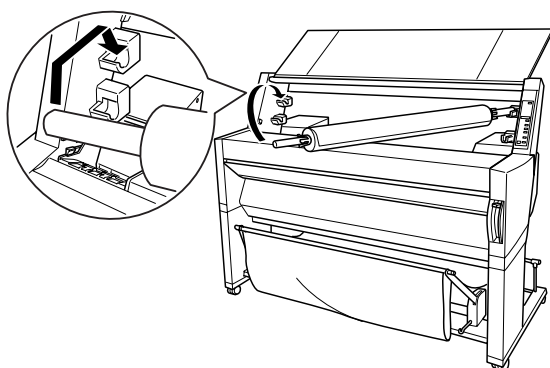
- 9** 可動用紙ストッパを取り付けます。
ロール紙の芯にしっかり固定されるまで押し込みます。



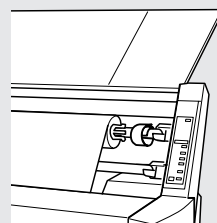
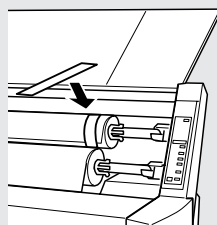
- 10** 固定用紙ストッパ側を右側にして持ち、プリンタ右側のスピンドル受けにセットします。



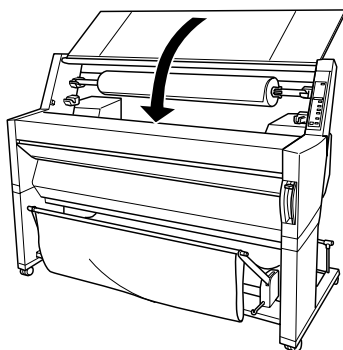
11 可動用紙ストップ側をプリンタ左側のスピンドル受けにセットします。



- 本機に同梱されているロール紙固定ベルトは、プリンタにセットされたロール紙の巻きほぐれを防止するためのベルトです。ロール紙を2本取り付けた場合に、未使用のロール紙に固定ベルトをしておくと、巻きほぐれによる事故を防止できます。ベルトの端をロール紙に当てるとベルトは自動的にロール紙に巻き付きます。
- 固定ベルトの未使用時にはスピンドルの端に巻き付けておくことにより紛失を防止することができます。



12 用紙カバーを閉じます。





インクカートリッジの交換

インクカートリッジを交換する前に、インクカートリッジの使用上の注意を確認します。

インクカートリッジの種類

本機で使用できるインクカートリッジの当社純正品は、下記の通りです。

インクカートリッジ (黒)	IC1BK03
インクカートリッジ (シアン)	IC1C03
インクカートリッジ (ライトシアン)	IC1LC03
インクカートリッジ (マゼンタ)	IC1M03
インクカートリッジ (ライトマゼンタ)	IC1LM03
インクカートリッジ (イエロー)	IC1Y03



注意

- 本製品に添付のプリンタドライバは、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。
- 純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

使用上のご注意

インクカートリッジは、取り付け直前に開封してください。開封した状態で長時間放置すると、正常に印刷できなくなる場合があります。

インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3時間以上室温に放置してから使用してください。

インクカートリッジは、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお薦めします。期限を過ぎたものをご使用になると印刷品質に影響を与える場合があります。

インクカートリッジは有効期限内に使い切ってください。

インクカートリッジを分解しないでください。

インクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクがもれることがあります。

インクが手などについてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

プリンタを輸送・移動する際には、インクカートリッジをプリンタから取り外してください。

☞「輸送・移動の方法」156 ページ

保管上のご注意

インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。

インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

インク消費について

各色のインクは、印刷時以外に次の場合にも消費されます。

1. 電源オンなどのセルフクリーニング^{*1}時
2. プリントヘッドのクリーニング操作時

インクカートリッジの交換

インクエンドランプの点滅は、インクが残り少ないことを示しています。インクがなくなるまで印刷できますが、早めに交換してください。6色のインクカートリッジのうち1色でもインクが終わると印刷ができなくなります。印刷の途中で、インクが終わってしまった場合は、インクエンドランプが点灯しているインクカートリッジを交換することにより、印刷を続行することができます。



- インクカートリッジは、6色全てセットしてください。
- 交換作業中は、プリンタの「電源」スイッチをオフにしたり、電源コードをコンセントから抜いたりしないでください。
- インクカートリッジのインクの補充は、絶対にしないでください。場合によって正常に作動・印刷ができなくなるおそれがあります。
- 交換用のインクカートリッジがお手元にない場合は、交換できるときまで使い終わったインクカートリッジを装着したままにしておいてください。インクカートリッジを装着していない状態で放置するとヘッドが目詰まりする原因となります。
- 使いかけのインクを再度取り付けたり、プリンタの電源が入っていない状態で無理にインクカートリッジを交換しないでください。インク残量の検出が正しく行われず正常な印字ができなくなります。
- インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。間違った方法でインクカートリッジを交換するとインクエンドランプが消灯しなかったり、インクの残量が正しく検知されないため、すぐにインクエンドランプが点灯するなどの問題が発生する場合があります。

以降の説明は、イエローのインクカートリッジを交換する場合を例にしています。

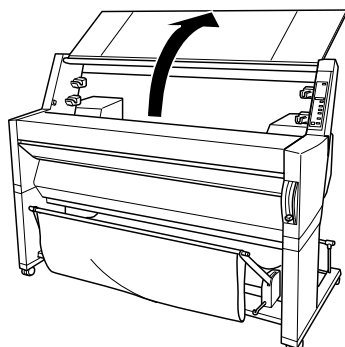
- 1 プリンタの「電源」スイッチがオンになっていることを確認します。

⚠ 注意

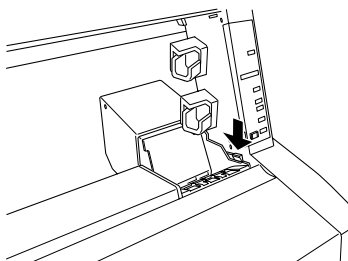
用紙カバーの開閉時には指を挟まないように注意してください。

^{*1} セルフクリーニング：プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。

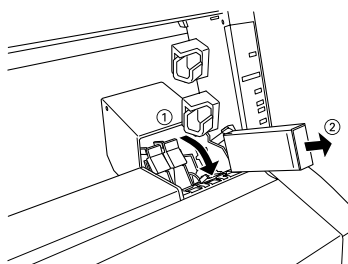
2 用紙カバーを開けます。



3 インクカートリッジを交換する側のインクカートリッジ収納ボックスを開けます。



4 カートリッジ固定レバーを手前に倒し、インクカートリッジを取り出します。



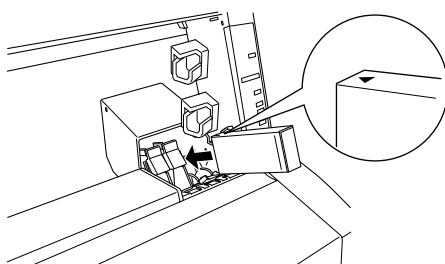
交換後のインクカートリッジは、インク供給部からインクが漏れることがあります。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはビニール袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

5 新しいインクカートリッジを袋から取り出します。

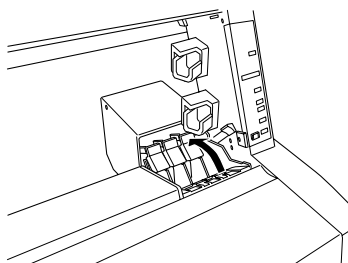
⚠ 注意

インクカートリッジを取り扱うときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。万一、異状がある場合は、すぐに医師にご相談ください。

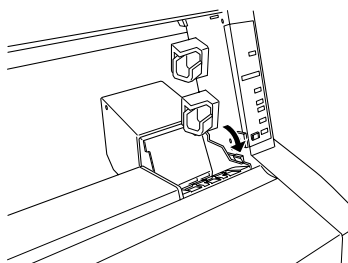
- 6** インクカートリッジの マークを上にして、プリンタ側に向けて挿入します。



- 7** カートリッジ固定レバーを上げます。



- 8** インクカートリッジ収納ボックスを閉じます。



インクエンドランプが消灯します。

- 9** 用紙カバーを閉じます。

以上でインクカートリッジ交換作業が終了しました。
印刷の途中でインクカートリッジを交換した場合は、印刷を続行します。

プリントヘッドの保護

本プリンタには、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

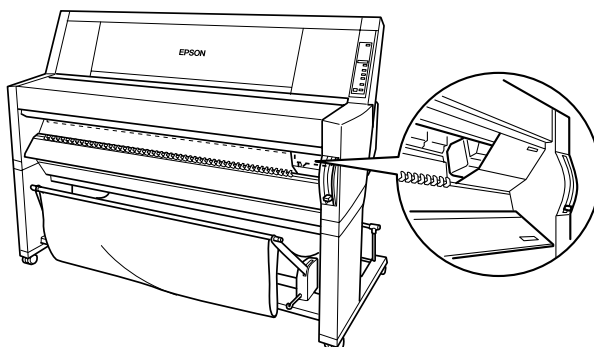
セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、プリンタの電源投入時（ウォーミングアップ時）などに定期的に行われます。（6色すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。）

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。

印刷終了後（印刷データが途絶えて）数秒経過したとき

印刷停止状態になったとき

プリントヘッドが図のように右端にあれば、キャッピングされています。



注意

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま「電源」スイッチをオフにした場合は、再度「電源」スイッチをオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で「電源」スイッチをオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、コンセントを抜かないでください。キャッピングされない場合があります。



カッターの交換

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したら、カッターを交換してください。

本機で利用できるカッターの当社純正品は、以下の通りです。

ペーパーカッター替え刃	PM90SPB
-------------	---------

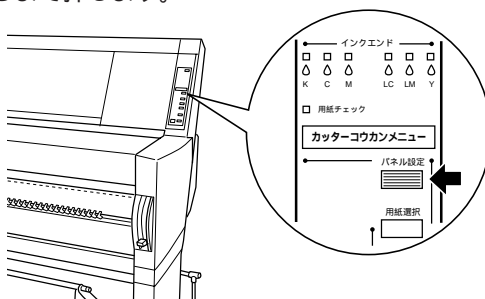


注意

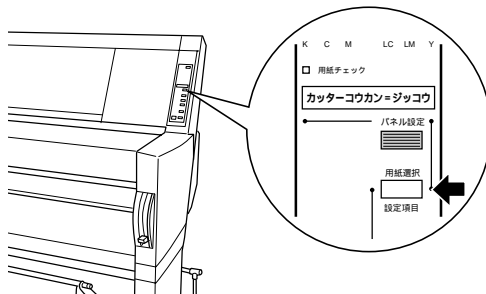
- カッター交換作業は短時間で行ってください。カッター交換位置で放置すると、ヘッドが目詰まりする原因となります。
- カッター刃を傷付けないように取り扱いってください。落下や硬い物に当たると刃が欠けることがあります。

1 プリンタの **電源** スイッチがオンになっていることを確認します。

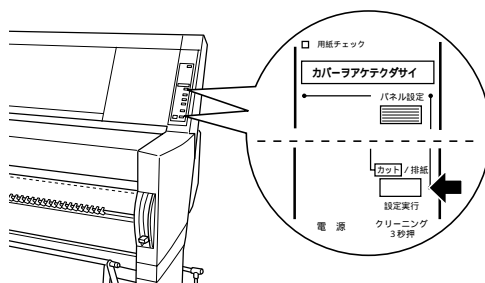
2 パネル設定モードでカッター交換を行います。 **パネル設定** スイッチを、「カッターコウカンメニュー」と表示されるまで押します。



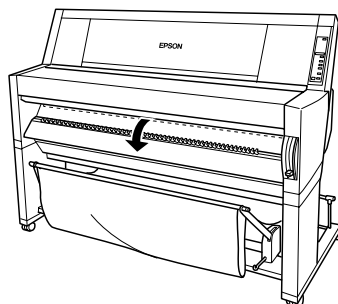
3 **設定項目** スイッチを押し、パネルに「カッターコウカン=ジッコウ」と表示されたことを確認します。



4 **設定実行** スイッチを押すと「シバラクオマチクダサイ」と表示されたあとに「カバーラアケテクダサイ」と表示されます。



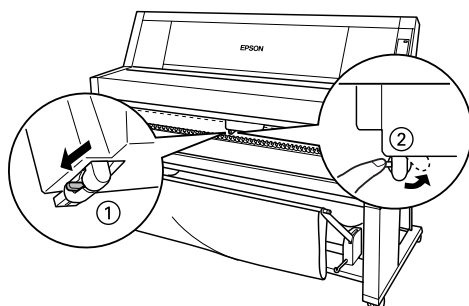
- 5** フロントカバーを開けます。
カッター交換位置までプリントヘッドが移動し、交換位置で停止します。パネルに「カッター
ヲコウカンシテクダサイ」と表示されます。



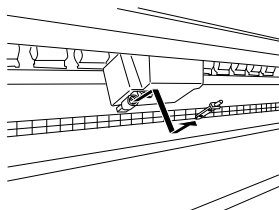
⚠ 注意

カッター取り扱い時には、カッターの刃でけがをしないように注意してください。

- 6** カッター押えのツマミを軽く押しながら（ ） カッター押えのレバーを図の方向にずらしま
す（ ）。



- 7** カッターを取り出します。



使用済みのカッターは、ビニール袋などに入れて、地域の条例に従って廃棄してください。

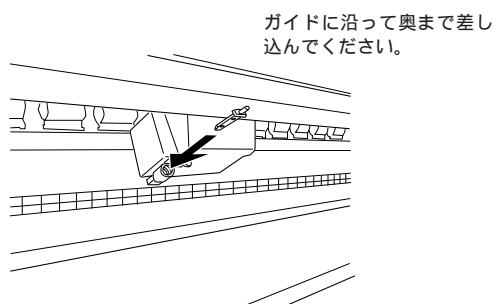
8 新しいカッターを箱から取り出します。

9 カッターを図のように取り付けます。

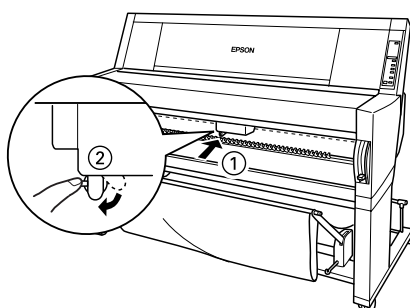


ポイント

カッターホルダーに組み込まれているバネを飛ばさないように取り付けてください。



10 カッター押えのレバーを元の位置に戻します。



11 フロントカバーを閉じます。
プリントヘッドが右端に移動します。

以上でカッター交換作業が終了しました。



ポイント

カッター交換が終了したら、目詰まりパターン印刷をして目詰まりしていないことを確認してください。

📄 「目詰まりパターン印刷」 125 ページ

第 11 章

オプションと消耗品について

ここでは、オプションと消耗品の紹介をしています。

オプションの紹介	150
インターフェイスカードの取り付け	152



オプションの紹介

本機をより幅広くお使いいただくために、以下のオプション(別売品)と消耗品を用意しています。

- 専用紙については28ページを参照してください。
- インターフェイスクーブルについては8ページを参照してください。

インターフェイスカード

本機に標準装備されていないインターフェイスを使用したい場合や、インターフェイスを増設したい場合に使用します。カードの取り付け方は152ページを、その他の設定などについてはカードの取扱説明書を参照してください。

型番	名称	解説
PRIFNW1	マルチプロトコルEthernet I/Fカード	本機をEthernetで接続するためのオプションです。
PRIFNW2	100Base マルチプロトコルEthernet I/Fカード	IPX/SPX(NetWare, Windows), TCP/IP(Windows, OS/2), AppleTalk (Macintosh), NetBEUI (Windows, OS2/Warp) に対応しています。 接続には、次のいずれかのケーブルが別途必要です。 PRIFNW1 : Ethernet 10Base2 シン (THIN) 同軸ケーブル Ethernet 10Base-T ツイストペアケーブル PRIFNW2 : Ethernet 10Base-T ツイストペアケーブル (カテゴリー 5)



ポイント

本機をMacintoshシリーズと接続して使用する際は、本製品に添付されているMacintosh用プリンタドライバをお使いください。

PostScript ハードウェアインタープリンタ

PostScript プリンタとしてお使いいただくためのハードウェアです。高価ですがPS-5220本体内部に印刷処理用のCPUやハードディスクを搭載していますので、印刷処理が高速に行えます。

型番	名称
PS-5220	PostScript® Interpreter 搭載プリントサーバ

インクカートリッジ

型番	名称
IC1BK03	インクカートリッジ (黒)
IC1Y03	インクカートリッジ (イエロー)
IC1M03	インクカートリッジ (マゼンタ)
IC1LM03	インクカートリッジ (ライトマゼンタ)
IC1C03	インクカートリッジ (シアン)
IC1LC03	インクカートリッジ (ライトシアン)

🔗 「インクカートリッジの交換」140 ページ

カッター替え刃

型番	名称
PM90SPB	ペーパーカッター替え刃

🔗「カッターの交換」145 ページ

その他の専用オプション

本機専用のオプションには以下のものがあります。取り付けや使い方については各オプションの取扱説明書を参照してください。

型番	名称	説明
PM90RPSD2	ロール紙スピンドル (2 インチ紙管)	2 インチ紙管のロール紙をセットするスピンドルです。
PM90RPSD3	ロール紙スピンドル (3 インチ紙管)	3 インチ紙管のロール紙をセットするスピンドルです。
PM90ARFU	自動巻き取りユニット	印刷されたロール紙を自動で巻き取る装置です。
PM90ARFSP	巻き取りユニット用交換紙管	PM90ARFU 専用の巻き取り用 3 インチ紙管です。



インターフェイスカードの取り付け

カードの取り付けにはプラスドライバが必要です。あらかじめご用意ください。

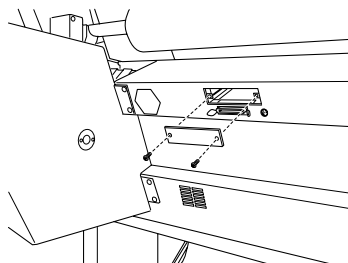


インターフェイスカードの取り付けや取り外しは、必ず「電源」スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜き、ケーブル類を外してから行ってください。接続したまま作業を行うと、プリンタまたはコンピュータが故障する原因となります。

1 プリンタの「電源」スイッチをオフにします。

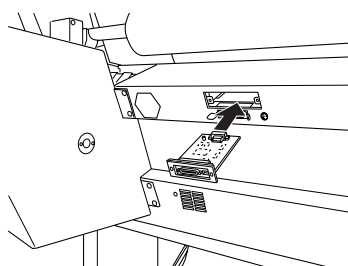
2 ケーブル類を外します。
電源プラグをコンセントから抜き、プリンタに接続しているインターフェイスケーブルを外します。

3 コネクタカバーのネジをプラスドライバで外します。



4 カード上のディップスイッチやジャンプスイッチの設定を確認します。
詳細は各カードの取扱説明書を参照してください。

5 カードの左右をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。
コネクタが接続されるまで奥にしっかり押し込んでください。



6 カードの両側をネジで固定します。

7 カードにインターフェイスケーブルを接続します。

8 外したケーブル類や電源プラグを元通りに取り付けます。

以上でインターフェイスカードの取り付けは終了です。

第 12 章

保守について

ここでは、お手入れの仕方や、移動・輸送の方法などについて説明をしています。

プリンタのお手入れ	154
輸送・移動の方法	156



プリンタのお手入れ

プリンタをいつでもよい状態でご使用できるように、定期的に(1年に数回は)プリンタのお手入れをしてください。

- 1 プリンタから用紙を取り除きます。
- 2 **電源** スイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 3 柔らかいブラシを使って、ホコリや汚れを注意深く払います。

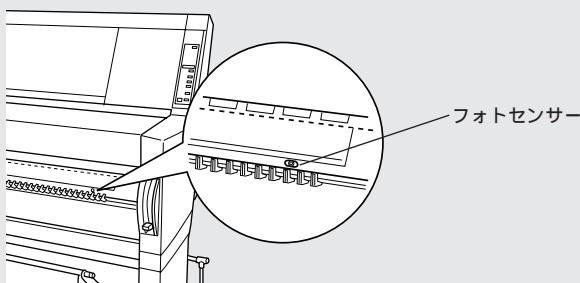
⚠ 注意

プリンタ内部に水気が入らないように、注意して拭いてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートするおそれがあります。



ポイント

フォトセンサーの汚れは、綿棒などの柔らかいものを使って落としてください。



プリンタ内部がインクで汚れた場合は

プリンタの**電源**スイッチがオフになっていることを確認してから、よく絞った布で拭き取ります。



注意

- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面が変質・変形するおそれがあります。
- プリンタメカニズムや電気部品に水がかからないように、注意深く扱ってください。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンタ表面を傷付けることがあります。
- プリンタ内部に潤滑油などを注油しないでください。プリンタメカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油が必要と思われる場合は、エプソンフィールドセンターにご相談ください。エプソンフィールドセンター相談先は、本書裏表紙に記載されております。

プリンタを長期間使用しなかった場合は

プリンタを長期間使用しないしていると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。

ヘッドの目詰まりを防ぐために、定期的に印刷していただくことをお勧めします。また、印刷されない場合でも、月に1回はプリンタの「電源」スイッチをオンにして、数分（1～2分）おいてください。

長期間使用していないプリンタをお使いになる場合は、必ず目詰まりパターンを印刷してプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。目詰まりパターンがきれいに印刷できない場合は、ヘッドクリーニングをしてから印刷してください。

🔗 「目詰まりパターン印刷」125 ページ

「ヘッドクリーニング」127 ページ

長期間使用していないプリンタの場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、目詰まりパターンが正常に印刷されないことがあります。ヘッドクリーニングを5回繰り返しても目詰まりパターンの印刷結果がまったく改善されない場合は、プリンタの「電源」スイッチをオフにして一晩以上経過した後、再度目詰まりパターン印刷とヘッドクリーニングを実行してください。



ポイント

- ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。
- 上記の手順を実行しても正常に印刷できない場合は、インフォメーションセンターへお問い合わせください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は本書の裏表紙をご覧ください。



輸送・移動の方法

輸送の方法

輸送の際は、震動や衝撃からプリンタ本体を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包する必要があります。

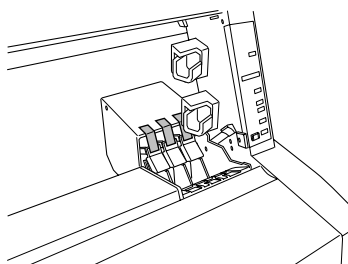
輸送する場合は、本機をお買い上げいただいた販売店にご相談ください。

移動の方法

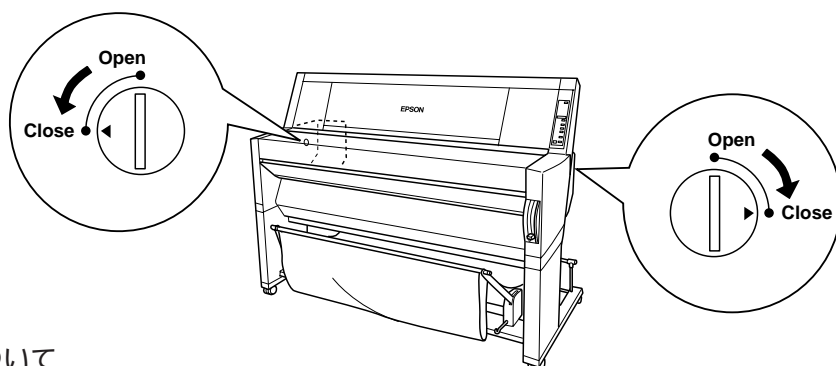


- 水平の状態でも移動させてください。プリンタ本体を立てかけたり、上下を逆にしないでください。移動後の正常な動作が保証できません。
- 本機の脚部に付属のキャスターは運搬機器のキャスターとは異なり、屋内の平坦な場所において多少の移動を行う場合のみを想定して作られています。

- 1 プリントヘッドがキャッピングされていることを確認します。
☞「プリントヘッドの保護」144 ページ
- 2 スピンドルを取り外します。
- 3 インクカートリッジを取り外します。
取り外し方は、「インクカートリッジの交換」140 ページを参照してください。
- 4 インクカートリッジ収納ボックスを開けた状態でテープで固定します。



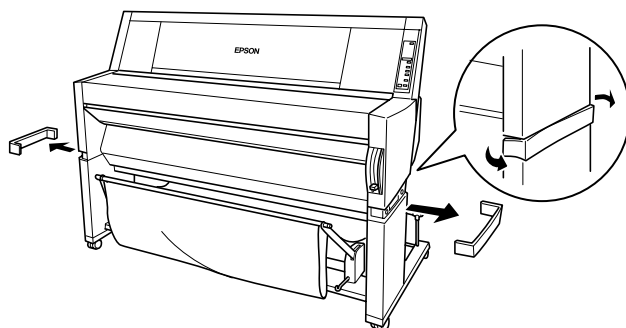
- 5 インクカートリッジ収納ボックス（左右）にあるインクバルブを閉じます。
コインなどを使って、マークが Close の位置になるまで動かします。



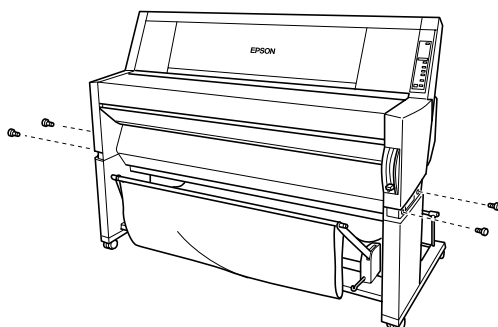
- 6 自動巻き取りユニットなどのオプションを装着している場合は、それらのオプションをプリンタ本体から取り外します。
- 7 電源ケーブルなどのケーブル類を全て取り外します。
- 8 脚部のキャスターとレベリングスクリューのロックを解除して移動します。

プリンタ本体と脚部を分離させて運ぶ場合は、以下のようにしてください。

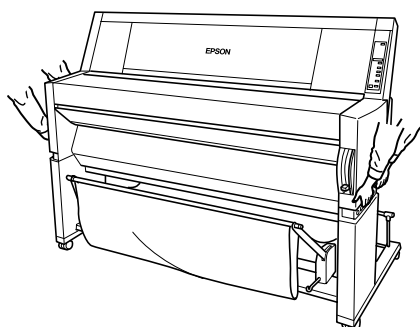
- 1 脚部カバー（2個）を外します。
カバーはアームの部分を外側に広げるようにして手前に引いてください。



- 2 固定ボルト（4個）を外します。



- 3 プリンタ本体の白い取っ手部に手をかけて、4人以上で持ち上げます。

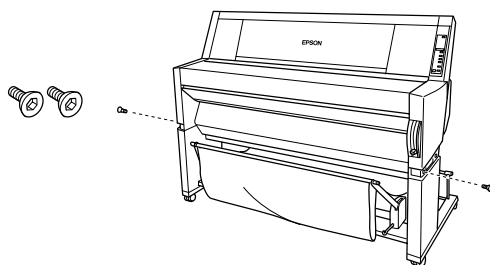


移動後の手順

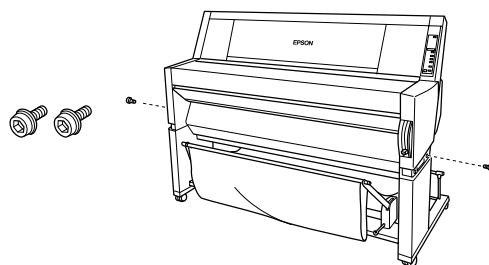
移動後は以下の手順で本機を使用可能な状態にしてください。

- 1 据置場所に適した場所に本機を据置します。
☞「据置場所」160 ページ
- 2 脚部のキャスターとレベリングスクリューをロックします。
- 3 プリント本体と脚部を分けて運搬した場合は、取り外したボルト（4個）でプリント本体と脚部を固定し、脚部カバー（2個）を取り付けます。

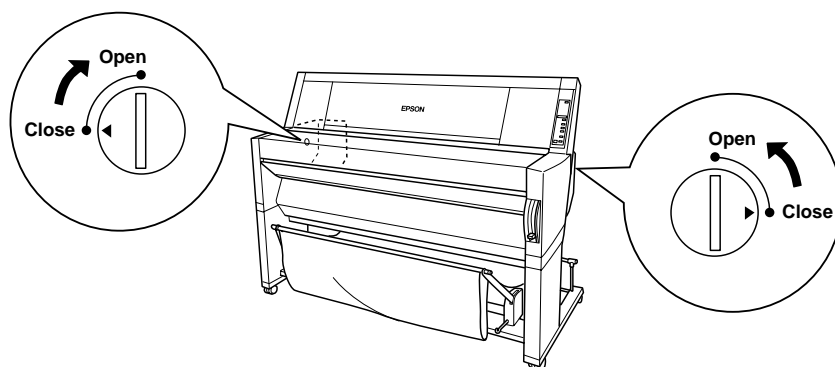
プリント本体前面側の固定



プリント本体背面側の固定



- 4 電源ケーブルを取り付けます。
☞「電源との接続」160 ページ
- 5 取り外したオプション類を元通りに取り付けます。
- 6 インクカートリッジ収納ボックス（左右）のインクのパルプを開けます。
マークを Open の位置になるまで動かします。



7 インクカートリッジ収納ボックスを固定していたテープを取り外します。

8 インクカートリッジを取り付けます。
☞「インクカートリッジの交換」140 ページ



必ず新品のインクカートリッジを取り付けてください。使いかけのインクカートリッジを取り付けると、インク残量が正しく把握できなくなります。

9 プリントヘッドの目詰まりがないかを確認します。
☞「目詰まりパターン印刷」125 ページ

10 ギャップ調整を行います。
☞「ギャップ調整」129 ページ

据置場所

据置に際しての注意事項が（９）ページに記載されていますので、一読してください。

本機の据置に適した場所は以下の通りです。

本機の重量（約 96Kg）に十分耐えられる、水平で安定した場所。

通風口をふさがない、風通しの良い場所。

専用の電源コンセントが確保できる場所。

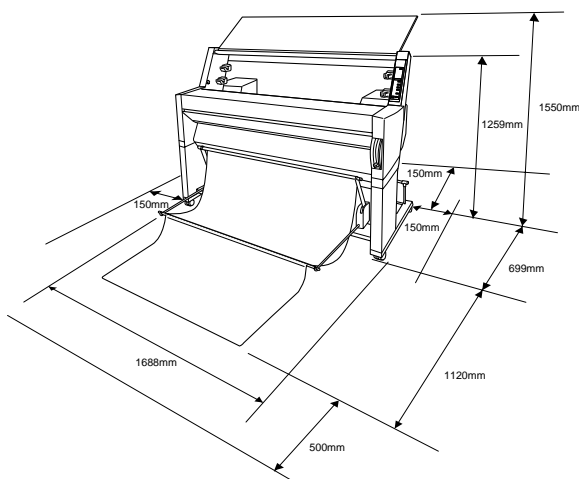
用紙のセットや印刷した用紙の扱いが無理なく行える場所。

以下の条件を満たす場所。

温度：15 ～ 35

湿度：30 ～ 80%

付属品の取り付けや消耗品の交換、普段のお手入れに支障のないよう周囲に以下のような十分なスペースを確保できる場所。

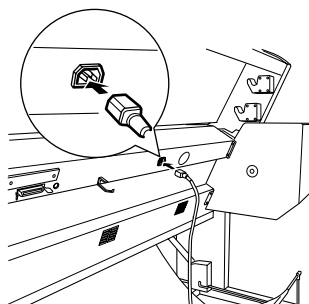


電源との接続

⚠ 注意

本書巻頭の「安全にお使いいただくために」をお読みいただき、正しい取り扱いをしてください。

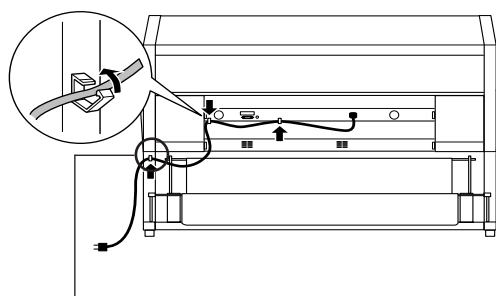
- 1 プリンタ背面の AC インレットに電源ケーブルを接続します。



2

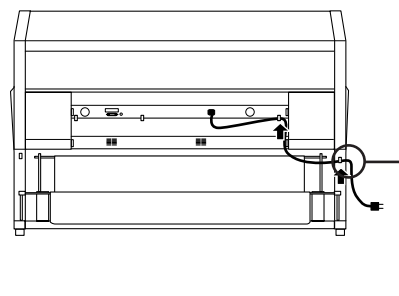
電源ケーブルをプリンタ脚部のクランプに取り付けます。
据置場所によりプリンタ脚部の左または右にケーブルを配線してください。

脚部左に取り付ける場合



付属のクランプを取り付けてから
ケーブルをセットします。

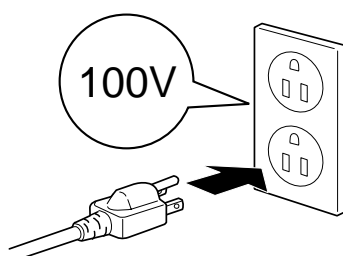
脚部右に取り付ける場合



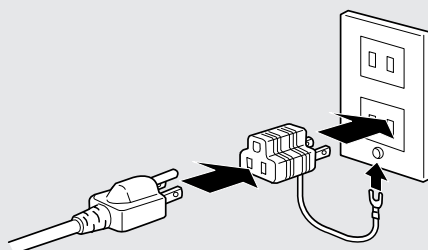
付属のクランプを取り付けてから
ケーブルをセットします。

3

電源ケーブルのプラグをコンセントに正しく差し込みます。



コンセントに3芯のプラグを差し込めない場合は、付属の3芯2芯変換コネクタを使用してください。



3芯2芯変換コネクタを使用する場合は、コネクタのアースを次のいずれかの場所に必ず接続してください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを650mm以上地中に埋めた物
- 接地工事（第3種）を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

第2部

トラブル編

現在の症状がどれに当てはまるのかを以下の項目から選び、該当するページをご覧ください。

電源ランプが点灯しない	164
印刷しない	165
給紙・排紙がうまくできない	172
画面表示と印刷結果が異なる	174
設定と印刷物の用紙サイズが異なる	177
印刷品質がよくない	178
用紙が詰まった	181
EPSON プリンタウィンドウ!2 でのトラブル	182
その他のトラブル	184
最新のプリンタドライバを入手したい	186
フロッピーディスクからドライバインストールしたい	187
お問い合わせいただく前に	190



電源ランプが点灯しない

電源 スイッチをオンにしても電源のランプが点灯しない場合は、次の3点を確認してください。

電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。

コンセントに電源はきていますか？

他の電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

AC 電源は規定の電圧になっていますか？

コンセントの電圧を確認し、正しい電圧で使用してください。また、タコ足配線や、テーブルタップへの接続、コンピュータの背面などに設けられているコンセントへの接続はしないでください。



以上の3点を確認の上で **電源** スイッチをオンにしても電源ランプが点灯しない場合は、お問い合わせいただいた販売店、またはお近くのエプソンフィールドセンターへご相談ください。

* フィールドセンターのご相談先は裏表紙にあります。



印刷しない

プリンタとコンピュータの接続を確認しましょう

インターフェイスクーブルが外れていませんか？

プリンタ側のコネクタ^{*1}とコンピュータ側のコネクタにインターフェイスクーブルがしっかり接続されているかを確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。

(予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。)

インターフェイスクーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？

インターフェイスクーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。

☞「接続ケーブルの用意」8 ページ

コンピュータとプリンタはケーブルで直結していますか？

プリンタとコンピュータの接続に、プリンタ切替機、プリンタバッファ^{*2}および延長ケーブルを使用している場合、組み合わせによっては正常に印刷できません。プリンタとコンピュータをインターフェイスクーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。

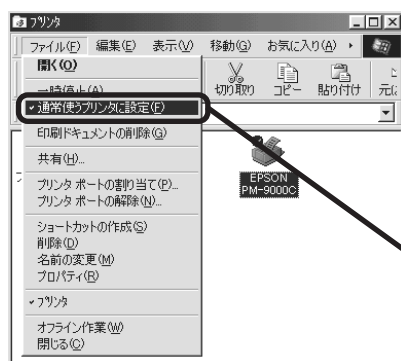
*1 コネクタ：インターフェイスクーブルの先端を差し込むところ

*2 プリンタバッファ：コンピュータから送られた印刷データを一時的に蓄えておくメモリ

プリンタドライバが正しくインストールされているか確認しましょう

Windows の場合

PM-9000C 用の Windows プリンタドライバが、コントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。



確認方法

スタート ボタンをクリックしマウスカーソルを[設定]に合わせ、[プリンタ]をクリックします。

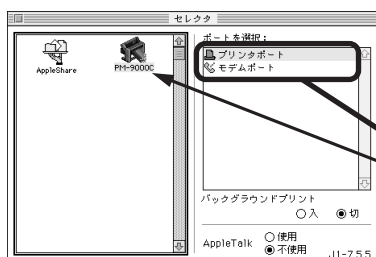
EPSON PM-9000C を選択し [ファイル] メニューを確認します。

「通常使うプリンタ」の設定になっているか確認します。

画面は Windows98 の場合です。

Macintosh の場合

PM-9000C 用の Macintosh プリンタドライバ「PM-9000C」がセレクト画面で正しく選択されているか、選択したポートが実際にプリンタを接続したポートと合っているかを確認してください。



選択したプリンタドライバとポートが正しいか確認します。

エラーが発生していないか確認しましょう

プリンタ側

プリンタにエラー(正常でない状態)が発生したときは、操作パネルのランプ表示とパネルメッセージで知らせます。ランプ表示の詳細については21ページを参照してください。

エラーメッセージ	内容と処置方法
ヨウシナシ	用紙がセットされていません。
	用紙を正しくセットしてください。
	フォトセンサーが汚れている可能性があります。
	フォトセンサーのホコリを取り除いてください。
* * * ショットシテクダサイ	* * * には用紙名(ロール/タンビョウ)が表示されます。用紙が正しくセットされていません。
	表示された用紙を正しくセットしてください。またプリンタドライバの設定と「用紙選択」スイッチの設定が用紙と合っていることを確認してください。
ヨウシロセットシテクダサイ	用紙セットレバーが解除状態になっています。
	レバーを下げて固定状態にしてください。
ヨウシガツマリマシタ	用紙が詰まりました。
	詰まった用紙を取り除いてください。
カバーガイティマス	フロントカバーが開いています。
	フロントカバーを閉じてください。
レバーサゲテクダサイ	用紙セットレバーが上がっています(解除状態)。
	用紙セットレバーを下げてください(固定状態)。
ヨウシガカットサレマセンデシタ	自動カットの設定で、用紙がカットされませんでした。
	用紙セットレバーを解除して、セットされなかった用紙を切り離してください。
ヨウシガシャコウシティマス	用紙が斜めに給紙されています。
	用紙を正しくセットし直してください。
ヨウシヲタダシクセットシテクダサイ	用紙が正しくセットされていません。
	正しい手順で用紙をセットし直してください。
	フォトセンサーが汚れている可能性があります。
	フォトセンサーのホコリを取り除いてください。
ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	厚紙がセットされているためクリーニングが実行できません。
	厚紙を取り外してから用紙セットレバーを下げてください。
サイキドウシテクダサイ	一旦電源を切って、「電源」スイッチをONにしてください。
インクヲセットシテクダサイ	インクカートリッジの交換中です。
	インクカートリッジをセットしてください。
インクカートリッジコウカン	インクがなくなりました。
	新しいインクカートリッジを取り付けてください。
	本機では使用できないインクカートリッジがセットされています。
	インクの仕様を確認し、本機で使えるインクカートリッジを正しくセットしてください。
インクガスクナクナリマシタ	インクの残量が残りが少なくなりました。
	インクエンドランプが点灯するまで印刷することはできませんが、新しいインクカートリッジの用意をしてください。
カートリッジガアリマセン	インクカートリッジがセットされていません。
	正しいインクカートリッジを正しくセットしてください。
オプションI/Fカードエラー	オプションスロットにセットされているインターフェイスカードに問題があります。
	本機で使えるカードか、カードの設定が間違っていないかを確認し、正しくセットしてください。

エラーメッセージ	内容と処置方法
インサツデキマセン	何らかのエラーが発生しているため、テスト印刷ができません。 一旦パネル設定モードを終了してください。その後表示されたエラーを解除してから再度印刷を実行してください。
メンテナンスコール**	定期交換部品の交換時期が近づきました(末尾の**には交換時期が近づいた部品のコードを示します)。 対処方法は「メンテナンスコールが発生したら」を参照してください。
サービスコール**	エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生しました (末尾の**はどんなトラブルが発生したかを示すコードです)。 対処方法は「サービスコールが発生したら」を参照してください。
シバラクオマチクダサイ	プリンタ内部で、タイマのリセットやバッファのクリアをしています。 そのまましばらくお待ちください。

メンテナンスコールが発生したら

メンテナンスコールは、本機の定期交換部品の交換時期が近づいたことを示すワーニングメッセージです。「メンテナンスコール**」と表示された場合は、本機を購入された販売店またはフィールドセンターに連絡し、定期交換部品の交換を依頼してください。フィールドセンターの連絡先は、本書裏表紙に記載してあります。

「メンテナンスコール**」の末尾の**（数字）を必ず伝えてください。

定期交換部品の寿命が終わると「サービスコール」が表示され、自動的に印刷を停止します。「サービスコール**」が発生すると、定期交換部品を交換しない限り印刷の再開はできません。

サービスコールが発生したら

サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。

- ・エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生した
- ・定期交換部品の寿命が尽きた

サービスコールが発生すると、プリンタは自動的に印刷を停止します。一旦電源を切り、再度電源スイッチをONにしたときにサービスコールのメッセージが表示されなくなった場合は、しばらくそのままお使いいただくことができます。再度同じサービスコールのメッセージが表示されてプリンタが使用できなくなった場合は、本機を購入された販売店またはフィールドセンターに連絡してください。フィールドセンターの連絡先は、本書裏表紙に記載してあります。「サービスコール**」の末尾の**（数字）は、どんなトラブルが発生したかを示すコードです。連絡の際には、必ずこのコード番号を伝えてください。

コンピュータ側

EPSONスプールマネージャまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になっていませんか？

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、スプールマネージャまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になります。このままの状態では印刷を実行しても印刷されません。



確認

(Windows95/98 その1)

タスクバー上の「EPSON PM-9000C」をクリックしてスプールマネージャを開きます。

印刷データの[状態]が「一時停止」になっている場合は、印刷データをクリックして「一時停止 / 再開」ボタンをクリックしてください。

- 印刷の必要のないデータは削除してください。



確認

(Windows95/98 その2)

スタートメニューの[設定]にカーソルを合わせて[プリンタ]をクリックします。

「PM-9000C」をクリックして[ファイル]メニュー内の「一時停止」にチェックが付いている場合は、クリックして「✓」を外します。



確認

(WindowsNT4.0)

スタートメニューの[設定]にカーソルを合わせて[プリンタ]をクリックします。

「PM-9000C」をダブルクリックし、プリンタが一時停止状態の場合は[プリンタ]メニューの「一時停止」をクリックして「✓」を外します。

プリンタを接続したポートと、プリンタドライバのプリンタ接続先の設定が合っていますか？
通常プリンタの接続先は、パラレルインターフェイスの場合「LPT1」に設定されています。
Windows98をご利用の場合は、ご使用のインターフェイスクーブルに応じて印刷先のポート
を変更してください。また、WPS^{*1} プリンタをインストールしている場合、接続先が「File :」
に変更されていることがあるので注意が必要です。

☞「プリンタ接続先の設定」76 ページ

お使いの漢字Talk のバージョンは7.5.1 以上を使用していますか？

付属のプリンタドライバの動作可能環境は、漢字Talk7.5.1 以上です。また、漢字Talk7.5 以
降のQuickDrawGX には対応していません。

Macintosh のシステムメモリの空き容量は十分ですか？

Macintosh 用プリンタドライバは、Macintosh 本体のシステムメモリの空きエリアを使用し
てデータを処理します。コントロールパネルのRAM キャッシュを減らしたり、使用していな
いアプリケーションソフトを終了して、メモリの空き容量を増やしてください。

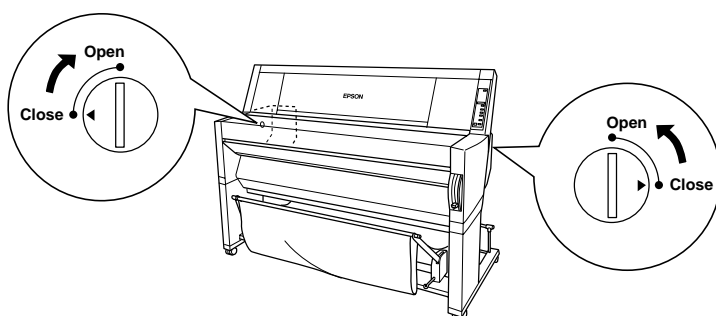
コンピュータの画面に「プリンタが接続されていません。」「用紙がありません。」と表示され
ていませんか？

仕様に合ったインターフェイスクーブルで正しく接続されているか、プリンタのランプがエラーを
示していないかパネルにエラーメッセージが表示されていないかを確認してください。

インクカートリッジの状態を確認しましょう

インクカートリッジ収納ボックス（左右）のバルブが「Close」になっていませんか？

「Close」のままでは印刷できません。コインなどを使って マークを「Open」位置に設定してく
ださい。



バルブを開けてすぐに印刷できない場合は、クリーニングを数回行ってください。

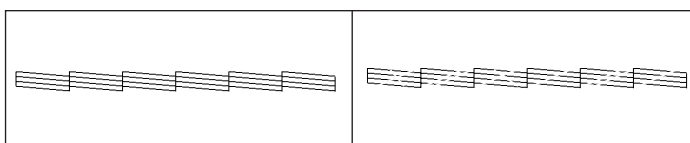
プリントヘッドは動くが印刷しない場合は、プリンタの動作確認をしてみましょう。
本機は、プリンタ内部で持っている目詰まりパターンを印刷する機能をもっています。コン
ピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷状態を確認できま
す。まず、125 ページを参照して目詰まりパターン印刷をしてください。

^{*1} WPS : Microsoft Windows Printing System の略

目詰まりパターンは正常に印刷されましたか？

< 良い例 >

< 悪い例 >



目詰まりパターンが欠けている場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。クリーニングの方法は、127 ページを参照してください。

目詰まりパターンが正常に印刷されない場合はプリントヘッドのクリーニングを行ってください。

目詰まりパターンが正常に印刷されない場合はプリントヘッドのクリーニングを行ってください。クリーニングの方法は 127 ページを参照してください。

クリーニングと印刷を数回くり返しても正常に印刷されない場合は、新しいインクカートリッジに交換してください。

☞「インクカートリッジの交換」140 ページ

クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。

☞本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」⑤

もう一度コンピュータを確認します

システム条件を確認しましょう。

お使いのコンピュータのシステム条件によっては、本機をご利用になれない場合もあります。もう一度システム条件の確認をしてください。

☞「システム環境の条件」5 ページ

プリンタドライバを再度インストールしてみましょう。

以上のことを確認しても、まったく印刷が行えない場合、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。PM-9000C プリンタドライバを再度インストールしてみましょう。

Windows の場合は一度削除（アンインストール）してから再度インストールしてください。



以上のことを確認しても印刷しない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはお近くのエプソンフィールドセンターへご相談ください。

* フィールドセンターのご相談先は裏表紙にあります。



給紙・排紙がうまくできない

給紙がうまくできないときは、まず、用紙を正しくセットし直してください。

プリンタの操作パネルとプリンタドライバの用紙種類の設定がセットされている用紙と合っていますか？

用紙選択 スイッチで用紙の種類をプリンタにセットしている用紙に合わせてください。
プリンタドライバの[用紙設定]ダイアログ(Windows)/[用紙設定]ダイアログ(Macintosh)の設定をプリンタにセットしている用紙に合わせてください。

用紙セット位置に合わせて用紙をセットしましたか？

以下のページを参照して正しい位置に用紙をセットしてください。

🔗「ロール紙のセット方法と印刷手順」33 ページ

🔗「単票紙のセット方法と印刷手順」38 ページ

🔗「厚紙のセット方法」42 ページ

用紙が正しくセットされている場合は、使用している用紙の状態を確認しましょう。

用紙にシワや折り目がありませんか？

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

一般の室温環境下で使用していますか？

専用紙は一般の室温環境下(温度：15～25℃、湿度40～60%)で使用してください。

用紙が湿気を含んでいませんか？

湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、単票の専用紙は、お使いになる分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙がそったり、湿気を含んで正常に給紙できない原因となります。

未使用のロール紙はプリンタ本体から取り外し、膨らまないように巻き直してから梱包されていた個装袋に戻してください。

用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

本機で利用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。

エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合や、ラスターイメージプロセッサ(RIP)を使用して印刷する場合の用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはRIPの製造元にお問い合わせください。

プリンタに用紙が詰まっていますか？

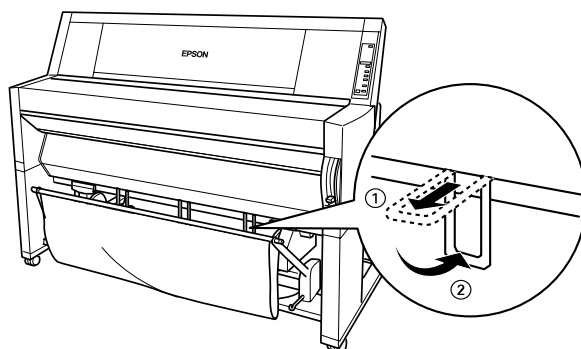
プリンタのフロントカバーを開き、プリンタに異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。

もし紙詰まりが発生している場合は、181ページを参照しながら用紙を取り除いてください。

ロール紙の巻き込みが発生した

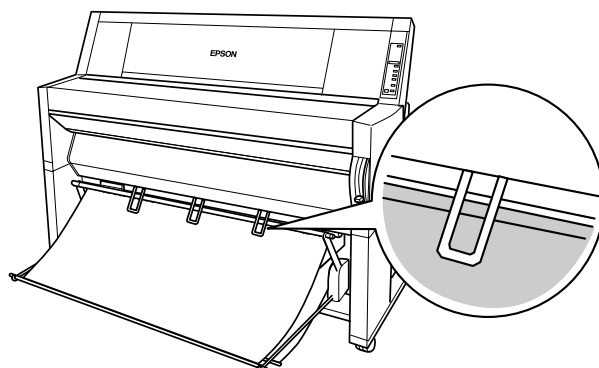
ロール紙の巻きが強すぎませんか？

巻きの強いロール紙を使用すると、排紙時にプリンタ本体側に巻き込まれて正常に排紙できないことがあります。このような場合は、排紙サポート（3個）をプリンタ本体から引き出して使用してください。

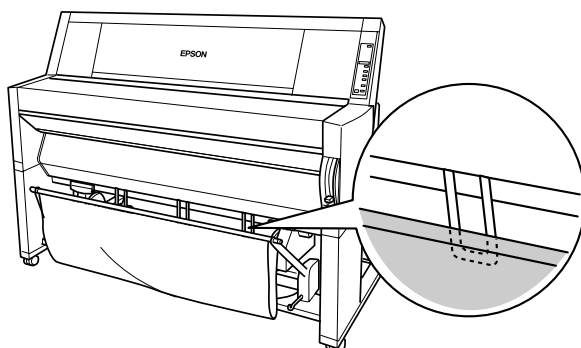


排紙サポートは上記の現象が発生した場合にのみ使用します。通常は使用しませんので、必ずプリンタ本体内に収納しておいてください。

前方排紙の場合は排紙トレイのシャフトに排紙サポートを乗せます。



後方排紙の場合は、引き出した排紙サポートをそのまま下にたらしめます。





画面表示と印刷結果が異なる

印刷される文字が画面表示と異なる

Windows95/98/NT4.0、Macintosh のアプリケーションですか？

本機はWindows95/98/NT4.0、Macintosh専用プリンタです。Windows3.1/NT3.51、DOSのアプリケーションでは正しく印刷できません。

PM-9000C 用の Windows プリントドライバが選択されていますか？

PM-9000C用のWindowsプリントドライバが、Windowsのプリンタの設定ダイアログボックスやアプリケーションで、通常使うプリンタとして設定されているか確認してください。PM-9000C用以外のプリントドライバでは、正常に印刷できない場合があります。

☞「プリントドライバが正しくインストールされているか確認しましょう」166 ページ

印刷に失敗したり、中止したデータがスプールマネージャまたはプリントマネージャに残っている可能性があります。

プリンタの電源をオフにして、スプールマネージャまたはプリントマネージャに残っているデータを削除します。

☞Windows 「印刷の中止方法」56 ページ

本機の Macintosh プリントドライバが選択されていますか？

PM-9000C用のMacintoshプリントドライバ「PM-9000C」がセレクト画面で正しく選択されているか。また、選択したポートが実際にプリンタを接続したポートと合っているかを確認してください。

☞「プリントドライバが正しくインストールされているか確認しましょう」166 ページ

印刷位置が画面表示と異なる

アプリケーションソフトウェアでページレイアウトの設定をしましたか？

ページレイアウトの設定で用紙サイズと余白(マージン)を確認してください。用紙サイズに対して印刷設定が適切か見直してください。

プリントドライバで設定した用紙サイズと、実際に使用している用紙サイズは同じですか？

プリントドライバ[用紙設定]ダイアログの設定と実際の用紙サイズが合っていなければ正しい位置に印刷されません。設定と実際に印刷する用紙のサイズは合わせてください。

☞Windows 「用紙設定」63 ページ Macintosh 「用紙設定の手順」81 ページ

カラー印刷ができない

ソフトウェアの設定がカラーデータになっていますか？

ソフトウェア上でカラーデータになっているかどうか確認してください。

例)アプリケーションソフト「Adobe Photoshop」の場合は[モード]メニューをクリックしてモードがカラーになっているかどうかを確認します。

プリンタドライバのインクの設定が[カラー]になっていますか？

プリンタドライバ[基本設定]ダイアログ (Windows) / [印刷] ダイアログ (Macintosh) 内のインクの設定が[黒]に設定されていると、カラー印刷できません。設定が[カラー]になっているか確認してください。

🔗Windows「基本設定」59 ページ Macintosh「印刷ダイアログ」87 ページ

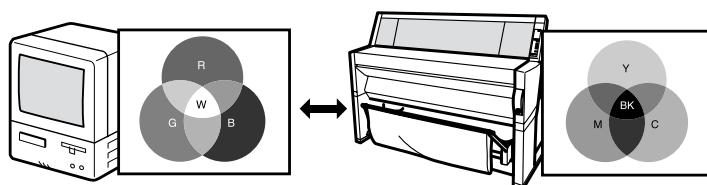
画面表示と色合いが異なる

出力装置 (ディスプレイとプリンタ) の違いによる差です。

ディスプレイ表示とプリンタで印刷した時の色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。

テレビやディスプレイなどでは、赤 (R)・緑 (G)・青 (B) の“光の三原色”と呼ばれる3色の組み合わせで様々な色を表現します。どの色も光っていない状態が黒、3色全てが光っている状態が白となります。

一方、カラーのグラビア印刷やカラープリンタの印刷は、黄 (Y)・マゼンタ (M)・シアン (C) の“色の三原色”を組み合わせています。全く色を付けないのがもちろん白で、3色を均等に混ぜた状態が黒になります。



スキャナで読み込んだ画像を印刷するときは、原画 (CMY) ディスプレイ (RGB) 印刷 (CMY) の変更が必要になり、更に一致させることが難しくなります。このような場合の機器間のカラーマッチング (色の合わせこみ) を行うのが、ICM/sRGB (Windows95/98) や ColorSync (Macintosh) です。

プリンタドライバのオートフォトファイン!3 機能を有効にしていますか？

オートフォトファイン!3は、コントラストや彩度が適切でないデータに対して最適な補正を加えて鮮明に印刷できるようにする機能です。そのためオートフォトファイン!3を有効にしていると、表示画面の色合いと異なる場合があります。

🔗Windows「手動設定」60 ページ Macintosh「詳細設定ダイアログ」91 ページ

システム特性の設定を行いましたか？(ColorSync)

ColorSync が正しく動作するためには、入力機器・使用アプリケーションが ColorSync に対応している必要があります。また、お使いのディスプレイのシステム特性を設定する必要があります。

🔗「ColorSync について」95 ページ

普通紙を使用していませんか？

カラー印刷の場合は、使用する用紙によって仕上がりがイメージがかなり異なります。目的に応じて用紙(専用紙と普通紙など)を使い分けていただくことをお薦めします。

罫線がずれる

ギャップ調整された状態で双方向印刷（高速印刷）をしていますか？

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷を行います。この時、プリントヘッドのずれ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷される場合があります。

双方向印刷をしていて縦の罫線がずれたときは、ギャップ調整をしてください。

🔗「ギャップ調整」129 ページ

用紙右端のデータが印刷されない

ロール紙余白を 15mm に設定していませんか？

「ロールシヨハク」を 15mm に設定すると、自動回転した場合や用紙幅いっぱいの印刷（44 インチ幅のロール紙に B0 ノビサイズの印刷をする場合など）をすると、印刷領域からはみ出した用紙右端のデータが印刷されなくなります。

ロール紙余白を 3mm に設定して印刷してください。



設定と印刷物の用紙サイズが異なる

ロール紙余白を 15mm に設定していませんか？

余白を 3mm に設定しても 15mm に設定しても印刷可能領域のサイズは変わりません。つまり、余白 15mm の設定をすると、余白 3mm の設定に比べ、1 辺につき 12mm ずつ余白が広く確保されるということです。このためプリンタドライバ上の用紙サイズが同一であっても余白 15mm の設定にして印刷した方が印刷物のサイズが大きくなります。



印刷品質がよくない

印刷品質がよくないときは、まず、次の4点を確認してください。

プリンタを、長期間使用せずにいませんか？

プリンタを長期間使用しないできると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。

プリンタを長期間使用しなかった場合の処置については、以下のページを参照してください。

☞「プリンタを長期間使用しなかった場合は」155 ページ

ギャップ調整がされていますか？

双方向印刷をしていて画像がぼけたときは、ギャップ調整をしてください。

☞「ギャップ調整」129 ページ

ギャップ調整が必要な場合の印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。

☞本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」(A)

目詰まりパターンは正常に印刷されますか？

目詰まりパターンを印刷してみてください。

☞「目詰まりパターン印刷」125 ページ

< 良い例 >



< 悪い例 >



目詰まりパターンが欠けている場合はプリントヘッドのクリーニングを行ってください。

☞「ヘッドクリーニング」127 ページ

目詰まりパターンが正常に印刷されない場合はプリントヘッドのクリーニングを行ってください。

目詰まりパターンが正常に印刷されない場合はプリントヘッドのクリーニングを行ってください。クリーニングの方法は127 ページを参照してください。

クリーニングと印刷を数回くり返しても正常に印刷されない場合は、新しいインクカートリッジに交換してください。

☞「インクカートリッジの交換」140 ページ

クリーニングが必要な場合の印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。

☞本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」(B)

印刷にムラがある、薄い、または濃い

以下のチェック項目が原因だと思われる印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。

☞ 本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」©(E)

古くなったインクカートリッジを使用していないですか？

古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください(未開封のインクカートリッジの有効期限は2年です。有効期限は、インクカートリッジ個装箱に記載してあります)。

プリンタドライバで設定した用紙種類の設定と実際に使用している用紙種類は同じですか？
プリンタドライバ[基本設定]ダイアログ(Windows)/[印刷]ダイアログ(Macintosh)の用紙種類の設定と実際の用紙種類が合っていないければ印刷品質に影響をおよぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

双方向印刷(高速印刷)をしていますか？

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するので、高速に印刷できます。しかし、速度と引き替えに印刷品質が多少低下する場合があります。より高品質な印刷を行うときは、プリンタドライバ上で、双方向印刷の設定を解除してください。

プリンタドライバでカラー調整をしましたか？

(Windows95/98/Macintosh)

出力装置(この場合はディスプレイとプリンタ)の違いによってカラー出力の色合いが多少違うことがあります。このような場合に、ディスプレイの色をより忠実に再現するためのカラー調整の機能が用意されています。こうした機能を使ってカラー調整をしてみてください。

☞ Windows「手動設定」60ページ Macintosh「詳細設定ダイアログ」91ページ

印刷中にフロントカバーを開けましたか？

印刷中にフロントカバーを開けると、キャリッジが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はフロントカバーを開けないでください。

印刷がきたない、汚れる、にじむ

以下のチェック項目が原因だと思われる印刷サンプルを本書巻末に掲載していますので参照してください。
📖 本書巻末「トラブルチェック用印刷サンプル」⑤

用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

本機で利用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。

エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合やラスターイメージプロセッサ(RIP)を使用して印刷する場合の用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはRIPの製造元にお問い合わせください。

ただし、厚い用紙を使用するとプリントヘッドが印刷面をこすってしまうことがあります。
このような場合には、パネル設定の「プラテンギャップ」を「ヒロメ」に設定してください。
📖 「プリンタ設定メニュー」24 ページ

普通紙を使用していませんか？

カラー画像の印刷や、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお薦めします。

プリンタの内部が汚れていませんか？

用紙の上端および用紙の裏面が汚れる場合は、プリンタ内部の用紙の通過経路が汚れている可能性があります。プリンタの内部の汚れをきれいにしてください。

📖 「プリンタのお手入れ」154 ページ

ロール紙の余白(マージン)を3mmに設定していますか？

使用する用紙や環境によっては印刷が汚れる場合があります。

「ロールシヨハク」の設定を「15mm」または「タテ 15mm」に設定して印刷してください。

A0 サイズ以上の用紙で枠線がぼやけていますか？

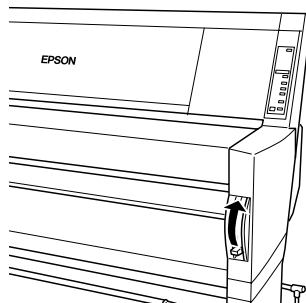
使用環境の温度あるいは湿度が動作保証以下になっている場合に発生します。動作保証環境下で印刷してください。



用紙が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

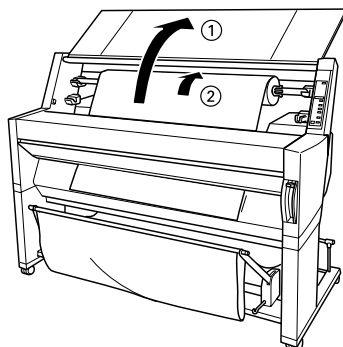
- 1 用紙セットレバーを上げて解除します。



⚠ 注意

用紙カバーの開閉時には、指を挟まないように注意してください。

- 2 用紙カバーを開けて、ロール紙を巻き戻します。



- 3 操作パネルに「サイキドウシテクダサイ」と表示されたら、一旦電源を切り、再度 **電源** スイッチをオンにします。



EPSON プリンタウィンドウ!2でのトラブル

ステータス詳細シートに「通信エラーが発生しました」と表示される

プリンタの電源が入っていますか？

コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの **電源** スイッチをオンにします。

インターフェイスクーブルが外れていませんか？

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスクーブルがしっかり接続されているか確認してください。またクーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。

(予備のクーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。)

インターフェイスクーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？

インターフェイスクーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったクーブルかどうかを確認します。

☞「接続クーブルの用意」8ページ

プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？

☞「ローカルプリンタを監視する」(112ページ)を参照して双方向通信機能を設定します。

新たにEPSON製プリンタドライバをインストールしていませんか？

EPSONプリンタウィンドウ!2がインストールされている状態で、プリンタドライバをインストールするとプリンタの監視が正常にできなくなる場合があります。以下のページを参照して、再度セットアップしてください。

☞「初期設定を変更する場合」122ページ

お使いのコンピュータ(またはクーブル)は、双方向通信に対応していますか？

お使いのコンピュータが双方向通信に対応しているかをコンピュータのメーカーに確認してください。EPSON PCシリーズ全機種および、NEC PC-9800シリーズ、各社DOS/Vの一部の機種は対応していません。また、お使いのクーブルがエプソン製プリンタクーブルPRCB5の場合も、双方向通信機能は使用できませんのでPRCB5Nをご使用ください。

Windows98をご利用の場合、接続に使用しているインターフェイスクーブルと印刷先のポートの設定が合っていますか？

パラレルインターフェイスクーブルをご利用の場合は「LPT1」を、印刷のポートに設定します。

☞「プリンタ接続先の設定」76ページ

プリンタ本体にエラーが発生していませんか？

プリンタパネルにエラーメッセージが表示されていないか、またはランプがエラー状態になっていないかを確認してください。

画面の表示とプリンタの状態が異なる

EPSON プリンタウィンドウ!2 では、「環境設定」画面で設定した間隔でプリンタの状態を調査しています。画面の表示と実際の状態が異なるのは、プリンタの状態が変化してから次の調査を行うまでにわずかな時間差が生じるためです。

調査の間隔は、最長設定で1分です。(初期設定 10 秒)EPSON プリンタウィンドウ!2 が次の調査を行うまで少しお待ちください。

EPSON プリンタウィンドウ!2 を削除できない

他のソフトウェアが起動していませんか？

他のソフトウェアが起動しているとEPSON プリンタウィンドウ!2 は削除(アンインストール)できません。ソフトウェアの中には、実際の動作が画面に表示されていなくても起動している場合がありますので、各ソフトウェアの取扱説明書に従って終了させてください。

- EPSON プリンタウィンドウ!2 に関する最新情報が、スタートメニューのEPSON フォルダ内にある「EPSON プリンタウィンドウ!2 Readme」に記載されています。ダブルクリックして開き、内容を確認してください。
- 本書とReadmeをお読みいただき、なおトラブルが解決しないお客様は、エクスプローラなどで、EPSON プリンタウィンドウ!2 をインストールしたディレクトリ内(変更していない場合は「EPW2」)の「VerInfo.exe」をダブルクリックして開き、**一覧印刷** ボタンをクリックして、一覧を印刷してからエプソンインフォメーションセンターへお問い合わせください。





その他のトラブル

インターフェイスカード（オプション）を使用すると印刷できない

インターフェイスカードは正しく取り付けられていますか？

インターフェイスカードがプリンタ内部のコネクタにしっかりと差し込まれているか確認してください。また、カードはネジで必ず固定してください。

インターフェイスカードとコンピュータの設定条件が合っていますか？

インターフェイスカードとコンピュータの取扱説明書を参照して、同じ条件に設定してください。

インターフェイスカードが有効となる設定になっていますか？

インターフェイスカードによってはカード上のディップスイッチなどで有効/無効を選択するものがあります。カードの取扱説明書で確認してください。

ネットワーク環境下で印刷ができない

プリンタとコンピュータを1対1で接続して、印刷を行ってみてください。

1対1の接続で印刷ができる場合は、ネットワークの環境に問題があります。システム管理者にご相談いただくか、お使いのシステムやインターフェイスカードなどの取扱説明書を参照してください。

1対1の接続で印刷ができない場合は、本書の該当項目を参照してください。

NEC 製 98 版 Windows 95 を使用して印刷ができない

NEC PC-9821 シリーズに変換コネクタ（ハーフピッチ 36 ピン 14 ピン）が装着されていませんか？

変換コネクタ（ハーフピッチ 36 ピン 14 ピン）を取り外して、エプソン製ケーブル PRCB5N で接続してください。

Macintosh で印刷に時間がかかる、印刷が始まらない

Macintosh 本体のシステムの空きメモリ容量が少ないと、印刷時間がかかる（または印刷がなかなか始まらない）場合があります。この場合は、使用していないアプリケーションソフトを終了するなどしてメモリの空き容量を増やすか、Macintoshのメモリを増設してください。

- システムの空きメモリ容量とは、アップルメニューから[この Macintosh について ...] (Mac OS 7.6 以降では [このコンピュータについて ...]) を選択したときのウィンドウに表示される「最大未使用ブロック：」の値です。
- 印刷に必要な空きメモリ容量については、以下のページを参照してください。
🔗「システム環境の条件」5 ページ
- 必要な空きメモリ容量が得られない場合は、暫定的に Macintosh の仮想メモリを使用してください。（[システムが使用するメモリ] + [印刷に必要な空きメモリ容量] 以上の値を割り当ててください。）

ご使用の環境にもよりますが、以上の措置により、より快適にご使用になれる場合があります。

Macintosh のセレクト画面にプリンタドライバが表示されない

本製品に同梱のプリンタドライバは漢字 Talk7.5 以降の QuickDrawGX には対応しておりませんので、QuickDrawGX がインストールされている Macintosh のセレクト画面には、本製品のプリンタドライバ (PM-9000C) は表示されません。

この場合、QuickDrawGX を使用停止にしてから、セレクト画面を開いてください。

Microsoft Windows Printing System 対応プリンタ使用時のご注意

Microsoft Windows Printing System (以下 WPS) 対応のプリンタ (EPSON LP-700W など) をご使用の場合、「全く印刷をしない」「印刷結果が画面表示と異なる」「コンピュータに用紙がないと表示される」などの現象が起こることがあります。このような場合は、下記の手順でプリンタドライバの印刷先のポート (接続先) を変更してください。

- 1** WPS 対応プリンタの印刷先のポートを「FILE」に変更します。あるいは、今後そのプリンタを使用しないのであれば、WPS 対応プリンタのプリンタドライバを削除します。
- 2** 本機のプリンタドライバの印刷先のポートを「LPT1」に変更します。
🔗「プリンタの接続先の設定」76 ページ



最新のプリンタドライバを入手したい

通常は本製品に同梱されているプリンタドライバで問題なくご利用いただけますが、アプリケーションソフトなどのバージョンアップに伴い、プリンタドライバのバージョンアップが必要な場合があります。

そのような場合は、下記の方法でプリンタドライバを入手してください。

パソコン通信をご利用の方は、下記BBSよりダウンロード^{*1}が可能です。

NIFTY-SERVE : EPSON Information Forum (コマンド GO FEPSONI)

[]は、半角スペースです。

インターネットの場合は、次のWWWサーバーでダウンロードできます。

【サービス名】 ソフトウェアダウンロードサービス

【アドレス】 <http://www.i-love-epson.co.jp>

フロッピーディスクでの郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。

* 申込方法の詳細はEPSON FAX インフォメーションでご確認ください。なお、併せて各種ドライバの最新バージョンを確認することもできます。

「エプソンFAX インフォメーション」本書巻末の一覧表をご覧ください。

インストール手順

ダウンロードした最新プリンタドライバは圧縮^{*2}ファイルとなっていますので、次の手順でファイルを解凍^{*3}してからインストールしてください。

1 ドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。

2 ダウンロードしたファイルの解凍方法については、パソコン通信の画面上に表示される照会文を参照して実行してください。



スクロールバーでスクロールさせ画面上で確認するか、ブラウザの印刷機能を使用して印刷してご確認ください。

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

3 解凍してできたファイル内のドキュメントファイルを参考にしてインストールを実行します。

*1 ダウンロード : ホストコンピュータに登録されているデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す(コピーする)こと

*2 圧縮 : 1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること

*3 解凍 : 圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること



フロッピーディスクからドライバインストールしたい

フロッピーディスクの作成方法 (Windows)

添付のプリンタドライバは、CD-ROMでご提供しております。3.5インチのフロッピーディスクをご希望のお客様は、「フロッピーディスクをご希望のお客様へ(194ページ)」をお読みいただきご請求いただくか、Windowsの場合は、以下の手順でセットアップディスク作成ユーティリティを使用してフロッピーディスクを作成してください。

セットアップディスク作成ユーティリティは、お使いのコンピュータにCD-ROMドライブがなくても、お近くにCD-ROMとフロッピーディスクを使用できるコンピュータがあれば、プリンタドライバ・セットアップディスクを作成できるユーティリティです。

- 1 「プリンタドライバ・ユーティリティ」CD-ROMをコンピュータにセットします。
- 2 [フロッピーディスク版セットアップディスクの作成] をダブルクリックします。



ダブルクリックします

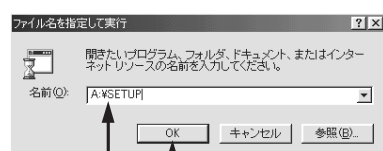
- 3 この後は、画面の指示に従ってディスクを作成してください。

フロッピーディスクでのインストール

フロッピーディスクを使ってインストール作業を行う場合は、以下の説明に従ってインストールを実行してください。

Windows をご利用の方は

- 1 画面左下の **スタート** ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
- 2 セットしたドライブ名と実行コマンド「SETUP」を半角文字で入力して、**OK** ボタンをクリックします。



セットしたドライブ	入力
A ドライブ	A:\SETUP
B ドライブ	B:\SETUP
:	:
:	:


入力して クリックします

この後は、画面の指示に従ってください。



ポイント

フロッピーディスクをご利用の場合は、EPSONプリンタウィンドウ! 2 は引き続きインストールされません。以下のページを参照してインストールしてください。

 「インストール方法」111 ページ

Macintosh をご利用の方は

プリンタドライバ・ユーティリティCD-ROMの代わりに「セットアップディスク1」をMacintoshにセットします。画面の指示に従ってフロッピーディスクを交換してください。

(空白ページ)



お問い合わせいただく前に

「故障かな? と思ったら」の内容を確認しても、現在の症状が改善されない場合は、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

プリンタ本体の故障なのか、ソフトウェアのトラブルなのかを判断します。プリンタの動作確認
本機は、プリンタ内部で持っている目詰まりパターンを印刷する機能をもっています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

1 **電源** スイッチをオフにし、プリンタケーブルを外します。

2 **電源** スイッチをオンにします。

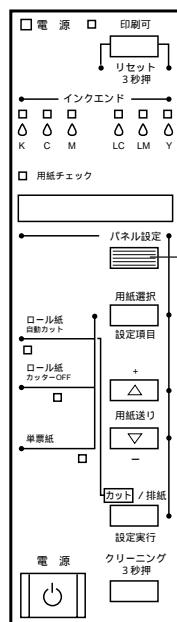
3 プリンタにロール紙をセットし、**用紙選択** スイッチで用紙を選択します。

4 **パネル設定** スイッチを2回押します。
パネルに「テストインサツメニュー」と表示されます。

5 **設定項目** スイッチを押します。
パネルに「ノズルチェックパターン=インサツ」と表示されます。

6 **設定実行** スイッチを押します。

目詰まりパターンの印刷を開始します。印刷しない場合は、手順1からもう一度やり直してください。



正常に印刷ができない

正常に印刷できる



お問い合わせいただいた販売店、またはお近くのエプソンフィールドセンターへご相談ください。
* フィールドセンターのご相談先は裏表紙にあります。

プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。Windows95/98/NT4.0 標準添付のワードパッドおよび、Macintosh 標準添付の Simple Text で簡単な印刷が行えるかどうかを確認します。

Windows95/98/NT4.0



ワードパッド

[ファイル]メニュー内の[印刷]を実行します。

Macintosh



SimpleText

[ファイル]メニュー内の[プリント]を実行します。

正常に印刷ができない

正常に印刷できる

プリンタドライバのインストール・設定・バージョンに問題があると考えられます。プリンタドライバをインストールし直してください。

- ご使用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。この場合は、各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。
- プリンタドライバをバージョンアップさせることにより、正常に印刷できるようになる場合があります。プリンタドライバをバージョンアップしてみてください。
☞「最新のプリンタドライバを入手したい」
186 ページ



それでもトラブルが解消できない場合は、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。

* インフォメーションセンターのご相談先は裏表紙にあります。



ポイント

お問い合わせの際は、ご使用の環境(コンピュータの型番、アプリケーションソフトウェアの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など)と、本機の名称 (PM-9000C) をご確認のうえ、ご連絡ください。

第 3 部

サービス・サポート編

EPSON が提供しております各種サービス・サポートのご案内をします。



フロッピーディスクをご希望のお客様へ

製品に同梱しておりますプリンタドライバのメディアはCD-ROMでの供給になります。つきましては、3.5インチフロッピーディスクをご希望のお客様は実費にて対応させていただきますので、お手数ですが以下の方法にてお申し込みください。

お申し込み方法

- 1** 郵便局に備え付けの振込用紙を使用し、指定口座に代金をお振り込みください。
(お振り込みの際の払込手数料は、別途お客様負担をお願いいたします。)
- 2** 「フロッピーディスク申込書」(201ページ)に必要な事項をご記入の上、お振り込みの際に受け取られた払込受領書のコピーを所定場所に貼付し、エプソンディスクサービスに郵送またはFAXにて送付してください。
(払込受領書の原本はお客様にて保管してください。)
- 3** FAXの場合は申込用紙をご送付いただいてから約1週間程で、郵送の場合は約2週間程で、お客様のお手元に郵送にてフロッピーディスクをお届け致します。

- お申し込みいただいたフロッピーディスクのプリンタドライバは、製品に同梱しておりますCD-ROMのプリンタドライバと同様に、それぞれの「ソフトウェア使用約款」に関する契約書の内容が適用されます。
- 領収書につきましては、振り込みの際に郵便局からお受け取りになる振込受領書をもって、これに代えさせていただきます。

エプソンディスクサービス

郵便口座番号 : 00170-2-971687
加入者名 : エプソン販売株式会社
FAX : 03-5778-6320
郵送申込の場合 : 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-16-1 日石渋谷ビル 8F
エプソンディスクサービス係

発送に関するお問い合わせ先 : エプソンディスクサービス 03-5469-7350
[受付時間] 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00、月曜日 ~ 金曜日 (祝日を除く)



サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報を 24 時間 FAX でお引き出しいただけます。
FAX 付属の電話機(プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種)からおかけください。
FAX 番号 : 本書裏表紙の一覧表をご覧ください。
情報内容 : 製品情報 (カタログ、機能概要)
技術情報 (Q&A 他)
パソコンスクール、サービスセンター情報等

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。
詳細は本書裏表紙の一覧表をご覧ください。
お問い合わせの際には「お問い合わせ確認票」(197 ページ)にご記入の上、お電話をおかけください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネット、パソコン通信による情報の提供を行っています。

インターネット

エプソン販売 www SERVER : <http://www.i-love-epson.co.jp>
(ソフトウェアダウンロードサービス)

パソコン通信名

NIFTY-Serve : EPSON information Forum(コマンド : GO FEPSONI)

□ は、半角スペースです。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。(東京・大阪)

東京 : 午前 10:00 ~ 午後 6:00 (土・日・祝日もオープン、指定休館日あり)

大阪 : 午前 10:00 ~ 午後 6:00 (土・日・祝日もオープン、水曜休館、その他指定休館日あり)

所在地 : 本書裏表紙の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。

でも分厚い解説本を見たとなん、どうもやる気が失せてしまう。

エプソン・デジタル・カレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的に教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。

ぜひお気軽にご参加ください。

お問い合わせは本書裏表紙の一覧をご覧ください

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、慌てずに、トラブルシューティングをよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないかを必ずご確認ください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。保証書は、お客様（販売店様）からお送りいただきました「保証書発行請求書」のお客様情報を登録させていただいた後、設置日より1年間有効の保証書を発行いたします。

なお、「保証書発行請求書」を返送されない場合、または必要事項の記入漏れなどがございすると、保証書が発行できず、万一の故障の場合でも有償修理となり、各種サービス・サポートが受けられませんので、必ずご返送くださいますようお願いいたします。

弊社より返送いたします保証書は、大切に保管願います。

保守サービスの受け付け窓口

本機を快適にご使用いただくために、年間保守契約の締結をお勧めします。詳細については、ご購入いただきました販売店にお問い合わせください。保守サービスのご相談、お申し込みは、保証書に記載の「サービス実施店」、または次のいずれかで承ります。

お問い合わせいただいた販売店

エプソンフィールドセンター

電話番号：本書巻末の一覧表をご覧ください。

受付時間：午前 9:00 ～ 午後 5:30

月曜日～金曜日(祝日および弊社指定の休日を除く)



お問い合わせ確認票

電話にてエプソンインフォメーションセンターへお問い合わせいただく際にご使用ください。あらかじめご記入のうえ電話をおかけいただくことにより、トラブルの解決がよりスムーズに行えます。

* 印については次のページを参照してください。

プリンタ機種名	PM-9000C		
コンピュータメーカー名			
コンピュータ OS	Windows95	*1 Ver.	
	Windows98	*1 Ver.	
	Windows NT4.0	Ver.	
	漢字 Talk/MacOS	*2 Ver.	
	その他	Ver.	
接続ケーブル	EPSON 製	PRCB4N	PRCB5N #8238
	Apple 製	システムペリフェラル 8 ケーブル	
	その他	メーカー名	型番
	バッファ、切替機など	有り	無し
目詰まりパターン	カラー	正常	正常でない
	モノクロ	正常	正常でない
	お問い合わせの際は念のため、お手元に印刷結果をご用意ください。		
プリンタドライバ	プリンタドライバのバージョン *3 Ver.		
	CD-ROM(またはFD)のリビジョン *4 Rev.		
	TestPage の印刷 (Windows95/98/NT4.0 のみ)		
	正常	正常でない	
	プリンタドライバの再インストール		
	行った	行っていない	
アプリケーションソフト	メーカー名		
	ソフト名		
	バージョン	Ver.	
	上記アプリケーションソフトで他のデータを印刷した場合はどうか		
	正常に印刷できる	正常に印刷できない	
	他のアプリケーションから印刷を行った場合はどうか		
	使用したアプリケーション名		
	正常に印刷できる	正常に印刷できない	
今回のようなトラブルの現象は以前からありましたか？ 以前からあった 以前はなかった			
今回のようなトラブルはどのくらいの頻度で発生しますか？			
毎回必ず発生する ほとんどの場合に発生する 発生したりしなかったり			
お客様 ID コード (取得済みの方のみ)	プリンタの製造番号 *5 製造番号		

お問い合わせ確認票記入のために

*1 Windows95/98 のバージョン (Ver.) の確認方法

[スタート] から [設定 (S)] - [コントロールパネル (C)] を開きます。

[システム] のアイコンをダブルクリックして開き、[情報] ([全般]) のタブの画面の [システム] の部分で [Windows95/98] の次に記載されている部分が該当します。

*2 漢字 Talk (Mac OS) バージョン (Ver.) の確認方法

[アップルメニュー] から [この Macintosh について] (Mac OS の場合は [このコンピュータについて]) を選択します。開いたウィンドウの [システムソフトウェア] の記載部分が該当します。

(Mac OS の場合は、ウィンドウの右上にバージョンが表示されます。)

*3 プリンタドライバのバージョン (Ver.) の確認方法

Windows95/98/NT4.0 の場合

プリンタドライバのプロパティのウィンドウで「基本設定」タブを選択し、右下の [バージョン情報] ボタン をクリックします。開いたウィンドウの中にバージョン番号の記載があります。

Macintosh の場合

[印刷ダイアログ] や [用紙設定ダイアログ] の上部に表示されます。

*4 プリンタドライバのリビジョン (Rev.) の確認方法

お客様がプリンタドライバのインストールに使用されたCD-ROM(もしくはフロッピーディスク) に記載の「Rev.」が該当します。

*5 プリンタの製造番号の確認方法

プリンタの保証書、もしくはプリンタ本体背面に貼ってあるシールに記載があります。



通信販売のご案内

EPSON製品に消耗品・オプション・マニュアルがお近くの販売店で入手困難な場合は、以下の通信販売をご利用ください。

お申し込み方法

「消耗品 FAX 注文書（代引き専用）」（次ページ）をコピーし、必要事項をご記入の上、FAX にてご注文ください。また、お電話・インターネット・ニフティでのご注文もお受けしております。

エプソン OA サプライ株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-5-12 タカラビル 2F

ファックス番号：0120-55-7765（フリーダイヤル FAX）

：03-3258-7690

ご注文電話番号：0120-25-1528（フリーダイヤル）

：03-3255-1528

インターネット URL アドレス：<http://www2.i-love-epson.co.jp/eos/home>

NIFTY-SERVE GO コマンド：EPSONOAS

* 電話番号のかけ間違いにご注意ください。

また、消耗品、オプション、マニュアル以外のお問い合わせにはお答えしかねる場合がございますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

お届け方法

宅配便の代金引き換えにてお届けしております。

* 商品がお手元に配達されたとき、その配達員に代金を現金にてお支払いいただくシステムです。

お支払い方法

代金引き換え（商品引き換え払い）をお願いいたします。

* 一部地域によって代金引き換えが不可能な場合等は、別途ご相談させていただきます。

料金システム

- 商品合計金額が1万円未満の場合...商品代金 + 消費税 + 送料
- 商品合計金額が1万円以上の場合...商品代金 + 消費税のみ
- * 送料は代引手数料、消費税を含み、全国一律1050円です。
- * 配送は国内に限らせていただきます。

なお、ご注文いただいた商品の在庫がない場合はメーカーよりの取り寄せとなり、納品までにお時間をいただく場合がございます。

また、メーカーにて完売となりました商品につきましてはお取り寄せができませんので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。



消耗品FAX注文書(代引き専用) (コピーしてお使いください)

ご注文方法については、前ページのご案内をお読みください。

エプソン OA サプライ株式会社 行

ファックス番号 : 0120-55-7765 (フリーダイヤルFAX)
: 03-3258-7690

発注日 年 月 日

* 空欄にご希望の商品名、金額など必要事項を全てご記入ください。また、お客様の
お電話番号は弊社管理上の必要項目となっておりますので、必ずご記入ください。

お電話番号 : ()			
会社名 / お名前			
ご住所 〒 -			
品名・型番	数量	単価	金額
	商品金額合計		

送	料	
消	費	税
お支払い金額合計		



フロッピーディスク申込書(コピーしてお使いください)

お申し込み方法については、194 ページのご案内をお読みください。

エプソンディスクサービス係 行

申込先 郵送：〒 150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-16-1 日石渋谷ビル 8F FAX：03-5778-6320

下記事項をご記入の上、郵送または FAX にてお申し込みください。

< 送付先 > 申込日 年 月 日

送付先	<p>郵便振替払込金受領書のコピーを貼ってください。</p>
ご住所 〒	
会社名	
部署名	
フリガナ	
氏名	
連絡先 TEL:	
FAX:	

< 価格 (消費税込み) >

使用環境		注文番号	金額
3.5 インチ 1.25MB Windows95/98	PC98 環境用	9598_PC98	¥2,781
3.5 インチ 1.44MB Windows95/98	DOS/V 環境用	9598_DV	¥2,781
3.5 インチ 1.44MB WindowsNT4.0 環境用		NT40	¥2,781
3.5 インチ 1.44MB Macintosh 環境用		MAC	¥1,957

< 希望ディスク >

ご使用のプリンタ名、希望される商品の注文記号、およびご使用のプリンタのシリアルNo. をご記入ください。

プリンタ名 PM-9000C	注文記号 (複数可)	製品シリアル No.
-------------------	------------	------------

本申込書に、ディスク等に関するご質問をご記入いただきましても、対応致しかねますのでご了承ください。

当社処理欄	
-------	--

付 録



用語集

以下に説明されている用語の中には、エプソンプリンタ独自の用語で、一般的に使われている語意とは多少異なるものがあります。

アルファベット

- A** AppleTalk (アップルトーク)
Macintosh の、ネットワーク用通信規約とそのソフトウェア。
- B** Bit (ビット) コンピュータやプリンタが扱う情報 (データ量) の単位で「2 進数 (Binary digit)」の略。実数を 2 つの数字 (0 または 1) で表す。
Byte (バイト) コンピュータやプリンタが扱う情報 (データ量) の単位。
1Byte=8 Bit (ビット) で構成され、1Byte で英数カナ文字 1 文字、2Byte で漢字 1 文字を表現する。
- C** ColorSync (カラーシンク)
アップルコンピュータ社が提供する、Macintosh 用のカラーマネジメント機能の 1 つ。原画 (印刷データ) ディスプレイ上の表示、印刷結果の色の合わせ込みを行う。ColorSync の機能を 100% 発揮させるためには、使用する機器とソフトウェアの全てが、ColorSync に対応している必要がある。
CPI (Characters Per Inch/シーピーアイ)
25.4mm { 1 インチ } の範囲に印字できる文字数を表す単位。
文字ピッチを示す単位として使う。
- D** DPI (Dot Per Inch/ディーピーアイ)
解像度の単位で、25.4mm { 1 インチ } 幅に印字できるドット数を示す。
DMA (Direct Memory Access)
CPU を介さずに直接メインメモリと周辺装置、あるいは周辺装置内でデータをやりとりする機能。
- E** ESC (Escape/エスケープ)
拡張用の制御コード。次に続くコードと組み合わせて 1 つの機能を実現する。コードの 27 (1B H)
ESC/P (EPSON Standard Code for Printer/イーエスシーピー)
セイコーエプソンが標準化した、ターミナルプリンタ用コントロールコード体系。
EtherTalk (イーサトーク)
Macintosh を Ethernet (イーサネット) に接続するための、AppleTalk の通信規約。LocalTalk より通信速度が速い。
- F** FG 線
プリンタとコンピュータとの間の電位差をなくし、動作を安定させるために接続するコード。通常、インターフェイスクーブルに用意されている。
- J** JIS (Japanese Industrial Standard/ジス)
日本工業規格で規定した、日本国内の文字コードの規格。
- K** KByte (Kilo Byte/ キロバイト)
データ量の単位。1KByte=1024 Byte。
- M** MByte (Mega Byte/ メガバイト)
データ量の単位。1MByte=1024 KByte=1024 × 1024 Byte。
- O** OS
オペレーティングシステム (Operating System) の略。コンピュータのシステムを管理する基本ソフトウェア。
- R** RAM (Random Access Memory/ラム)
データなどを読み書きできるメモリ。
ROM (Read Only Memory/ロム)
データなどの読み出し専用のメモリ。

RS-423 (アールエス 423)

シリアルインターフェイスの規格の1つ。

V VGA (ヴィジーエー)

もともと、IBM PS/2のグラフィックス制御用チップの名称で、解像度・色数などのディスプレイへの表示能力を示す。VGAを拡張したSVGAという規格もある。

VGA : 640 × 480 ドット 16 色

SVGA : 800 × 600 ドット 256 色

1024 × 768 ドット 256 色

* コンピュータのグラフィックアクセラレータの性能により、更に高解像度・多色表示が可能。

数字

16 進数

16進法で用いる英数字。一般的には、0～9まではそのままの数字で、10～15はA～Fで表す。

アイウエオ

ア アイコン

コンピュータの画面上に表示される、ファイルや書類、フォルダなどを象徴する図柄。

圧縮 (データ圧縮) 1つ、または複数のファイルを1つにまとめて、データ容量を小さくすること。圧縮されたデータは展開して、元のデータに戻して使用する。(これを「解凍」と言う。)

アプリケーションソフトウェア

コンピュータ上で実務処理などを行うためのソフトウェア。

ワープロソフト、表計算ソフト、画像処理ソフトなどがある。

イ インクカートリッジ 印刷用のインクが入った容器。

インクジェットプリンタ

プリントヘッドのノズル部分からインクを用紙に吹きつけて印刷するプリンタ。

インストーラ

CD-ROMやフロッピーディスクで供給されるデータやソフトなどを自分のコンピュータのハードディスクにコピーし、さらに、使用できる状態に環境を自動的に整えるソフト。

印刷領域

印刷内容が欠落することなく用紙に印刷されることを保証する領域。この領域を超えて作成されたデータは、印刷されないか、2ページにまたがって印刷される。

インターフェイス

異なる機器が接続される接点 (境界面)。また、それらの機器間でデータなどをやりとりするためのハードウェアやソフトウェアの接続仕様。

インターフェイスカード

プリンタに標準装備されているインターフェイス (本機の場合は、「パラレル」と「Macintosh用シリアル」) 以外に、更にインターフェイスを増やしたい場合にプリンタに取りつけるカード。目的に合わせてさまざまなカードが用意されている。

インターフェイスケーブル

プリンタとコンピュータを接続するケーブル。

インターフェイスコネクタ

インターフェイスケーブルを差し込む端子。

インチ

長さの単位で、1インチは約25.4mm。

オ オプション

本書では、別売りのプリンタ関連用品を意味する。

カ 改行

印刷位置を次行の左マージン位置に移動すること。

解像度

画質の細かさを表す指標で、一般にDPI (dot per inch; 25.4mm{1インチ}あたりのドット数) の単位で表わす。

解像度が大きければそれだけ画質も良くなるが、データの容量も多くなり印刷に時間がかかる。

解凍

圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

改頁

印刷位置を次ページ先頭の左マージン位置 (印字開始位置) に移動すること。

カラーマッチング

原画 (印刷データ) のディスプレイ上の表示、印刷結果の色を合わせ込む機能。

- **キャッピング** プリントヘッドの乾燥を防ぐためにプリンタが自動的にプリントヘッドにキャップをする機能。
- **ギャップ調整** 黒 / カラーインクの吐出位置を調整する機能。この機能を実行することにより、双方向印刷時の縦罫線のズレや、黒インクとカラーインクの印刷位置のズレを補正する。
- **キャリッジ** プリントヘッドやインクカートリッジを左右に移動させる部分。
- **給紙** セットされている用紙をページ先頭位置まで紙送りすること。
- **グラフィックアクセラレータ**
Windows や Macintosh が動作するパソコンにおいてグラフィックス表示を高速化する専用ビデオアダプタ。
- **クリック** マウスのボタンを “ カチッ ” と 1 回押すこと。
- **クリーニング** プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの詰まりを解消する機能。
- **誤差拡散** 印刷時に中間色、階調などを表現するための手法の 1 つ。写真などの印刷時に、最も自然な感じに印刷できる。
- **コントロールコード** プリンタの機能を制御するためにコンピュータからプリンタ側へ送られるコード（命令符号）。
- **充てん** プリントヘッドノズル（インク吐出孔）の先端部分までインクを満たして、印刷できる状態にすること。
- **初期設定値** 電源スイッチをオンしたときに選択される設定。
- **初期動作** 電源スイッチをオンにしたときに行われる、プリンタのウォーミングアップ。
- **シリアルインターフェイス**
データを 1 ビットずつ転送するインターフェイス。
- **スーパーファイン印刷**
スーパーファイン専用紙などに、720DPI の解像度で印刷する機能。
- **セルフクリーニング**
プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。
- **ダウンロード** ホストコンピュータに登録されているデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す（コピーする）こと。
- **ダブルクリック** マウスのボタンを、速い操作で 2 回連続して “ カチカチッ ” と押すこと。
- **チェックボックス** ダイアログボックスやウィンドウ内で、項目（機能）の有効 / 無効を指定するための四角いマーク。クリックで有効 / 無効を切り替える。有効の場合は四角の中に × や ✓ が表示され、無効の場合は四角の中が空白になっている。
- **ディレクトリ** 大量のファイルを整理および管理するために考え出された概念。ディレクトリ名は、記憶装置（ハードディスクや CD-ROM など）のどこにファイルが記憶されているかを示す「住所」のような動きをする。
- **デバイス** CPU に接続する全てのハードウェア装置の意味。
- **ドライブ** CD-ROM、ハードディスク、フロッピーディスクなどの駆動装置。Windows の場合、管理のために各ドライブにアルファベットを割り振りドライブ名としている。
- **ノズル** インクの吐出孔。インクが乾燥したりしてこの孔が詰まると、印刷品質が悪くなる。
- **排紙** 用紙をプリンタから排出すること。
- **バッファ** コンピュータから送られてきた印刷データを一時的に蓄えておくメモリ。
- **パラレルインターフェイス**
データ転送を 8 ビットずつ行う転送方式のインターフェイス。

- ㉦ ファイン印刷** 360DPIの解像度で印刷する機能。

フォーマット ハードディスクやフロッピーディスクなどを利用するOSに合わせて初期化すること。

フォト印刷 最高品質で印刷する機能。

フォルダ ディレクトリと同義語。画面上ではディレクトリと言わずフォルダと呼ばれる場合が多い。

フォント(書体) 字体のこと。明朝体・ゴシック体などがある。

プラグアンドプレイ Windows95/98で提供される、コンピュータにハードウェア(プリンタなど)を接続するだけで自動的に動作環境が設定されてすぐに使用可能状態になる機能。

プリンタドライバ アプリケーションソフトウェアの命令をプリンタのコマンドに変換する、システムの一部に組み込むもの(またはソフトウェアの一部)。

プリントヘッド 用紙にインクを吹きつけて印刷する部分(ノズル先端部分)。外部からは見えない位置にある。
- ㉧ ページ先頭位置** 用紙の一番初めに印刷される位置。
- ㉨ ポイント** マウスカーソルをメニューの項目に合わせることで、クリックをしなくてもその先の階層メニューが自動的に表示される。

ポート プリンタやモデムなどの周辺機器をコンピュータに接続するために使うコネクタやソケット。
- ㉩ マージン** 余白のことで、物理的に印刷不可能な用紙上の領域を言う。

マイクロウィーブ機能 行ごとのムラを少なくし、より高品質なグラフィックスイメージを表現する、エプソン独自の機能。
- ㉪ 目詰まりパターン** プリントヘッドのノズル(インク吐出孔)が詰まっていないかどうかを確認するための格子状のパターン(図柄)。格子状のパターンの中に印刷されない箇所(線が途切れている箇所)がある場合は、ノズルが詰まっているので、プリントヘッドのクリーニングを行う必要がある。

メモリ 情報(データ)を保存する部分。プログラムのような固定された情報を保持するROM(Read Only Memory - 読み出し専用メモリ)や、一時的に情報を格納するRAM(Random Access Memory - 読み書き可能メモリ)などがある。
- ㉫ ラジオボタン** ディスプレイ上に表示されるダイアログボックスやウィンドウの中で、複数の選択肢の中から1つを選択するための丸いボタン。選択されていない状態は○、選択されて有効になっている状態は●で表示される。
- ㉬ リセット** バッファをクリアし、各設定値を初期設定値に戻すこと。
- ㉭ 連続印刷** 電源スイッチのオン・オフ操作およびヘッドクリーニング操作などで動作を中断することなく、印刷し続けること。
- ㉮ ローカルプリンタ** コンピュータのポートと直接インターフェイスケーブルで接続されているプリンタを意味します。



プリンタの仕様

プリンタの技術的な仕様について記載しています。

基本仕様

印字方式	フォトマツハジェット
ノズル配列	黒インク：64ノズル カラー：64ノズル x 5色
印字方向	双方向最短距離印刷
解像度	1440DPI x 720DPI (最大)
コントロールコード	ESC/P ラスター
紙送り方式	フリクションフィード
内蔵メモリ	18MByte

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
型番	インクカートリッジ (黒) : IC1BK03 インクカートリッジ (イエロー) : IC1Y03 インクカートリッジ (シアン) : IC1C03 インクカートリッジ (ライトシアン) : IC1LC03 インクカートリッジ (マゼンタ) : IC1M03 インクカートリッジ (ライトマゼンタ) : IC1LM03
有効期間	製造時より2年間 (常温)
保存温度	保存時 : -30 ~ 40 (個装保存時40の場合1ヵ月以内) 輸送時 : -30 ~ 60 (個装輸送時60の場合120時間以内、40の場合1ヵ月以内)
カートリッジ外形寸法	幅25.1mm x 奥行き260mm x 高さ105.3mm
容量	220ml
重量	約370 ~ 385g
寿命	A0 約28ページ (720DPI 各色紙面占有率40%で印刷した場合) A0 約11ページ (720DPI 各色紙面占有率100%で印刷した場合) この数値はインクカートリッジを交換後、連続印刷*した場合の値です。

* 連続印刷 : 電源スイッチのオン・オフ操作およびヘッドクリーニング操作などで動作を中断することなく、印刷し続けること。



ポイント

- インクは-15 以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温(25)で3時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

用紙仕様

	品質	型番 / サイズ	備考
ロール紙	フォトプリント紙	PMSP36R1/36 インチ幅 × 20.7m	
		PMSP44R1/44 インチ幅 × 20.7m	
	半光沢フォト紙	PMSP36R2/36 インチ幅 × 25m	
		PMSP44R2/44 インチ幅 × 25m	
	マット紙	PMSP36R3/36 インチ幅 × 25m	
		PMSP44R3/44 インチ幅 × 25m	
	普通紙 再生紙	幅 297mm ~ 1118mm 長さ 720mm ~ 45m ただしロールサイズ内であること。	用紙厚 : 0.08 ~ 0.11mm 用紙重量 : 64 ~ 90g/m ² 2 または 3 インチ芯の場合 : 外径 103mm 以内 (2 本セット時) 3 インチ芯の場合 : 外径 15cm 以内 (1 本セット時)
	その他	幅 297 ~ 1118mm 長さ 720mm ~ 45m ただしロールサイズ内であること。	用紙厚 0.08 ~ 0.5mm
単票紙	スーパーファイン専用紙	MJA3SP1/A3	
		MJSP8N/A3 ノビ	
		MJSP11/A2	
	フォト・プリント紙 2	PMA3SP1/A3	
		PMA3NSP1/A3 ノビ	
	光沢フィルム	MJA3NSP6/A3 ノビ	
	普通紙 再生紙	A3 ~ B0 ノビ	用紙厚 : 0.08 ~ 0.11mm 用紙重量 : 64 ~ 90g/m ² 用紙は必ず縦長にセットしてください。
	その他	A3 ~ B0 ノビ	用紙厚 用紙長さ 420 ~ 728mm : 0.08 ~ 1.5mm 用紙長さ 728 ~ 1580mm : 0.08 ~ 0.5mm

しわ、毛羽立ち、破れなどがある用紙は使用しないでください。

電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ~ 110V
定格周波数	50 ~ 60Hz
入力周波数範囲	49 ~ 61Hz
定格電流	1.0A/100V
消費電力	連続印刷時平均約 100W 以下 (ISO10561 レターパターン印刷時) 待機時 30W 以下
絶縁抵抗	10M 以上 (DC500V にて AC ラインとシャーシ間)
絶縁耐力	AC1.0kVrms 1 分または AC1.2kVrms 1 秒 (AC ラインとシャーシ間)
漏洩電流	0.25mA 以下 [社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準 (PC-11-1988) に適合]
適合規格、規制	国際エナジースタッププログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B

総合仕様

プリントヘッド寿命	20 億ドット（1 ノズルあたり）	
温度	動作時	15 ～ 35
	保存時	- 20 ～ 40 （40 の場合 1ヵ月以内）
	輸送時	- 20 ～ 60 （60 の場合 120 時間以内、40 の場合 1ヵ月以内）
湿度	動作時	30 ～ 80%（非結露）
	保存時	20 ～ 85%（非結露）
	輸送時	5 ～ 85%（非結露）
プリンタ重量	プリンタ本体 74kg、脚部 22kg	
プリンタ外形寸法	本体のみ 1688（W）× 699（D）× 1259（H）mm	

初期化

プリンタは次の 3 つの方法で、初期化（イニシャライズ）されます。

プリンタの種類	方法
ハードウェア	電源を再投入時の初期化です。 プリンタのメカニズムやソフトウェア設定をすべて初期化し、入力データバッファをクリアします。
ソフトウェア	ソフトウェアにより、ESC @（プリンタ初期化）コマンドが送られたときの初期化です。 コントロールコードにより選択された機能や設定された値を、電源投入時と同じ状態にします。プリンタのメカニズムは初期化しないで、入力データバッファもクリアしません。
パネル操作	電源スイッチを切断してから 10 秒以内に再投入したとき、またはプリンタが INIT 信号を受信したときの初期化です。 プリントヘッドをキャッピング後に用紙を排紙します。さらに、入力データバッファをクリアします。プリンタのメカニズムは初期化しません。

パラレルインターフェイス仕様

[コンパチビリティモード]

データ転送方式	8 ビットパラレル
同期方式	外部供給部 STROBE パルス信号
ハンドシェイク	ACKNLG および BUSY 信号
ロジックレベル	入力データおよびコントロール信号は TTL レベルコンパチブル
適合コネクタ	57-30360（アンフェノール）の 36 ピンプラグまたは同等品（インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること）

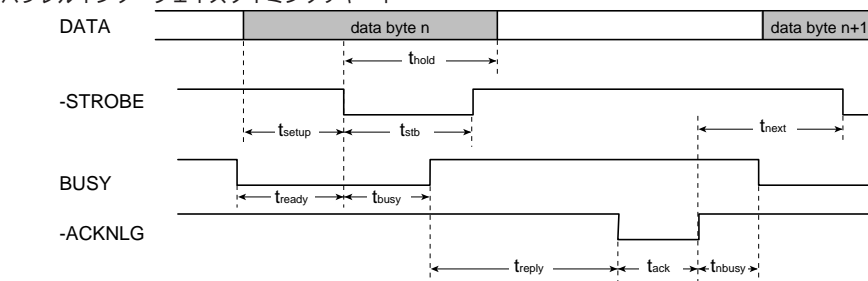
入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号の説明）フォワードチャンネル

ピン番号	リターン側 ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	STROBE	コンピュータ	データを読み込むためのストロブパルス。パルス幅は0.5 μ s以上必要。 定常状態はHIGHであり、LOWになった後にデータを読み込む。
2	20	DATA1	コンピュータ	各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表す。 HIGHはデータ1であり、LOWはデータが0であることを示す。
3	21	DATA2		
4	22	DATA3		
5	23	DATA4		
6	24	DATA5		
7	25	DATA6		
8	26	DATA7		
9	27	DATA8		
10	28	ACKNLG	プリンタ	LOWは、プリンタがデータを受け取る準備ができていることを表すパルス信号。パルス幅は約1 μ sまたは3 μ s。
11	29	BUSY	プリンタ	HIGHは、プリンタがデータを受け取れない状態であることを示す。 LOWは、データを受け取れる状態であることを示す。HIGHになるのは次の場合である。 1) データエントリー中 2) エラー状態
12	28	PE	プリンタ	HIGHは、プリンタに用紙がないことを示す。(ERROR=Lowの場合に有効)
13	28	SLCT	プリンタ	常にHIGH状態。1.0k Ω で+5Vにプルアップされている。
14	30	AUTO FEED XT	コンピュータ	未使用
15	-	NC	-	未使用
16	-	GND	-	ツイストペアリターン用グラウンド
17	-	Chassis	-	プリンタシャーシのグラウンド
18	-	Logic H	-	3.9k Ω で+5Vにプルアップされている。
19 ~ 30	-	GND	-	ツイストペアリターン用グラウンド
31	30	INIT	コンピュータ	パルス幅50 μ s以上のLOWパルスの入力でプリンタは初期状態にセットされる。
32	29	ERROR	プリンタ	LOWはプリンタがエラー状態であることを示す。
33	-	GND	-	ツイストペアリターン用グラウンド
34	-	NC	-	未使用
35	-	+5V	-	常にHIGH状態。1.0k Ω で+5Vにプルアップされている。
36	30	SLCTIN	-	未使用



- リターン側とは、ツイストペアリターンを意味し、信号グラウンドレベルに接続します。なお、インターフェイスについて、各信号は必ずツイストペア線を使用して、リターン側も必ず結線します。更にこのケーブルにはシールドを行い、コンピュータとプリンタのそれぞれシャーシグラウンドに接続することがノイズ対策上有利になります。
- インターフェイス条件はすべてTTLレベルを基準とします。各信号の立ち上がり、立ち下がり時間を0.2 μ s以下とします。
- 各信号のタイミングの詳細は、タイミングチャートを参照してください。
- ACKNLGまたはBUSY信号を無視してデータ転送を行わないでください(プリンタへのデータ転送はACKNLGを確認するか、またはBUSYがLOW状態のときに行う必要があります)。
- LOWアクティブ信号の場合、信号名の上に横棒が入っています。

パラレルインターフェイスタイミングチャート



Parameter	Minimum	Maximum	Parameter	Minimum	Maximum
t _{setup}	500ns	-	t _{reply}	0	-
t _{hold}	500ns	-	t _{ack}	500ns	10us
t _{stb}	500ns	-	t _{nbusy}	0	-
t _{ready}	0	-	t _{next}	0	-
t _{busy}	-	500ns			

[ニブルモード]

データ転送方式	IEEE-1284 ニブルモード
周期方式	IEEE-1284 準拠
ハンドシェイク	IEEE-1284 準拠
ロジックレベル	TTL レベル (IEEE-1284 Level 1 device)
データ転送タイミング	IEEE-1284 準拠
拡張要求データ	拡張要求データ値が 00H または 04H の場合に要求を受け付ける。それぞれの意味は次の通り。 00H : 転送をニブルモードで行うよう要求。 04H : ニブルモードを使用してデバイス ID を返すことを要求。
デバイス ID	< 00H > < 47H > MFG : EPSON ; CMD : ESCPL2 , BDC ; MDL : PM-9000C ; CLS : PRINTER ; DES : EPSON < SP > PM-9000C ; < SP > はスペースコード (20H)

[ECP モード]

データ転送方式	IEEE-1284ECP モード
周期方式	IEEE-1284 準拠
ハンドシェイク	IEEE-1284 準拠
ロジックレベル	TTL レベル (IEEE-1284 Level 1 device)
データ転送タイミング	IEEE-1284 準拠
拡張要求データ	拡張要求データ値が 10H または 14H の場合に要求を受け付ける。それぞれの意味は次の通り。 10H : 転送を ECP モードで行うよう要求。 14H : ECP モードを使用してデバイス ID を返すことを要求。
デバイス ID	< 00H > < 47H > MFG : EPSON ; CMD : ESCPL 2 , BDC ; MDL : PM-9000C ; CLS : PRINTER ; DES : EPSON < SP > PM-9000C ; < SP > はスペースコード (20H)

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号の説明）リバースチャンネル

ピン番号	リターン側 ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	HostClk	コンピュータ	ホスト側のクロック信号
2	20	DATA1	コンピュータ	各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表す。 HIGH はデータ 1 であり、LOW はデータが 0 であることを示す。
3	21	DATA2		
4	22	DATA3		
5	23	DATA4		
6	24	DATA5		
7	25	DATA6		
8	26	DATA7		
9	27	DATA8		
10	28	PtrClk	プリンタ	プリンタ側のクロック信号
11	29	PtrBusy	プリンタ	プリンタ側のBUSY信号およびリバースチャンネルでのデータビット3またはデータビット7。
12	28	AckDataReq	プリンタ	Acknowledgeデータ要求信号およびリバースチャンネルでのデータビット2またはデータビット6。
13	28	Xflag	プリンタ	X-flag 信号およびリバースチャンネルでのデータビット 1 またはデータビット 5。
14	30	HostBusy	コンピュータ	ホスト側の BUSY 信号
15	-	NC	-	未使用
16	-	GND	-	ツイストペアリターン用グラウンド
17	-	Chassis	-	プリンタシャーシのグラウンド
18	-	Logic H	プリンタ	常時 "HIGH" レベル 3.9k で +5V にプルアップされている。
19 ~ 30	-	GND	-	ツイストペアリターン用グラウンド
31	30	INIT	コンピュータ	未使用
32	29	Data Avail	プリンタ	Data available 信号およびリバースチャンネルでのデータビット 0 またはデータビット 4。
33	-	GND	-	ツイストペアリターン用グラウンド
34	-	NC	-	未使用
35	-	+5V	プリンタ	常時 "HIGH" レベル 1.0k で +5V にプルアップされている。
36	30	1284-Active	コンピュータ	1284 active 信号

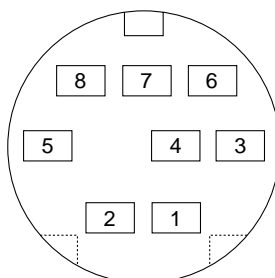
シリアルインターフェイス仕様

シリアルインターフェイスは、RS-423 に準拠しています。

通信プロトコル	データ長	8 ビット
	パリティ	なし
	スタートビット	1 ビット
	ストップビット	1 ビット
同期方式	同期転送	
ビットレート	最大約 1.8MBPS	
ハンドシェイク	DTR および XON/XOFF 制御	
適合コネクタ	Mini Din 8pin コネクタ	
推奨ケーブル	Apple 社製 Mini Din 8pin システムベリフェラル-8 ケーブル (型式 : M0197LLB)	

入力信号 (コネクタ端子の信号配列と信号)

ピン	信号名	発信元	機能
1	SCLK	プリンタ	同期クロック
2	CTS	コンピュータ	クリアトゥーセンド
3	TxD-	プリンタ	データ送信
4	S.G.	コンピュータ	信号グランド
5	RxD-	コンピュータ	受信データ
6	TxD+	プリンタ	データ送信 / バランス
7	DTR	プリンタ	データターミナルレディ
8	RxD+	コンピュータ	受信データ / バランス



DTR および XON/XOFF ハンドシェイクのタイミング

状態	入力バッファ空き領域	DTR	XON/XOFF
ビジー	3072 バイト以下	オフ	XOFF 出力
レディ	5120 バイト以上	オン	XON 出力



索引

アルファベット

A AC インレット	6, 160
C ColorSync	94, 95
D DMA 転送	70
E EPSON Monitor3 (Macintosh)	96
EPSON プリントウィンドウ!2 (Windows)	110
EPSON プリントウィンドウ (Macintosh)	123
I ICM (カラー調整)	62
S sRGB	62

アイウエオ

ア 厚紙	42, 209
厚紙のセット方法	42
安全にご使用いただくために	(2)
イ 色補正	61, 92
イエロー (カラー調整)	62, 92
移動の方法	156
インク (ドライバ設定)	59, 60, 87, 91
インクエンドランプ	21
インクカートリッジ	140
インクカートリッジの交換	141
インク収納ボックス	6, 170
インク仕様	208
インクバルブ	170
印刷可スイッチ	20
印刷可能領域	64
印刷可ランプ	21
印刷可能領域	30, 64
印刷色の設定 (インク)	59, 60, 87, 91
印刷ダイアログ	86
印刷中止 (Macintosh)	98
印刷中止 (Windows95/98)	56
印刷中止 (WindowsNT4.0)	57
印刷品質 (ドライバ設定)	61, 91
印刷部数 (ドライバ設定)	64
印刷方向 (ドライバ設定)	64, 84
印字方向 (仕様)	208
印字方式	208
インターフェイス	24
インターフェイスカード	150
インターフェイスカードの取り付け	152
インターフェイスケーブル	8
インターフェイスコネクタ	6
インターフェイス仕様	210
エ エラー通知 (Macintosh)	124
エラー表示	21
エラーメッセージ	167
オ オートフォトファイン!3	62, 93
お手入れ	154
オプション	150
温度	210

カ 外形寸法 (インクカートリッジ)	208
外形寸法 (プリント本体)	210
解像度	208
拡大 / 縮小	64, 84
カスタム用紙 (Macintosh)	85
カッターコウカンメニュー	26
カッターの交換	145
カット / 排紙スイッチ	20
カット方法	37
紙送り方式	208
紙詰まり	181
簡易表示	119
環境設定 (EPSON プリントウィンドウ)	124
環境設定 (EPSON プリントウィンドウ!2)	118
環境設定 (プリントドライバ)	66, 124
監視アイコン	119
カンソウジカン	25
キ 基本仕様	208
基本設定ダイアログ (Windows)	59
キャッピング	144
ギャップ調整	129
ギャップチョウセイメニュー	26
給紙スロット	6
キリトリセン	24
切り取り線印刷 (Macintosh)	84
切り取り線印刷 (Windows)	64
ク クライアント側の設定	103, 107
クランプ	161
クリーニング	127
クリーニングスイッチ	20
ケ 警告通知 (EPSON プリントウィンドウ)	124
コ コードページ	24
コネクタカバー	6
コントラスト (カラー調整)	61, 92
サ サービスコール	168
サイズ (プリント)	210
サイズ (用紙)	209
再生紙	208
彩度 (カラー調整)	61, 91
左右反転 (ドライバ設定)	61, 91
シ シアン (カラー調整)	62, 92
システム条件	5
湿度	210
自動回転 (Macintosh)	83
自動回転 (Windows)	63
自動カッター	64, 84
手動設定ダイアログ (Windows)	60
寿命 (インクカートリッジ)	208
寿命 (プリントヘッド)	210
詳細設定 (モード設定)	59, 89
詳細設定ダイアログ (Macintosh)	91
消費電力	209
消耗品情報	117
消耗品 FAX 注文書	200
初期化	210
シリアルインターフェイスケーブル	8

シリアルインターフェイスコネクタ	6	排紙方法	31
ス 推奨ケーブル	8	バックグラウンドプリント	96
推奨設定 (モード設定)	59	パネル設定スイッチ	20
スイッチ	20	パネル設定モード	23
据置スペース	160	パネルメッセージ	22, 167
据置場所	(9), 160	パラレルインターフェイス	24, 210
ステータス確認の間隔 (EPSON プリンタウィンドウ!2)	118	パラレルインターフェイスケーブル	8
ステータスシート	24	パラレルインターフェイスコネクタ	6
ステータス詳細 (EPSON プリンタウィンドウ!2)	117	ヒ ピアトゥピア接続	103
スピンドル	136	フ ファイン (印刷品質)	61, 91
スピンドル受け	6	フィットページ	64
スプール	78	フォト (印刷品質)	61, 91
スプールのマネージャ	54	フォトセンサー	155
スーパーファイン (印刷品質)	61, 91	部数 (ドライバ設定)	64, 87
セ 絶縁耐力	209	普通紙	209
絶縁抵抗	209	ブラテンギャップ	24
接続先の設定	76	プリセットメニュー	60
接続先 (Macintosh) ポート選択	9	プリンタケーブル	8
設定項目スイッチ	20	プリンタ情報	117, 133
セルフクリーニング	144	プリンタドライバのバージョンアップ	186
センタリング (Macintosh)	84	プリンタドライバの削除 (Macintosh)	99
センタリング (Windows)	64	プリンタドライバの削除 (Windows)	86
専用紙	28, 209	プリンター一覧 (EPSON プリンタウィンドウ!2)	116
ソ 総合仕様	210	プリンタステータスメニュー	25
操作パネル	19	プリンタセッティメニュー	24
双方向印刷 (ドライバ設定)	61, 91	プリンタのお手入れ	154
双方向通信	78	プリンタの接続先の設定	76
タ タイムアウト	77	プリンタポート	76, 110
単票紙	28	プリンタ外形寸法	210
単票紙のセット方法	38	プリンタ重量	210
単票紙への印刷	38	プリントサーバ側の設定	103, 106
チ 調整 (カラー)	62, 92	プリントヘッド	144
調整 (ギャップ)	129	プリントヘッド寿命	210
ツ 通信販売のご案内	199	プリントヘッドの保護	144
テ 定格周波数	209	プレビューダイアログ	88
定格電圧	209	プログレスメータ	55
定格電流	209	フロッピーディスク	187
デジタルカメラ用補正	62	フロッピーディスクからのインストール	187
テストインサツメニュー	24	フロッピーディスク申込書	201
電気関係仕様	209	フロッピーディスクをご希望のお客様へ	194
電源スイッチ	20	フロントカバー	6
電源との接続	160	ヘ ヘッドクリーニング	127
電源ランプ	21	ホ ポート	76
ト ドライバのインストール	11	保守サービス	196
ニ 入力周波数範囲	209	保存温度 (インクカートリッジ)	208
入力電圧範囲	209	マイクロウィープ (ドライバ設定)	61, 91
任意倍率 (Macintosh)	84	マゼンタ (カラー調整)	62, 92
任意倍率 (Windows)	64	× 明度 (カラー調整)	61, 92
ネ ネットワーク接続	10, 102	目詰まりパターン印刷	125
ノ ノズルチェックパターン	24	メンテナンスコール	168
ハ 排紙サポート	6, 173	モ モード設定 (ドライバ設定)	87
排紙スイッチ	20	ユ ユーザー設定ダイアログ (Windows)	67
排紙トレイ	6, 31	ユーザー定義サイズ	85
		ユーザー用紙設定の方法	44
		ユーザーヨウシセッティメニュー	25

ユーティリティダイアログ (Windows).....	65
ユーティリティの使い方	109
輸送の方法	156
ヨ ヨウシアツケンシュツパターン	25
ヨウシアツバンゴウ	25
用紙送りスイッチ	20
用紙カバー	6
用紙サイズ (ドライバ設定).....	63, 83
用紙種類	59, 60, 87, 91
用紙仕様	209
用紙セットレバー	6
用紙設定ダイアログ (Macintosh).....	81
用紙設定ダイアログ (Windows).....	63
用紙選択スイッチ	20
用紙選択ランプ	21
用紙チェックランプ	21
用紙詰まり	181
ヨウシバンゴウ	25
ラ ランプ	21
リ リセットスイッチ	20
レ 連続印刷	208
ロ ローカル接続	9
ローカルプリンタ	112
ロール紙	28
ロール紙機能 (ドライバ設定).....	63, 83
ロール紙固定ベルト	33
ロール紙 / 単票紙 (ドライバ設定).....	63, 83
ロール紙のカット方法	37
ロール紙のセット方法	33
ロール紙の交換	136
ロール紙への印刷	33
ロールシヨハク	24
漏洩電流	209

EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
PC-9821シリーズ、PC-98 NXシリーズは日本電気株式会社の商標です。
IBM PC、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、PowerMacintosh、AppleTalk、EtherTalk、漢字Talk、TrueType、ColorSync は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法 第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法 第1条、第2条 など

電波障害自主規制について - 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を越えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

パネル設定モード一覧

設定メニュー	設定項目	設定値
プリンタセッティメニュー	ブラテンギヤップ	ジドウ ヒロメ
	キリトリセン	ON OFF
	インターフェイス	ジドウ パラレル MAC オプション
	パラレルインターフェイス	ECP ゴカン
	コードページ	PC437 PC850
	ロールシヨハク	タテ15mm 3mm 15mm
	セッテイシヨキカ	ジツコウ
	テストインサツメニュー	ノズルチェックパターン ステータスシート
プリンタステータスメニュー	バージョン	(プリンタのROMバージョンの表示)
	インクザンリョウC	E*****F
	インクザンリョウM	E***** F
	インクザンリョウLC	E***** F
	インクザンリョウLM	E*** F
	インクザンリョウY	E* F
	インクザンリョウK	E F
	カッタージュミョウ	
	インサツマイスウ	メンテナンス情報が表示されま
	ハイインク	
	CRモーター	
	PFモーター	
	ヘッドユニット	
	クリーニングユニット	
ユーザーヨウシセッティメニュー	ヨウシバンゴウ	ヒョウジュン 1~4
	ヨウシアツケンシュツパターン	インサツ
	ヨウシアツバンゴウ	1~17
	カンゾウジカン	0フン~300フン

設定メニュー	設定項目	設定値
カッターコウカンメニュー	カッターコウカン	ジッコウ
	カバーヲアケテクダサイ	
	カッターヲコウカンシテクダサイ	
	カバーヲシメテクダサイ	
ギャップチョウセイメニュー	ヨウシアツ	ヒョウジュン 0.0mm ~ 1.6mm
	チョウセイ	ゼンブ #1 ~ #12
	#1セッテイ	1 ~ 4 ~ 7
	#2セッテイ	1 ~ 4 ~ 7
	#3セッテイ	1 ~ 4 ~ 7
	#4セッテイ	1 ~ 4 ~ 7
	#5セッテイ	1 ~ 4 ~ 7
	#6セッテイ	1 ~ 4 ~ 7
	#7セッテイ	1 ~ 4 ~ 7
	#8セッテイ	1 ~ 4 ~ 7
	#9セッテイ	1 ~ 4 ~ 7
	#10セッテイ	1 ~ 4 ~ 7
	#11セッテイ	1 ~ 4 ~ 7
	#12セッテイ	1 ~ 4 ~ 7

トラブルチェック用印刷サンプル

以下の印刷サンプルを参照して現在の状態にあてはまるものがあれば、解説を確認してください。
ギャップ調整が必要と思われます。



手順 ⇒ 本書「ギャップ調整」
129 ページ

解説 ⇒ 本書 178 ページ

クリーニングが必要と思われます。



手順 ⇒ 本書「ヘッドクリーニング」127 ページ

解説 ⇒ 本書 178 ページ

インクカートリッジの状態およびプリンタドライバの設定を確認する必要があると思われます。



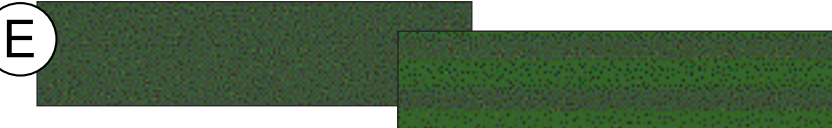
解説 ⇒ 本書 179 ページ
「印刷にムラがある、
薄い、または濃い」

印刷している用紙を確認する必要があると思われます。



解説 ⇒ 本書 180 ページ
「印刷がきたない、
汚れる、にじむ」

印刷方向を変更する必要があると思われます。



解説 ⇒ 本書 179 ページ
「印刷にムラがある、
薄い、または濃い」